

令和7年度
(令和6年度実績)

社会福祉年報

栃木市

令和7年12月発行

目次

社会福祉関係部署の概要

組織図	1
各課の事務分掌	3

事業の概要

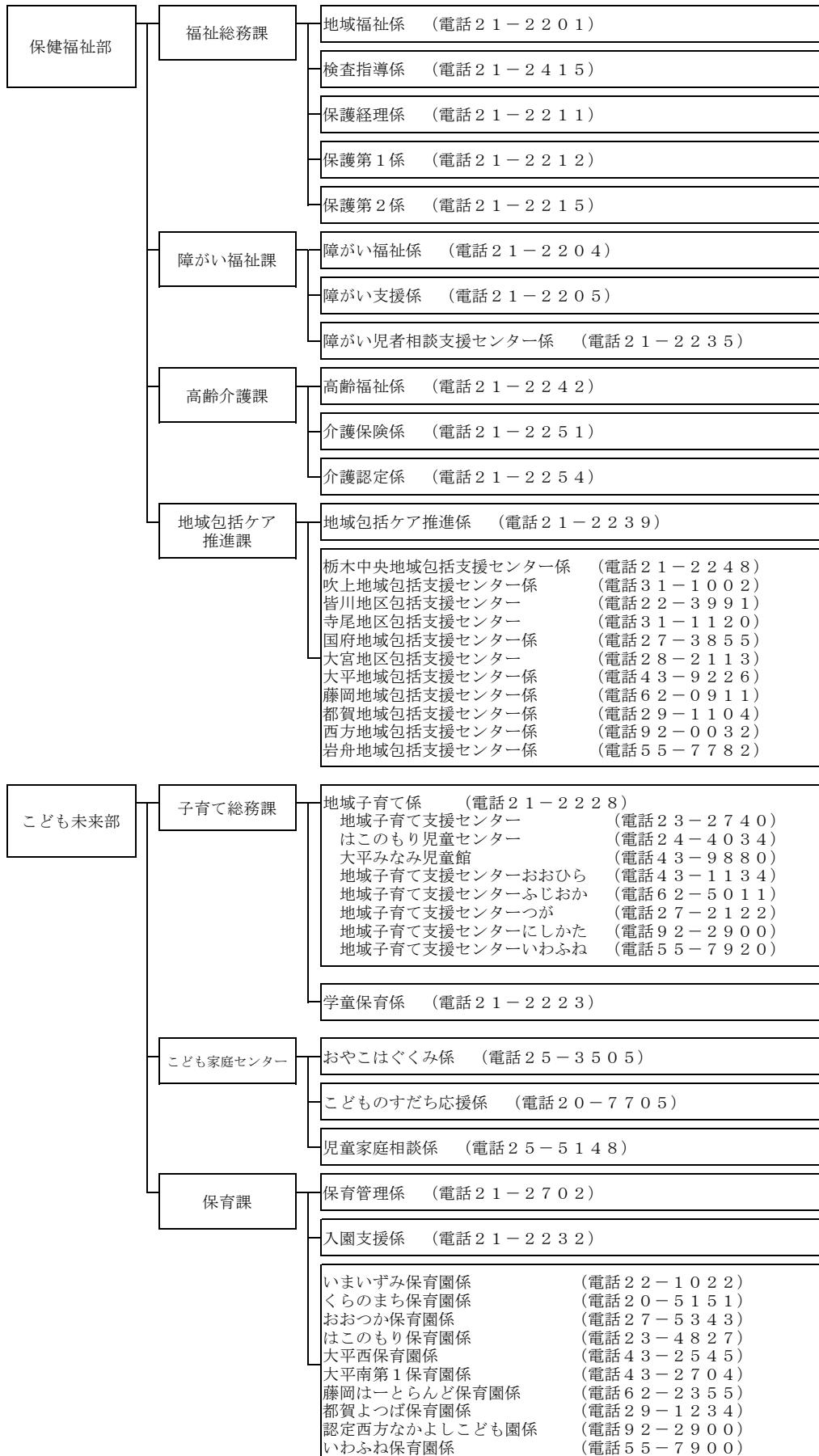
第1章 生活保護	11
第2章 子ども	16
第3章 障がい者福祉	56
第4章 高齢福祉	69
第5章 介護保険	96
第6章 社会福祉全般	100

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

栃木市社会福祉協議会概要	106
栃木市シルバー人材センター概要	155
栃木市福祉関係施設団体一覧表	159

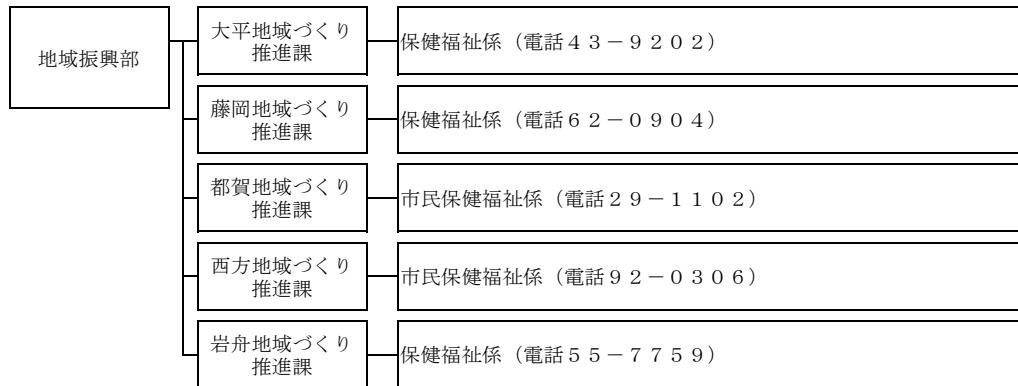
社会福祉関係部署の組織図

(令和6年度)



社会福祉関係部署の組織図

(令和6年度)



保健福祉部

福祉総務課

地域福祉係

- (1) 幹事課業務及び課の庶務に関すること。
- (2) 地域福祉の推進に関すること。
- (3) 栃木市社会福祉協議会に関すること。
- (4) 民生委員・児童委員に関すること。
- (5) 更生保護業務の支援に関すること。
- (6) 災害時要支援者に関すること。
- (7) 災害弔慰金及び災害見舞金に関すること。
- (8) 日本赤十字社に関すること。
- (9) 地域福祉基金に関すること。
- (10) 大平地域福祉センターの管理運営に関すること。
- (11) あいあいプラザに関すること。
- (12) その他福祉の総合調整に関すること。

検査指導係

- (1) 社会福祉法人の定款認可等及び指導監査に関すること。
- (2) 指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等、事業の指導監査並びに業務管理体制の整備等に関すること。
- (3) 指定一般相談支援事業者の指定等及び事業の指導監査に関すること。
- (4) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）に基づく事業の開始等の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。
- (5) 障害福祉サービス等情報公表制度に関すること。
- (6) 放課後児童健全育成事業の開始等の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。
- (7) 一時預かり事業の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。
- (8) 家庭的保育事業等の認可等及び事業の指導監査に関すること。
- (9) 児童福祉施設の設置の認可等及び事業の指導監査に関すること（保育所及び児童館に係るものに限る。）。
- (10) 認可外保育施設の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。
- (11) 隣保事業の開始届出の受理等に関すること。
- (12) 地域密着型サービス事業所及び小規模通所介護事業所等の指導監査に関すること。
- (13) 介護予防・日常生活支援総合事業の指定事業者等の指導監査に関すること。
- (14) 社会福祉連携推進法人に関すること。

保護経理係

- (1) 生活保護制度に係る経理に関すること。
- (2) 生活保護制度に係る国県支出金等に関すること。
- (3) 保護費即時払基金に関すること。

保護第1係 保護第2係

- (1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）による保護の措置に関すること。
- (2) 生活困窮者の自立支援に関すること。
- (3) 浮浪人並びに行旅病人及び行旅死亡人に関すること。
- (4) その他必要な保護に関すること。

障がい福祉課

障がい福祉係

- (1) 課の庶務に関すること。
- (2) 障がい福祉の企画及び調整に関すること。
- (3) 障がい者福祉関係団体の育成指導に関すること。
- (4) 特別児童扶養手当等の支給に関する法律（昭和39年法律第134号）による特別児童扶養手当、障害児福祉手当及び特別障害者手当に関すること。
- (5) 特定疾患者介護手当に関すること。
- (6) 福祉タクシー料金助成に関すること。
- (7) 障がい者自立支援医療（更生及び育成）に関すること。
- (8) 重度心身障がい者医療費受給資格者証交付申請書の受付に関すること。
- (9) 栃木県療育手帳交付規則（平成12年栃木県規則第23号）に基づく事務に関すること。
- (10) 地域における障がい福祉サービスの整備に関すること。
- (11) 栃木県心身障害者扶養共済条例（昭和45年栃木県条例第4号）に基づく事務に関すること。
- (12) 障がい者差別解消の推進に関すること。
- (13) その他の係に属さない障がい者（児）の福祉に関する事。（相談支援に関する事除く）

障がい支援係

- (1) 障がい者（児）の福祉に関する事（相談支援に関する事除く。）。
- (2) 児童福祉法（昭和22年法律第164号）、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）及び知的障害者福祉法（昭和35年法律第37号）による措置に伴う経理事務に関する事。
- (3) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による障がい福祉サービスに関する事。
- (4) 障がい者自立支援医療（精神）の受付に関する事。
- (5) 地域活動支援センターに関する事。

障がい児者相談支援センター係

- (1) 障がい者（児）の福祉の相談支援に関する事。
- (2) 障がい者の虐待及び権利擁護に関する事。
- (3) 障がい者等自立支援協議会に関する事。

高齢介護課

高齢福祉係

- (1) 課の庶務に関する事。
- (2) 高齢福祉の企画及び調整に関する事。
- (3) 敬老祝賀事業に関する事。
- (4) 高齢者関係団体の運営指導、連絡及び助成に関する事。

- (5) 栃木市シルバー人材センターに関すること。
- (6) 老人福祉センターの管理運営に関すること。
- (7) とちぎ西部生きがいセンターの維持管理に関すること。
- (8) 渡良瀬の里の管理運営に関すること。
- (9) 西方ふれあいプラザ及びさくらホームに関すること。
- (10) 小野寺ふれあい館に関すること。
- (11) 養護老人ホームへの入所に関すること。
- (12) 高齢者の生きがいづくりに関すること。
- (13) 戦傷病者及び戦没者等の遺族に関すること。
- (14) 高齢者ふれあい相談員に関すること。
- (15) その他高齢者福祉に関すること。

介護保険係

- (1) 介護保険事業の企画及び運営に関すること。
- (2) 介護保険給付に関すること。
- (3) 介護保険関係事業者に関すること。
- (4) 介護保険の施設整備に関すること。
- (5) 地域密着型サービス事業者の指定及び指導に関すること。
- (6) 指定居宅介護支援事業者の指定及び指導に関すること。
- (7) 介護保険サービスの苦情相談及び評価に関すること。
- (8) 介護保険介護給付費準備基金に関すること。
- (9) その他他の係に属さない介護保険に関すること。

介護認定係

- (1) 要介護及び要支援認定に関すること。
- (2) 介護保険被保険者の資格管理に関すること。
- (3) 訪問調査に関すること。
- (4) 主治医意見書に関すること。
- (5) 認定結果等の苦情相談に関すること。
- (6) 介護認定審査会に関すること。
- (7) その他介護認定に関すること。

地域包括ケア推進課

地域包括ケア推進係

- (1) 課の庶務に関すること。
- (2) 地域支援事業の推進に関すること。
- (3) 高齢者の在宅支援サービスに関すること。
- (4) 認知症施策の推進に関すること。
- (5) 在宅医療・介護連携推進事業に関すること。
- (6) 生活支援体制整備に関すること。
- (7) 多機関協働事業に関すること。

- (8) 地域支え合い活動に関すること。
- (9) 地域包括ケア推進会議に関すること。
- (10) 成年後見制度に関すること。
- (11) その他地域包括ケアシステムの構築に関すること。

栃木中央地域包括支援センター係

- (1) 地域包括支援センターの運営及び企画調整に関すること。
- (2) 地域支援事業の総合調整に関すること。
- (3) 地域支援事業の実施に関すること。
- (4) 指定介護予防支援事業に関すること。
- (5) 地域包括個別ケア会議に関すること。
- (6) 介護サービス利用の相談に関すること。
- (7) 高齢者の在宅支援サービスの利用等に関すること。
- (8) その他地域支援に関すること。

吹上地域包括支援センター係 国府地域包括支援センター係

- (1) 地域包括支援センターの運営に関すること。
- (2) 地域支援事業の総合調整に関すること。
- (3) 地域支援事業の実施に関すること。
- (4) 指定介護予防支援事業に関すること。
- (5) 地域包括個別ケア会議に関すること。
- (6) 介護認定申請等に関すること。
- (7) 介護サービス利用の相談に関すること。
- (8) 高齢者の在宅支援サービスの利用等に関すること。
- (9) その他地域支援に関すること。

大平地域包括支援センター係 藤岡地域包括支援センター係 都賀地域包括支援センター係 西方地域包括支援センター係 岩舟地域包括支援センター係

- (1) 地域包括支援センターの運営に関すること。
- (2) 地域支援事業の総合調整に関すること。
- (3) 地域支援事業の実施に関すること。
- (4) 指定介護予防支援事業に関すること。
- (5) 地域包括個別ケア会議に関すること。
- (6) 介護認定申請等に関すること。
- (7) 介護サービス利用の相談に関すること。
- (8) 高齢者の在宅支援サービスの利用等に関すること。
- (9) 精神保健の相談支援に関すること。
- (10) 母子保健に関する諸手続の受付及び相談等に関すること。
- (11) その他地域支援に関すること。

健康増進課

健康医療係

- (1) 課の庶務に関すること。
- (2) 保健衛生の普及啓発に関すること。
- (3) 保健福祉センターの管理運営に関すること。
- (4) 健康福祉センターの管理運営に関すること。
- (5) 献血の推進に関すること。
- (6) 地域医療に関すること。
- (7) 救急医療に関すること。
- (8) 自動体外式除細動器に関すること。
- (9) 地域医療対策基金に関すること。
- (10) その他他の係に属さない保健予防に関すること。

感染症対策係

- (1) 市医に関すること。
- (2) 予防接種に関すること。
- (3) 感染症予防及び対策に関すること。
- (4) 予防接種健康被害救済制度関すること。

健康づくり係

- (1) 健康増進法（平成14年法律第103号）に基づく健康増進事業に関すること。
- (2) 健康増進計画の推進に関すること。
- (3) 成人の各種健（検）診に関すること。
- (4) 特定保健指導に関すること。
- (5) 成人栄養指導に関すること。
- (6) 成人歯科保健に関すること。
- (7) 自殺対策計画の推進に関すること。
- (8) 組織横断的な保健師の総括に関すること。
- (9) その他健康づくりに関すること。

こども未来部

子育て総務課

子育て総務係

- (1) 幹事課業務及び課の庶務に関すること。
- (2) こども施策の企画及び推進に関すること。
- (3) 子ども・子育て会議に関すること。
- (4) 子ども・子育て支援事業計画に関すること。
- (5) 子ども未来基金に関すること。
- (6) 子育て応援企業登録制度に関すること。
- (7) 児童福祉関係団体（栃木市民生委員児童委員協議会連合会児童部栃木支部及び主任児童委員会を除く。）の育成に関すること。

地域子育て係

- (1) 児童手当、児童扶養手当及び遺児手当に関すること。
- (2) 赤ちゃん誕生祝金に関すること。

- (3) ひとり親家庭医療費受給資格者証交付申請書の受付に関すること。
- (4) 児童館の管理運営、指導及び連絡調整に関すること。
- (5) とちぎコミュニティプラザの維持管理に関すること。
- (6) 地域子育て支援センターの管理運営、指導及び連絡調整に関すること。
- (7) ファミリー・サポート・センターに関すること。
- (8) 栃木市民生委員児童委員協議会連合会児童部栃木支部及び主任児童委員に関すること。
- (9) その他他の係の属さない子育て支援施設に関すること。

学童保育係

- (1) 学童保育に関すること。
- (2) 民間学童保育の指導及び連絡調整に関すること。
- (3) 学童保育施設に関すること。

こども家庭センター

おやこはぐくみ係

- (1) 課の庶務に関すること。
- (2) 利用者支援事業（母子保健型）に関すること。
- (3) 妊娠出産包括支援事業に関すること。
- (4) 妊娠届出の受付及び母子健康手帳の交付に関すること。
- (5) 妊産婦及び乳幼児の健康診査、健康教育及び保健指導に関すること。
- (6) 新生児、未熟児等の訪問指導に関すること。
- (7) 養育医療に関すること。
- (8) 乳幼児家庭全戸訪問事業に関すること。
- (9) 不妊治療及び不育症治療の相談に関すること。
- (10) 妊産婦医療費受給者証交付申請の受付に関すること。
- (11) 個別避難計画の作成及び管理に関すること。
- (12) こどもなんでも相談窓口に関すること。

こどものすだち応援係

- (1) 利用者支援事業（母子保健型）に関すること。
- (2) こどもの心身の発達等に係るこども及びその保護者の相談、支援等に関すること。
- (3) こどもの心身の発達等を支援するための巡回相談に関すること。
- (4) こども及びその保護者への支援に必要な関係機関との連携及び調整に関すること。
- (5) こども及びその保護者への支援に係る人材育成に関すること。
- (6) こどもの心身の発達に係る情報提供及び啓発に関すること。
- (7) 未就学児ことばの教室に関すること。
- (8) 個別支援計画の作成及び管理に関すること。

児童家庭相談係

- (1) 児童虐待に関すること。
- (2) 要保護児童及び要支援児童に関すること。
- (3) 配偶者等からの暴力被害者の相談に関すること。
- (4) 母子支援施設措置に関すること。

- (5) 母子・父子家庭自立支援事業に関すること。
- (6) 母子及び父子並びに寡婦福祉法（昭和39年法律第129号）に基づく福祉資金の貸し付けの申請の受理等に関すること。
- (7) 女性の相談業務に関すること。
- (8) 家庭児童相談室に関すること。
- (9) 養育支援家庭訪問事業に関すること。
- (10) ひとり親家庭及び寡婦の福祉に関すること。
- (11) 個別支援計画の作成及び管理に関すること。

保育課

保育管理係

- (1) 課の庶務に関すること。
- (2) 保育所等の指導及び管理運営に関すること。
- (3) 保育所等の給食の企画運営に関すること。
- (4) 保育所運営の第三者評価の実施に関すること。
- (5) 保育所等の整備に関すること。
- (6) 保育所等整備基本方針に関すること。
- (7) 幼保小連携に関すること。

入園支援係

- (1) 保育所等の児童入退所に関すること。
- (2) 特別保育事業に関すること。
- (3) 保育料及び給食費に関すること。
- (4) 民間育児サービス対策事業に関すること。
- (5) 幼稚園補助事業に関すること。
- (6) 子どものための教育・保育給付に関すること。
- (7) 子育てのための施設等利用給付に関すること。

いまいすみ保育園係 くらのまち保育園係 おおつか保育園係 はこのもり保育園係 大平西保育園係 大平南第1保育園係 藤岡はーとらんど保育園係 都賀よつば保育園係 認定西方なかよしこども園係 いわふね保育園係

- (1) 保育所等の管理運営に関すること。

地域振興部

各総合支所地域づくり推進課

保健福祉係（大平、藤岡、岩舟）、市民保健福祉係（都賀、西方）

- (1) 地区民生委員・児童委員協議会に関すること。
- (2) 日本赤十字社に関すること。
- (3) 身体障がい者福祉の諸手続の受付に関すること。
- (4) 知的障がい者福祉の諸手続の受付に関すること。
- (5) 精神障がい者福祉の諸手続の受付に関すること。
- (6) 生活保護者等の諸手続の受付に関すること。

- (7) 児童福祉の諸手続の受付に関すること。
- (8) 高齢者福祉の諸手続の受付に関すること。
- (9) 戦没者遺族等の援護の申請受付等に関すること。
- (10) 介護認定を除く介護保険の申請受付等に関すること。
- (11) 予防接種及び集団検診の受付等に関すること。

事業の概要

第1章 生活保護

1 生活保護及び支援給付関係

(1) 被保護世帯数

ア 地区別状況

区分	総 数	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
世帯数	1,150	755	134	97	59	21	84
比率 %	100	65.7	11.7	8.4	5.1	1.8	7.3

イ 世帯類型別状況

区分	総 数	高齢者	障がい者	傷病者	母子	その他
世帯数	1,150	615	146	87	33	269
比率 %	100	53.5	12.7	7.5	2.9	23.4

ウ 労働力類型別状況

区分	総 数	世帯主 常用勤労者	世帯主 日雇労働者	世帯主 内職者	その他の 就労者	世帯員が 稼働	稼働者 なし
世帯数	1,150	54	96	2	4	24	970
比率 %	100	4.7	8.3	0.2	0.3	2.1	84.4

(2) 生活保険新規相談及び開始・廃止ケースの状況

月	新規ケースの処理状況					廃止件数
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	
4月	29	7	7	—	—	19
5月	31	17	16	1	—	12
6月	28	12	10	2	—	10
7月	46	21	13	2	6	14
8月	33	19	17	—	2	11
9月	31	22	20	—	2	17
10月	23	11	10	1	—	12
11月	29	19	17	—	2	9
12月	29	17	17	—	—	14
1月	34	16	14	1	1	19
2月	41	20	19	1	—	13
3月	30	18	18	—	—	14
合計	384	199	178	8	13	164

月 平 均	32	17	14	1	1	14
-------	----	----	----	---	---	----

(3) 保護施設入所状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

・施設名 共生の杜（救護施設）

フルーツガーデン（救護施設）

パルミラ（救護施設）

鹿島更生園（救護施設）

妙義白雲寮（救護施設）

・入所者数 12人

・入所状況内訳

(単位：人)

区分	令和5年度末	入所者	退所者	令和6年度末
共生の杜	3	-	-	3
フルーツガーデン	4	1	-	5
パルミラ	3	1	2	2
鹿島更生園	1	1	-	2
妙義白雲寮	2	-	2	-
合 計	13	3	4	12

(4) 生活保護費等の支出状況

・支出状況 【別表1】生活保護費等の支出状況

2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区分	件数(人)	支出額(円)
行旅死亡人	2	433,960
行旅病人	-	-
行旅人	-	-
合 計	2	433,960

3 生活困窮者自立促進支援事業関係

(1) 生活困窮者自立促進支援事業

事業の概要	相談者数	実施方法	
自立相談支援事業	315人	委託 栃木市社会福祉協議会	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて個々の状態にあった支援計画の作成等を行い、関係事業との連

			携を深めた支援を包括的、継続的に実施した。																								
家計改善 支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	22 人	家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行った。																								
学習支援 事業	委 託 栃木市社会福祉協議会	85 人	<p>午前・午後の 2 部に分けて、個別指導により週 6 時間の学習サポート塾及び通信学習を実施した。また、必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施した。また、小学 5, 6 年生の通信学習を実施した。</p> <p>(習熟度別学習) (単位 : 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学 1 年生</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>中学 2 年生</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>中学 3 年生</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>(通信学習) (単位 : 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 年</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学 5 年生</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>小学 6 年生</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>中学 1 年生</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>中学 2 年生</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>中学 3 年生</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table>	学 年	参加人数	中学 1 年生	9	中学 2 年生	8	中学 3 年生	21	合 計	38	学 年	参加人数	小学 5 年生	12	小学 6 年生	15	中学 1 年生	10	中学 2 年生	7	中学 3 年生	3	合 計	47
学 年	参加人数																										
中学 1 年生	9																										
中学 2 年生	8																										
中学 3 年生	21																										
合 計	38																										
学 年	参加人数																										
小学 5 年生	12																										
小学 6 年生	15																										
中学 1 年生	10																										
中学 2 年生	7																										
中学 3 年生	3																										
合 計	47																										

(2) 住宅支援給付事業関係（住居確保給付金）

年度	支給月数(月)	支出額 (円)
令和 4 年度	177	5,838,000
令和 5 年度	16	552,000
令和 6 年度	17	675,800

【別表1】生活保護費等の支出状況

・扶助費別支出状況

(単位：円)

月 別	被 保 護		生 活 人	住 宅 扶 助 費	教 育 扶 助 費	介 護 扶 助 費	医 療 扶 助 費	出 産 扶 助 費	生 業 扶 助 費	葬 祭 扶 助 費	就 労 自 立 扶 助 費	進 学 就 職 給 付 金	保 護 施 設 準 備 給 付 金
		世帯数											
4月	1,127	1,362	51,108,095	24,098,480	401,113	5,138,397	118,449,791	-	602,736	185,500	-	-	2,737,595
5月	1,130	1,368	52,462,349	24,594,737	484,820	5,399,750	105,141,610	-	73,994	254,282	-	-	2,721,425
6月	1,127	1,365	53,085,767	24,359,242	738,713	5,265,229	87,166,088	-	126,300	389,650	-	-	2,718,515
7月	1,132	1,372	51,216,031	24,332,504	385,440	5,453,853	84,292,917	-	57,015	-	20,000	300,000	2,918,915
8月	1,132	1,375	52,796,716	24,120,239	264,385	5,055,308	70,239,234	-	47,700	176,000	-	-	2,922,627
9月	1,135	1,381	51,594,332	23,912,197	442,280	5,395,341	105,067,685	-	42,400	193,600	-	-	2,773,515
10月	1,135	1,377	52,470,658	24,357,203	424,833	5,079,450	85,670,118	352,700	42,400	568,800	-	-	2,832,845
11月	1,141	1,382	57,157,273	25,492,350	420,785	5,021,542	87,516,643	-	77,860	-	20,000	-	2,842,607
12月	1,138	1,384	70,731,587	25,197,813	423,490	5,820,557	91,222,503	-	53,000	-	-	100,000	2,847,217
1月	1,147	1,398	58,151,898	24,441,380	428,880	5,607,103	94,126,478	363,000	79,700	383,610	50,733	-	2,847,945
2月	1,139	1,394	59,838,196	25,268,196	477,940	5,200,462	86,235,944	-	63,600	242,000	-	-	2,651,390
3月	1,150	1,412	58,751,486	25,765,588	553,810	5,484,061	87,037,078	-	38,770	2,063,310	24,533	300,000	4,997,234
合 計	 		669,364,388	295,939,929	5,446,489	63,921,053	1,102,166,089	715,700	1,305,475	4,456,752	115,266	700,000	35,811,830
月平均	1,136	1,381	55,780,366	24,661,661	453,874	5,326,754	91,847,174	59,642	108,790	371,396	9,606	58,333	2,984,319
扶助別構成比			30.71	13.58	0.25	2.93	50.56	0.03	0.06	0.20	0.01	0.03	1.64

・月別支出状況

(単位：円)

月	月 别 計	月	月 别 計	月	月 别 計	月	月 别 計	月	月 别 計	月	月 别 計	合 計
4月	202,721,707	5月	191,132,967	6月	173,849,504	7月	168,976,675	8月	155,622,209	9月	189,421,350	
10月	171,799,007	11月	178,549,060	12月	196,396,167	1月	186,480,727	2月	179,977,728	3月	185,015,870	2,179,942,971

※保護率 9.52‰ [% (パーセント) : 1000 分の幾つであるかを表す語。1 パーセントは 1000 分の 1。(人口 1,000 人当たりの保護者数)]

前年度比保護費 3.8%減
前年度比保護世帯数 0.3%増
前年度比保護人員 0.8%増

第2章 子ども

1 子ども・子育て会議の開催

本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、子ども・子育て会議を開催した。

回数	内容	備考
第1回	(報告事項) ・第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について (報告事項) ・栃木市こども計画の策定について (報告事項) ・公設学童保育の現状と今後のあり方について	9月17日
第2回	(審議事項) ・栃木市こども計画(案)について (審議事項) ・栃木市こども計画(案)に関するパブリックコメントの実施について	1月15日
第3回	(審議事項) ・栃木市こども計画の案について (審議事項) ・乳幼児等通園支援事業の認可等について (審議事項) ・特定教育・保育施設の利用定員の設定について (報告事項) ・特定教育・保育施設の利用定員の変更について	3月18日

2 栃木市こども計画の策定

子ども・子育て支援事業計画や子ども・若者計画をはじめとした、本市のこども施策を包含した計画として栃木市こども計画を策定した。また計画策定のための、パブリックコメント及びアンケート調査を行った。

(1) 栃木市こども計画(案)に関するパブリックコメント

対象者	・市内在住、在勤、在学の者 ・市内に事業所等を有する個人、法人等 ・市税の納税義務者 ・本計画に利害関係を有する者
実施期間	1月27日～2月26日
閲覧場所	・子育て総務課 ・市政情報センター ・各総合支所地域づくり推進課

	<ul style="list-style-type: none"> ・大宮、皆川、吹上、寺尾、国府の各公民館窓口 ・市ホームページ
提出方法	郵送、ファックス、電子メール、直接提出のいずれか
提出件数	5件

(2) 栃木市こどもアンケート

対象者	18歳未満のこども
実施期間	2月10日～3月2日
配布場所	<ul style="list-style-type: none"> ・はこのもり児童センター ・いまいづみ児童館 ・そのべ児童館 ・大平みなみ児童館 ・大平児童館
調査方法	紙面調査及びWEB調査
調査時期	2月17日～3月17日
提出件数	248件

3 赤ちゃんの駅

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的として、平成23年8月に赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

- ・赤ちゃんの駅登録数 95か所（公共施設59か所・民間施設36か所）
- ・移動式赤ちゃんの駅 1セット（貸出用1セット）

4 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む（取り組もうとする）企業を、子育て応援企業として登録し、その取組内容の周知を行った。

- ・子育て応援企業登録数 125企業

5 子ども未来基金

本市の未来を担う子どもたちの健全な成長に寄与し、子育てに対する支援を推進する事業の財源に充てるため、子ども未来基金を設置している。

(1) 子ども未来基金状況

(単位：円)

摘要	増額	減額	現在高	備考
令和5年度末残高	-	-	301,935,091	
一般会計へ繰入	-	57,722,000	-	
利子積立金	4,537	-	-	
寄附金等積立金	206,921,889	-	-	(2)寄附金内訳参照

令和6年度末残高	-	-	451,139,517	
----------	---	---	-------------	--

(2) 寄附金内訳 (単位:円)

区分	金額
個人からの寄附 4件	6,297,700
団体からの寄附 14件	3,834,689
ふるさと応援寄附金（栃木の子育て支援事業）	196,789,500
合計	206,921,889

6 児童に関する手当

種別	受給者数(人)	新規認定件数(件)
児童手当	11,060	2720
児童扶養手当	822	137
遺児手当	34	6

※令和6年10月に制度改正があったため、新規認定件数が昨年度と比較して大幅に増加した。

7 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降が誕生した保護者に祝金を支給した。

- ・支給額 4,650,000円
- ・支給状況

区分	祝金の額(円)	支給件数(件)
第2子	10,000	227
第3子以降	20,000	119

8 すくすく子育て応援事業

子育て世帯の経済的負担の軽減を行うとともに、育児の悩み等の相談に応じ子育て世帯を応援するため、出生時及び生後4か月ごろに紙おむつ等の育児用品の給付を行った。

- ・1回目（出生時） 632件（紙おむつSサイズ2袋・おしりふき1箱）
- ・2回目（生後4か月程度） 532件（紙おむつMサイズ2袋・おしりふき1箱）

9 地域組織活動（母親クラブ）への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に会員相互の交流を深めながら、世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

- ・会員数の内訳 (単位:人)

組織名	活動場所	会員数

10 ファミリー・サポート・センター事業

(1) 会員数の内訳 (単位：人)

育児依頼会員	590
育児提供会員	181
依頼・提供両会員	42
合 計	813

(2) 活動状況 (単位：件)

援 助 活 動 内 容	活 動 件 数
保育園・幼稚園への登園前の預かり及び送り	0
保育園・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	189
学童保育前の預かり及び送り	93
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	71
放課後の預かり及び送迎	331
子どもの習い事等の場合の援助	465
保育園・学校等休み時の援助	1
保護者等の短時間・臨時の就労の場合の援助	89
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	65
その他	378
合 計	1, 682

(3) 講習会等

(単位：人)

No	内 容	参 加 人 数
1	地域ぐるみの子育てのメリットや関わり方について	12
2	救命講習（応急手当）	11
3	子どもと楽しむ押し花アート	9
4	ハッピー子育て講座「自己肯定感を育み、心が育つために大切なこと」	8
5	栄養たっぷりおやつ作り	11
6	骨盤体操	8
7	栃木市健康診断の託児講習（全3回）	23

11 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和4年度	1, 097	1, 546	1, 118	358	78	43	19	3, 612	7, 871
令和5年度	1, 010	1, 038	785	493	77	31	18	3, 088	6, 540

令和 6 年度	1, 263	1, 253	760	513	295	67	22	3, 675	7, 848
---------	--------	--------	-----	-----	-----	----	----	--------	--------

(2) 活動状況

ア 日常活動

- ・参加者数 延べ 7, 848 人
- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談

(ア) えほんタイム

- ・実施時間 午前 11 時～11 時 20 分（月・木・金曜日）
午後 4 時～4 時 20 分（火・水曜日）
- ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操

(イ) 園庭開放（はこのもり保育園園庭）

- ・実施曜日 毎週火・水曜日
- ・実施時間 午前 11 時 30 分～正午

イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム 12 回 プチなかよしタイム 4 回
なかよしタイム 37 回
- ・参加者数 延べ 894 人
- ・実施内容 ほんわかタイム（0 歳児と保護者を対象）
ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動
プチなかよしタイム（1 歳児と保護者を対象）
ふれあい遊び・新聞紙遊び・散歩
なかよしタイム（2 歳児、3 歳児と保護者を対象）
集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施

・実施日時

区分	実施日	開催時間
ほんわかタイム	月 1 回火曜日	午前 10 時～11 時
プチなかよしタイム	5、8、11、2 月の第 2 火曜日	午前 10 時～11 時
なかよしタイム	毎週水曜日	午前 10 時～11 時

ウ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	子育て講座 「ベビーマッサージ」2 回	46	8	14 支援センター合同行事 「支援センターフェア」	99
2	子育て講座 「歯みがき講座」	19	9	0 歳講座 クリスマスコンサート	34
3	語りべ「間中一代さん」	21	10	クリスマス会 「ViVid コンサート」	28

4	子育て講座 「ベビーヨガ」	18	11	子育て講座 「親子リトミック」	24
5	運動会	23	12	0歳講座 チャクラマッサージ	19
6	総合合同避難訓練（2回）	24	13	お楽しみ会 「コロポックル」	23
7	子育て講座「親子ビクス」	20	14	スプリングコンサート	40
合 計					438

エ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容	相談 件数	相談方法	
		来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	10	8 2
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	3	3 -
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2 -
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	10	10 -
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	4	4 -
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	6	6 -
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	38	33 5
合 計		73	66 7

12 地域子育て支援センターおおひら

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
令和4年度	478	458	342	257	266	174	74	1,814	3,863
令和5年度	624	608	366	215	170	179	86	1,952	4,200
令和6年度	744	503	487	228	170	169	101	2,126	4,528

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 火曜日(月2回) (ころころ広場) 午前10時30分～11時15分
木曜日(月2回) (あかちゃんサロン) 午前10時30分～11時15分
木曜日(月4回) (すくすく木曜日) 午前9時～午後4時
木曜日(年2回) (リトルサロン) 午前10時30分～11時15分
木曜日(年4回) ツインズサロン 午前10時30分～11時15分
木曜日(年各1回) 2歳児リトミック・骨盤スリムヨガ
午前10時30分～11時15分

・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、親子ヨガ、リトミック、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

・実施回数 115回

・参加者数 延べ2175人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	ベビーマッサージ(3回)	96	6	大平西保育園交流会	10
2	大平南第1保育園交流会	14	7	バランスボールダンス	26
3	親子リトミック	25	8	ハロウィンお楽しみ会	52
4	14支援センター合同行事 「栃木市支援センターフェア」	別表(P28)	9	きゅーちゃんダンスを踊ろう (ケーブルテレビ)	34
5	ママの癒しタイム 「エアロビクス」	32	10	ママの癒しタイム 「フラワーアレンジメント」	24
合 計					313

ウ 子育て相談

(単位：件)

	相談内容	相談件数	相談方法	
			来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	0	0	0
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1	0
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	0	0	0
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	7	7	0
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1	0
対人関係	他の子との関わり ほか	0	0	0
その他の	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	38	33	5
合 計			47	42
				5

13 地域子育て支援センターふじおか

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
令和4年度	218	769	445	232	57	29	19	1,535	3,304
令和5年度	230	527	711	167	67	41	14	1,446	3,203
令和6年度	337	613	519	175	75	41	12	1,439	3,211

(2) 活動状況

ア 定例活動（わくわくタイム）

・実施曜日 木曜日又は金曜日（月3～4回）

- ・実施時間 午前 10 時 30 分～11 時 30 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい遊び、体操運動遊び、季節の製作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 28 回
- ・参加者数 延べ 373 人

読み聞かせタイム

- ・実施日 行事がない開設日
- ・実施時間 午前 11 時～（15 分程度）
- ・実施内容 歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操
- ・実施回数 107 回
- ・参加者数 延べ 1,006 人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活 動 名	参加人数	No	活 動 名	参加人数
1	ハッピー子育て講座	10	11	おいも掘り	中止
2	親子の音楽療法	27	12	親子のパーソナルカラーレッスン	14
3	藤岡はーとらんど保育園との交流会	8	13	絵本講座	10
4	親子クラフト	12	14	親子フィット	17
5	親子リトミック	21	15	14 支援合同行事「14 支援センターフェア」	別表
6	歯科衛生士さんの歯みがきのおはなし	11	16	米粉パンクッキング	21
7	骨盤ケア	16	17	クリスマス会	32
8	食育出前講座	10	18	はじめての語りべ	25
9	避難消火訓練、消防車見学	15	19	親子ビクス	12
10	エレクトーンコンサート	18	20	お楽しみ広場	27
合 計					306

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容	相 談 件 数	相 談 方 法	
		来 所	電 話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	7	7

排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	7	6	1
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	3	3	-
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	10	9	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	4	4	-
対人関係	他の子との関わり ほか	6	6	-
その他の	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	47	41	6
合 計		84	76	8

14 地域子育て支援センターワーク

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	保護者	合計
令和4年度	449	384	143	62	17	7	9	1,010	2,081
令和5年度	514	589	278	88	23	9	3	1,387	2,891
令和6年度	626	397	351	57	22	4	6	1,351	2,814

(2) 活動状況

ア 定例活動

すぐすぐタイム

- ・実施曜日 毎週木曜日
- ・実施時間 午前10時～11時
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 24回
- ・参加者数 延べ356人

読み聞かせタイム

- ・実施曜日 火・金
- ・実施時間 午前11時～（15分程度）
- ・実施内容 体操・手遊び・絵本・紙芝居
- ・実施回数 78回
- ・参加者数 延べ1,110人

イ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	ベビーヨガ	19	6	親子体操	41
2	0歳のリトミック	36	7	親子リトミック	17
3	親子エアロビクス	50	8	おはなし会	20
4	ベビーマッサージ	21	9	14支援センター合同行事 「14支援センターフェア」	別表

5	1歳からのリトミック	42			
合計				246	

ウ 子育て相談

(単位:件)

相 談 内 容	相 談 件 数	相 談 方 法	
		来 所	電 話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	14	14 -
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1 -
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	6	6 -
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	12	11 1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	6	6 -
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	5	5 -
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	14	13 1
合 計		58	56 2

15 地域子育て支援センターにしかた

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和 4 年度	88	170	57	58	11	5	1	363	753
令和 5 年度	167	184	54	41	24	7	4	445	926
令和 6 年度	205	290	194	41	28	54	11	723	1,546

(2) 活動状況

ア 定例活動

なかよしひろば

- ・実施日 月 6~7回
- ・実施時間 午前 10時30分~11時30分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 49回
- ・参加者数 延べ 586人

イ 特別活動

(単位:人)

No	活 動 名	参 加 人 数	No	活 動 名	参 加 人 数
1	親子フィット、親子ヨガ 3回	51	4	食育講座 2回	36
2	歯磨き指導(健口の話) 3回	25	5	人形劇鑑賞	11

3	総合避難訓練	12	6	パーソナルカラーレッスン	21
				合計	156

ウ 子育て相談

(単位：件)

相 談 内 容	相 談 件 数	相 談 方 法	
		来 所	電 話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	7	7
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	0	0
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	1	1
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	1	1
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	1	1
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の ストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	20	20
合 計		32	32

16 地域子育て支援センターいわふね

(1) 利用者数推移

(単位：人)

年齢 年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和 4 年度	231	302	173	54	29	16	13	756	1,574
令和 5 年度	323	347	229	25	12	2	24	869	1,831
令和 6 年度	326	197	179	23	8	29	1	782	1,545

(2) 活動状況

ア 日常活動

(ア) 読み聞かせ

- ・実施日 行事のない開設日
- ・実施内容 歌、絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操等
- ・実施回数 46 回
- ・参加者数 延べ 146 人

(イ) 園庭利用

- ・実施曜日 毎週火・金曜日
- ・実施時間 午前 11 時～正午
- ・実施内容 いわふね保育園園庭遊び
- ・実施回数 42 回
- ・参加者数 延べ 37 人

イ 定例活動

(ア) のびのび・うきうきルーム

- ・実施日 のびのびルーム：毎月 2 日間
うきうきルーム：毎月 1 日間

- ・実施時間 午前 10 時 30 分～11 時 30 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、誕生会、身体測定、カレンダー製作、体操遊び、リズム遊び、親子製作、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- ・実施回数 21 回
- ・参加者数 延べ 399 人

(イ) 計測と子育て相談の日

- ・実施日 毎月 1 回
- ・実施期間 午前 10 時～12 時
- ・実施内容 身体測定、子育て相談、親子交流等
- ・実施回数 12 回
- ・参加者人数 延べ 69 人

(ウ) 年中行事

- ・実施日 不定期
- ・実施時間 午前 10 時～11 時（お庭であそぼう 午前 11 時～正午）
- ・実施内容 年中行事に合わせ集団親子活動を行う。
- ・実施回数 12 回
- ・参加者数 延べ 191 人

ウ 特別活動

(単位：人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	0歳からの春の音楽会	33	7	赤ちゃんとパーソナル カラーレッスン	14
2	ベビービクス（2回）	23	8	えほんといっしょ	17
3	リズムと心の癒し（2回）	60	9	歯科衛生士さんの講話	14
4	Let's enjoy 体操	12	10	14 支援センター合同行事 「14 支援センターフェア」	別表
5	ベビーヨガ	9	11	骨盤ケア	15
6	ハッピー子育て講座	11	12	親子クラフト	15
			13	おはなし会	26
合 計					178

エ 子育て相談

(単位：件)

相談内容	相談件数	相談方法	
		来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	2	2
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	1	1

ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	2	2	-
対人関係	他の子との関わり ほか	-	-	-
その他の	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わりほか	33	31	2
合 計		41	39	2

【別表】地域子育て支援センター合同行事集計表

(単位：組)

No	活動名	参加組数
1	14支援センター合同行事 「栃木市支援センターフェア」	47
合 計		47

17 児童館運営委員会の開催

本市の児童館の適正な運営を図るため、児童館運営委員会を開催した。

開催日	内容
7月3日	(協議事項) ・栃木市児童館運営委員会正副委員長の選出について (報告事項) ・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業計画について

18 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

(1) はこのもり児童センター

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校1～3年	小学校4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均利用人員
3,160	2,167	3,309	1,926	324	4,656	15,542	293	53

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
季節の行事(遊べる行事)(7回) こいのぼりエコ工作・バンブー水鉄砲・スイカ割り・秋祭り・ニュースポーツに挑戦・お正月あそび・ひし餅積みゲーム	510	季節の行事(工作)(2回) タペストリー(お正月飾り)・恵方巻ロール	51
季節の行事(科学遊び)(1回) 七夕＆プラバン		体験バスツアー(1回) 那須ハイランドパーク	20
科学あそび工作(2回) オーシャンボトル・偏光板万華鏡風工作	106	バレンタインクッキング(1回) キラキラクッキー	19
母の日企画(1回)	41	進級工作(2回)(リサイクル) クリップボード・持ち物チェックボード	46
	22	春休み企画(1回)	36

空き瓶リメイク(リサイクル)		ビンゴ大会	
父の日企画(1回) 針金ハンガー	20	工作(2回) マーブリングうちわ・メモパッド	52
敬老の日企画(1回) ギフトボックス(リサイクル)	26	簡単工作(1回) ストロー笛	50
異文化交流(季節の行事)(1回) ハロウィン	62	実習生工作(1回) ドリームキャッチャー	16
異文化交流(調理)(1回) カレー&サラダ	16	移動動物園(1回)	237
合 計			1,330

(2) いまいづみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
3,008	1,224	2,499	586	3,106	33	10,456	295	35

イ 事業実施状況

(単位：人)

事 業 名	参 加 人 数	事 業 名	参 加 人 数
ママといっしょ(33回)	289	eスポーツ体験会(2回)	33
にこにこたいむ(3回)	61	野菜とお花の花だんづくり	7
収穫祭	4	じどうかんまつり	111
わくわくたいむ(7回)	182	カラオケ練習会(3回)	22
七夕飾り作り(6回)	50	いまいづみONステージ♪	10
県民の日カラオケ	35	豆まき会	21
こいのぼり作り	28	ひな人形作り	22
春休み・夏休み・冬休み工作	67	冬休み・春休みスポーツ大会	29
こどもアトリエ(2回)	20	風船バレー	12
熱中症予防講座	2	風船ボールあそび	10
子育てママの為の引き締めトレーニング(3回)	24	いまいづみリサイクル	30
親子DEわくわく体操	10	親子ヨガ	16
裏卓球大会	6	己書体験会	19
リッピー＆まるぶーのカラフル コメディーショー＆グリーティ ング	72	長期休みいまいづみ学習スペ ース	111
避難訓練(2回)	32	合 計	1,335

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	206	208	414	141

活動状況

いまいづみ子育てサロン（いまいづみ児童館内）

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、金曜日
- ・実施時間 午前9時～正午

(3) そのべ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
3,735	503	821	612	3,510	-	9,181	300	31人

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
親子ビクス（11回）	260	初めてのお化け屋敷	24
きねんび☆photo（11回）	139	敬老の日のプレゼント作り	139
ぺたぺたひろば（12回）	222	ポンポコたぬきで楽しもう	16
おひさまクラブ	223	みんなで作るパンプキン	237
おはなしの玉手箱	126	風船でポン	8
親子で愉快に笑いヨガ	24	みのむしたちがゆらゆら	124
こいのぼりを作ろう	90	みんなで作るクリスマス	171
親子ふれあい遊び	18	フルートコンサート	26
かたつむりを作ろう	113	たこたこあがれ	75
虫歯をなくそう	25	新春福引き	57
七夕飾り	162	かわいい鬼に変身	57
子育てハッピーアドバイス	34	リズムにのって楽しく遊ぼう	117
かるた大会	28	おひなさまを作ろう	113
楽しく踊ろう	24	楽しいおひなさま	25
勉強お助け隊	66	bingo大会&駄菓子屋さん	75
夏まつり	110	陶芸小物作り	41
合 計			2,969

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	951	909	1,860	149日

活動状況

そのべ子育てサロン（そのべ児童館内）

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、水曜日
- ・実施時間 午前9時～正午

(4) 大平みなみ児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
----	-------------	-------------	-----	-----	----	----	------	--------------

1,767	1,987	2,782	833	140	2,810	10,319	300	34
-------	-------	-------	-----	-----	-------	--------	-----	----

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
幼児クラブ (23回、うち1回中止) ※	785	ハロウィンイベント	274
こどもまつり	302	クリスマスオーナメント作り	115
母の日のプレゼント作り	10	門松作り	7
父の日のプレゼント作り	10	ハッピーくじ	59
七夕短冊書き	132	親子フラワーアレンジメント	7
スタディタイム（夏休み自習）	7	カプラであそぼう	19
スーパーボールすくい	68	子どもクッキング（4回）	58
敬老の日プレゼント作り	7	避難訓練（12回）	140
合 計			2,000

※戸外活動日で雨天のため

(5) 大平児童館

ア 利用状況

(単位：人)

幼児	小学校 1～3年	小学校 4～6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
6,656	1,580	2,146	1,782	6,751	193	19,108	300	64

イ 事業実施状況

(単位：人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぱくぱくクッキング（6回）	78	足型＆体重測定会（1回）	6
幼児クラブ（33回）	818	運動が好きになる体操教室	29
わいわい広場（22回） ※うち1回中止	479	天体観測（20回）	204
おさるのキャッチャーでお菓子をゲットしよう！！	33	みんなのアイディアでおまつりを盛り上げよう	216
子どもフェスティバル	340	栃木の特産品を味わおう	46
ベビーマッサージ（12回） ※うち2回中止	199	おうちでできるトレーニング教室（11回）※うち4回中止	50
出前児童館（2回）	670	産後のフェムケア矯正（11回） ※2回中止	65
工作あそび（5回）	96	お正月企画～はっぴーくじ～（8日間）	58
合 計			3,387

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位：人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	2,593	2,271	4,864	274

活動状況

子育てサロン てもんのおうち（大平児童館内）

・実施曜日 水曜日、木曜日、金曜日、土曜日、日曜日

・実施時間 午前9時～午後4時

19 (仮称) 子育て支援施設子どもの遊び場整備事業

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とした大型遊具を備えた児童遊戯施設の整備を予定していたが、令和元年東日本台風の影響により全序的に大型事業の見直しが行われ、当面の間整備が延期となったため、計画敷地の適正管理に努めた。

業務委託	業務内容	期間
旧下都賀病院・駐車場管理業務	①草刈り・残滓処分 ②草刈り・残滓処分	① 6月17日～7月2日 ② 9月23日～10月21日

20 学童保育事業

保護者の就労等により、昼間家庭での保護指導を充分に受けることができない小学生を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通じ社会性を養うことを目的として実施した。

- ・公設公営 40クラス
- ・公設民営 3事業者14クラス
- ・民設民営 6事業者10クラス

(1) 公設公営学童保育利用者数(令和6年5月1日時点)

(単位:人)

地域 (クラス)	学童保育名	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	
栃木 (11)	なかよし第1（栃木中央小）	14	14	16	0	0	0	0	44
	なかよし第2（栃木中央小）	15	11	8	0	0	0	0	34
	なかよし第3（栃木中央小）	0	0	9	15	9	9	9	42
	ひまわり第1（栃木第三小）	20	15	11	8	3	6	6	63
	ひまわり第2（栃木第三小）	0	12	7	7	2	2	2	30
	しろのうち第1（栃木第四小）	5	10	4	4	3	1	1	27
	しろのうち第2（栃木第四小）	7	9	6	5	0	0	0	27
	杉の木第1（栃木第五小）	18	12	16	10	4	3	3	63
	杉の木第2（栃木第五小）	10	8	8	9	5	2	2	42
	のびっこ第1（南小）	11	9	6	3	3	1	1	33
	のびっこ第2（南小）	10	8	7	4	5	1	1	35

	いとひば第1(吹上小)	13	12	13	3	3	0	44
	いとひば第2(吹上小)	9	12	10	9	1	1	42
	えのき(千塚小)	11	8	7	11	5	0	42
	しろやま(皆川城東小)	1	6	5	8	6	4	30
大平 (9)	大平中央第1(大平中央小)	17	14	12	12	3	0	58
	大平中央第2(大平中央小)	16	14	14	10	4	0	58
	大平南第1(大平南小)	14	11	12	3	1	1	42
	大平南第2(大平南小)	14	9	11	5	3	2	44
	大平東第1(大平東小)	5	7	3	6	4	2	27
	大平東第2(大平東小)	6	7	5	6	3	0	27
	大平西第1(大平西小)	18	25	23	0	0	0	66
	大平西第2(大平西小)	14	16	12	0	0	0	42
	大平西第3(大平西小)	0	0	0	23	13	5	41
藤岡 (4)	部屋(部屋小)	1	5	2	3	2	0	13
	藤岡第1(藤岡小)	8	12	9	5	3	2	39
	赤麻(赤麻小)	5	9	4	4	2	2	26
	三鴨(三鴨小)	4	6	2	2	0	0	14
都賀 (5)	げんきっこ第1(合戦場小)	37	0	21	0	7	6	71
	げんきっこ第2(合戦場小)	0	20	0	17	0	0	37
	さくらんぼ第1(家中小)	3	3	7	2	2	8	25
	さくらんぼ第2(家中小)	4	3	8	4	3	3	25
	キッズ(赤津小)	5	4	12	13	7	0	41
岩舟 (7)	岩舟第1(岩舟小)	9	9	5	6	6	3	38
	岩舟第2(岩舟小)	7	7	7	8	5	3	37
	岩舟第3(岩舟小)	9	8	4	6	4	4	35
	静和第1(静和小)	5	7	11	10	4	2	39
	静和第2(静和小)	9	9	3	10	1	6	38
	小野寺北(小野寺小)	2	3	2	1	1	1	10
	小野寺南(小野寺小)	6	2	3	6	1	4	22
	合計	362	356	325	258	128	84	1,513

(2) 公設民営学童保育利用者数(令和6年5月1日時点)

(単位:人)

地域 (クラス)	学童保育名	学年						計
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	
栃木 (11)	スマイルクラブきたA(国府北小)	16	10	12	0	0	0	38
	スマイルクラブきたB(国府北小)	15	10	11	0	1	0	37
	スマイルクラブきたC(国府北小)	0	0	0	17	16	2	35
	スマイルクラブこくちょう(国府南小)	5	4	7	0	1	5	22
	スマイルクラブみなみA(大宮南小)	10	6	9	7	10	5	47

	スマイルクラブみやのこ 1 (大宮北小)	24	16	0	0	0	0	40
	スマイルクラブみやのこ 2 (大宮北小)	22	18	0	0	0	0	40
	スマイルクラブみやのこ 3 (大宮北小)	0	0	21	15	0	0	36
	スマイルクラブみやのこ 4 (大宮北小)	0	11	20	0	7	0	38
	スマイルクラブみやのこ 5 (大宮北小)	0	0	0	20	12	5	37
	寺尾学童保育(寺尾小)	9	1	10	2	9	2	33
西方 (3)	西方児童クラブ(西方小)	8	0	3	8	10	4	33
	第2西方児童クラブ(西方小)	0	18	14	6	3	1	42
	真名子児童クラブ(真名子小)	4	5	1	7	0	2	19
	合計	113	99	108	82	69	26	497

(3) 民設民営学童保育利用者数(令和6年5月1日時点) (単位:人)

地域 (クラス)	学童保育名	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
栃木 (6)	3J学童クラブ	2	5	2	4	23	7	43	
	さくら学童クラブ	16	15	12	6	1	0	50	
	さくら第2学童クラブ	15	13	7	9	6	3	53	
	栃木3J学童クラブ	2	6	7	12	4	4	35	
	栃木さくら学童クラブ	12	15	5	9	4	1	46	
	SES	9	10	11	9	2	0	41	
大平 (2)	学童保育フレンド	4	4	13	7	1	0	29	
	ハートキッズ	2	6	9	3	3	0	23	
藤岡 (2)	Fuji Kids Academy	16	8	5	4	4	3	40	
	ひまわり学童クラブ藤岡校	2	3	5	5	2	4	21	
	合計	80	85	76	68	50	22	381	

21 学童保育施設整備事業

年々増加傾向にある学童保育利用者の受入れ拡大を図るため、社会福祉法人鐘の鳴る丘友の会が実施する学童保育施設整備に対し補助金を交付した。

補助額：155,672,000円

定員

(単位:人)

学童保育名	令和6年度	令和7年度	増減	備考
3J学童クラブ	36	43	7	移設
さくら3Jホール学童クラブ	0	43	43	新設
栃木3J学童クラブ	26	43	17	移設
栃木さくら学童クラブ	36	43	7	移設
さくら学童クラブ	48	48	0	既存
さくら第2学童クラブ	60	60	0	既存
合計	206	280	74	

22 保育所等整備

令和2年3月に策定した「栃木市保育所等整備基本方針」に基づき、いまいづみ保育園については、令和3年度に選定した事業者の整備計画により施設整備を実施していたが、令和6年度で終了した。

また、栃木市大平南第1保育園の屋根や外壁の改修工事を施工した。

令和7年度の栃木市いまいづみ保育園の解体工事施工に向け、設計業務を委託した。

(1) 民設民営施設整備スケジュール（いまいづみ保育園）

- ・令和5年度 実施設計、工事着手 など
- ・令和6年度 工事、保護者等説明会 など
- ・令和7年度 開園

23 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

- ・実施園 大平南第1保育園
いわふね保育園

24 幼保小連絡協議会交付金交付事業

保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連携を強化することを目的とする協議会の活動に対する交付金を活用しながら、研修会を実施した。

- ・5月14日 第1回研修会
- ・10月15日 第2回研修会

25 施設運営全般(公立)

(1) 施設運営上の目標

- ・幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
- ・幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の有効利用
- ・保育内容の充実と技術の向上
- ・安全対策と緊急時の対応
- ・地域における子育て支援

(2) 保健管理

ア 健康診断の実施状況

区分	回数	実施月	対応
健康診断	2	5月・10月	結果を保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果を保護者に連絡

イ 検便等の実施状況

区分	回数	実施月	対応
寄生虫卵検査	1	6月	結果を保護者に連絡
尿検査	2	5月・10月	結果を保護者に連絡

ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

(ア) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察し、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ウ) 伝染病の発生と管理

- ・流行性疾患の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。
- ・保護者に掲示等で流行の周知。

(3) 児童保育の内容

ア 保育目標

- ・心身ともに健康な子ども
- ・自分で考え行動する子ども
- ・喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・人とのかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・豊かな感性を持つ子ども
- ・地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案及び日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区分	社会的行事に合わせた行事	主な行事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭
8月	お盆	
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会
11月	文化の日、勤労感謝の日	
12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

・特別支援保育対象児童数

(単位：人)

施設名	人数	施設名	人数
いまいづみ保育園	12	大平南第1保育園	6
くらのまち保育園	6	藤岡はーとらんど保育園	6
おおつか保育園	6	都賀よつば保育園	4
はこのもり保育園	6	認定西方なかよしこども園	10
大平西保育園	5	いわふね保育園	10
合計		合計	71

・保育方法 混合保育で実施

(4) 防災対策の状況

ア 設備、遊具等の整備点検

イ 避難訓練

ウ 安全のための実施訓練

事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的に実施

エ 災害時対応マニュアルの確認

(5) 給食実施状況

ア 予定献立の作成

献立は、管理栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

種類	区分	給食構成	
公立保育園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	
	3歳以上児	主食（木曜日のみ）、副食、おやつ	
認定西方なかよしこども園	3歳未満児	主食、副食、おやつ（完全給食）	
	3歳以上児	保育園 幼稚園	主食、副食、おやつ（完全給食） 主食、副食（完全給食）

26 幼児教育・保育の無償化に伴う副食費の減免実施

幼児教育・保育の無償化後に実費徴収となる副食費については、市独自の減免拡充を行い、保護者負担の軽減に努めた。

27 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

(市単独補助事業幼稚園等第三子以降支援特別補助金)

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を減免した園に対し交付する補助金。

・交付園 8園

・交付対象人数 12人

- ・交付額 1,621,050円

28 幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために交付する補助金。

- ・交付園 16園

- ・交付額 300,000円×16園＝4,800,000円

29 幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために交付する補助金。

- ・交付園 16園

- ・交付額 500,000円×16園＝8,000,000円

30 幼稚園等児童災害共済等加入費補助事業

市内の私立保育園、認定こども園、小規模保育事業所に入園する就学前児童の事故等への適切な対応や安心安全な教育・保育環境の確立を図るため、災害共済又は賠償責任保険の加入費に対し交付する補助金。

- ・交付園 26園

- ・交付額 1,183,035円

31 幼稚園等療育支援補助事業

私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受け入れる私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設に対し交付する補助金。

- ・交付園 15園

- ・交付額 500,000円×15園＝7,500,000円

32 保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所・認定こども園(保育部分)・小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育を必要とする乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育することにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭を支援するため、乳幼児の入園や保育料等に関する相談等を行った。

(1) 入所状況

ア 年齢別児童数（3月1日現在）

（単位：人）

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保育所	いまいづみ保育園	6	13	18	16	40	93
	くらのまち保育園	11	16	15	20	42	104
	おおか保育園	6	7	12	12	28	65

	はこのもり保育園	13	16	18	28	58	133
	大平西保育園	6	9	12	9	27	63
	大平南第1保育園	2	6	4	4	14	30
	藤岡はーとらんど保育園	5	5	9	11	21	51
	都賀よつば保育園	5	18	21	21	55	120
	いわふね保育園	11	13	16	17	29	86
	さくら第2保育園	12	38	0	0	0	50
	けやき保育園	19	26	29	29	57	160
	大平中央保育園	10	14	17	19	38	98
	ひかり保育園	10	13	12	15	39	89
	フォレストキッズ保育園	14	18	19	21	43	115
	すみれ保育園	5	10	11	9	24	59
	市外委託	4	4	9	7	17	41
認定こども園 (保育部分)	認定西方なかよしこども園	8	11	12	14	43	88
	認定こども園アルス幼稚園	6	12	11	20	45	94
	認定こども園アルス南幼稚園	1	7	9	13	30	60
	認定こども園おおみや幼児教育センター	12	15	15	20	32	94
	認定こども園國學院大學栢木二杉幼稚園	3	7	8	9	18	45
	さくら学園 SEI 認定こども園	0	9	11	9	36	65
	認定こども園さくら	10	2	49	51	114	226
	認定こども園栢木幼稚園	5	3	5	5	10	28
	認定こども園ひらかわ幼稚園	3	2	6	7	14	32
	認定こども園吹上幼稚園	6	16	17	17	36	92
	認定こども園若葉幼稚園	3	7	6	7	14	37
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	6	15	14	16	41	92
	認定こども園大平みなみ幼稚園	12	14	20	12	36	94
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	5	7	9	11	38	70
	認定こども園ふじおか幼稚園	9	8	21	18	44	100
	認定こども園都賀幼稚園	3	11	12	17	25	68
	認定こども園岩舟幼稚園	6	12	17	7	24	66
	認定こども園しづわでら幼稚園	14	27	33	32	76	182
	市外委託	5	8	9	5	16	43
小規模保	ちびっこランドイオン栢木園	3	9	7	-	-	19
	きらら保育園栢木大宮	5	8	9	-	-	22

育事業所	う ず ま 保 育 園	6	6	7	-	-	19
	とちぎメリーランド保育園	4	6	7	-	-	17
	市 外 委 託	0	1	1	-	-	2
	合 計	274	449	538	529	1,226	3,016

イ 副食費免除の状況（3月1日現在）

（単位：人）

区分	免除なし	公的免除	独自免除	合計
令和6年度	1,888	660	402	2,950
令和5年度	2,143	559	417	3,119

※公的免除：国基準による免除対象者数

※独自免除：市基準による免除対象者数

※他市町からの受託者については、在住地算定区分のため含まない。

(2) 延長保育の状況

（単位：人）

年度	標準時間認定児童 延べ利用人数	短時間認定児童 延べ利用人数
令和6年度	11,391	21,254
令和5年度	45,783	34,728
令和4年度	45,268	27,852

(3) 一時預かりの状況

（単位：人）

年度	一般型 延べ利用者数	幼稚園型 延べ利用者数	余裕活用型 延べ利用者数
令和6年度	4,042	30,493	49
令和5年度	5,194	31,783	99
令和4年度	3,394	34,028	164

(4) 休日保育の状況

（単位：人）

実施施設名	延べ利用者数
認 定 こ ん も 園 さ く ら	268

(5) 病児保育事業

（単位：人）

実施施設名	病児対応型 延べ利用者数	病後児対応型 延べ利用者数	体調不良児対応型 延べ利用者数
フォレストキッズ保育園	242		
認 定 こ ん も 園 さ く ら		12	
とちぎメリーランド保育園			184

(6) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、世代間のふれあいを行った。

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさや育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位：回)

区分	実施施設名	実施回数		
		ア	イ	ウ
保育所	いまいづみ保育園	3	-	1
	くらのまち保育園	2	-	1
	おおつか保育園	2	1	1
	はこのもり保育園	-	-	6
	大平西保育園	-	1	-
	大平南第1保育園	1	1	1
	藤岡はーとらんど保育園	1	1	1
	都賀よつば保育園	1	1	4
	いわふね保育園	-	1	2
	さくら第2保育園	12	12	12
	けやき保育園	-	2	2
	大平中央保育園	-	-	6
	ひかり保育園	1	-	1
	フォレストキッズ保育園	2	3	5
	すみれ保育園	1	1	-
認定こども園(保育部分)	認定西方なかよしこども園	-	-	1
	認定こども園アルス幼稚園	1	16	16
	認定こども園アルス南幼稚園	-	19	19
	認定こども園おおみや幼児教育センター	4	14	12
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	-	-	-
	認定こども園さくら	12	12	12
	さくら学園SEI認定こども園	5	2	2
	認定こども園栃木幼稚園	1	68	71
	認定こども園ひらかわ幼稚園	-	12	-
	認定こども園吹上幼稚園	-	-	-
	認定こども園若葉幼稚園	1	65	66
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	3	3	30

	認定こども園 大平みなみ幼稚園	2	6	-
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	3	20	42
	認定こども園 ふじおか幼稚園	5	4	12
	認定こども園 都賀幼稚園	1	6	-
	認定こども園 岩舟幼稚園	4	3	-
	認定こども園 しづわでら幼稚園	-	34	13
小規模保育事業所	ちびっこランドイオン栃木園	-	-	-
	きらら保育園 栃木大宮	1	-	-
	うずま保育園	2	-	1
	とちぎメリーランド保育園	1	-	-
合 計		72	308	340

33 子育てのための施設等利用給付費

- ・1号認定児童・・・2名
- ・2号認定児童・・・183名 預かり保育利用 179名
　　認可外保育施設利用 3名
　　一時預かり事業利用 1名
- ・3号認定児童・・・4名 認可外保育施設利用 3名
　　一時預かり事業利用 1名

34 こどもなんでも相談室事業

(1) 妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付（各総合支所分を含む）

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行い、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるため、窓口において母子健康手帳の交付を行った。母子健康手帳交付者及び転入の妊婦に対して、妊娠・出産についてのアンケート及び個別面接を実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行った。また、リスクアセスメントシートをもとに係内で要支援ケースカンファレンスを実施し、特に支援が必要な妊婦への支援方針を検討し安心して出産が迎えられるよう支援した。

- ・受理及び交付状況

(単位：人)

妊娠届出数	母子健康手帳交付数				
	妊娠届出	双胎	紛失等	海外からの転入	
704	743	704	6	12	21

- ・転入の妊産婦 49人

- ・要支援ケースカンファレンス実施回数 51回
- ・要支援ケースカンファレンス検討者数 318人

(2) 低体重児の届出・未熟児訪問指導

体重が2,500g未満の児を出産、または妊娠37週より前に早産した場合は、保護者か

らの届出を受け、保健師や助産師等が家庭訪問を実施し、児の発達状況や家庭環境に応じた適切な養育指導を行った。

- ・届出数 66件
- ・訪問延べ数 87件

(3) 新生児・産婦訪問指導

新生児期の子育ての悩みや不安及び母親の心身の不安に対して助言指導するために、保健師や助産師等による訪問指導を行った。

- ・訪問実数 33件
- ・訪問延数 42件

(4) 産前産後サポート支援

ア 若年妊産婦支援

10代の若年妊産婦は、出産や育児の情報不足、経済問題、支援の繋がりにくさなど複数の課題を抱えていることが多い。そのため、妊娠中から安全な出産や安心して子育てが出来るよう、電話面接、訪問、個別教室などの支援を実施した。

- ・支援件数：13件

イ 多胎妊産婦支援事業

身体的リスクが高く、産後における育児等の負担が大きい多胎妊産婦に対し、早い時期から必要な情報を提供するとともに、多胎育児経験者による家庭訪問や交流会を実施し、不安軽減と孤立予防を図った。

- ・プレツインズ（多胎児出産準備教室）

実施数：1組

- ・産後ピア家庭訪問（多胎育児経験者家庭訪問）

訪問回数：産婦5件

- ・makingツインズフレンズ（多胎児家庭交流会）

実施回数：3回

参加延べ人数：54人

参加組数：17組

ウ 産前産後ヘルパー派遣事業

多胎妊産婦や日中支援者がいない妊産婦に対し、ヘルパーを派遣し家事や育児の負担軽減を図った。

- ・利用状況

単胎		双胎	
利用者数 (人)	利用回数 (回)	利用者数 (人)	利用回数 (回)
20	202	6	76

(5) 産後ケア事業

産後も安心して子育てができる支援体制を確保するため、産後1年未満で支援を必要とする母子に対し、心身のケア、育児のサポート等を行う産後ケア事業を実施した。

- ・利用状況

短期入所型		通所型		居宅訪問型	
実人数 (人)	延利用回数 (回)	実人数 (人)	延利用回数 (回)	実人数 (人)	延利用回数 (回)
70	166	38	103	124	281

(6) 健康相談・支援

ア 生後2週間目全戸電話相談

出産を終え、退院後の不安を抱きやすい時期に、子育てや母親の心身等の不安に対して助言指導するために、保健師及び助産師による電話相談を行った。

- ・対象者数 640人
- ・実施数 635人
- ・実施率 99.2%

35 妊産婦健康診査事業

(1) 妊産婦健康診査

妊娠婦の健康診査の徹底と経済的支援を図るため、1人につき妊娠健康診査14回（多胎妊娠は19回）と産婦健康診査2回の受診票を交付し、妊娠婦の健康管理の向上を図った。（母子健康手帳交付時に受診票を配付、医療機関に委託して実施）

- ・妊娠健康診査受診状況 (単位：人)

回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目
受診者数	684	668	669	666	642	639	620
回数	8回目	9回目	10回目	11回目	12回目	13回目	14回目
受診者数	638	612	572	614	469	336	183
回数	15回目	16回目	17回目	18回目	19回目	計	
受診者数	2	0	0	0	0	8,014	

- ・産婦健康診査受診状況 (単位：人)

回数	1回目 (産後2週間目)	2回目 (産後1か月目)	計
受診者数	568	617	1,185

(2) 妊産婦歯科健康診査

妊娠婦を対象に口腔衛生の向上を図るため、市内の歯科医院において、歯科健康診査及び保健指導を行った。

	対象者数(人)	受診者数(人)
妊娠	704	275
産婦	593	171

36 母子保健事業

(1) 健康診査

ア 乳幼児健康診査

乳幼児の健康増進及び疾病の早期発見を目的に健康診査を実施し、身体発育及び精神発達の状況を確認した。また、育児等についての相談・指導を行い、育児不安の軽減を図った。4か月児健診及び9か月児健診では、助産師を配置し、乳房トラブルの対応方法や母乳の与え方等の相談に応じ、1歳6か月児及び3歳児健診では、心理職を配置し、親子関係や発達障がいの相談に応じた。4か月児健診から3歳児健診では、栄養士による離乳食や食事に関する相談を行った。

更に3歳児健診では眼科疾患早期発見のため、屈折検査を実施した。精密検査対象となったのは全体の15.9%であり、うち有所見者は9.8%であった。未受診者については、電話や家庭訪問にて勧奨を行った。

・会場 栃木保健福祉センター、大平健康福祉センター

(ア) 健康診査

区分	実施回数 (回)	対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	要観察 (人)	治療中 (人)	要治療 (人)	要精検 (人)
4か月児	34	651	648	99.5	96	31	0	13
9か月児	35	692	689	99.6	123	43	2	25
1歳6か月児	32	760	751	98.8	119	35	5	51
3歳児	37	925	920	99.5	134	25	49	225

(イ) 相談・指導

(単位：件)

区分	母乳相談	栄養相談	心理相談
4か月児	108	38	-
9か月児	32	211	-
1歳6か月児	-	109	143
3歳児	-	116	181

イ 1か月児健診

疾病及び異常を早期に発見し適切な指導を行うことで、その進行を未然に防止するとともに、児のすこやかな成長と子育て家庭を支援することを目的に、1か月児健康診査の費用の助成を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳(人)			
			異常なし	要経過観察	要治療	要指導
582	580	99.7	559	19	0	2

※異常なしに記載なし含む

ウ 2歳児歯科健康診査及び育児相談

う歯の予防知識の普及とう歯の罹患率減少につなげることを目的に、市内の歯科医院において、2歳児を対象に歯科健康診査及びフッ化物塗布を行った。

	対象数 (人)				計	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
		R5受診数 (人)	R6受診数 (人)				
R3年度生まれ	876	445	217	662	75.6	24 (3.6%)	
R4年度生まれ	792	-	469	469	59.2	14 (3.0%)	

※受診可能期間が2歳の誕生日から1年間のため生まれた年度ごとに集計

エ 6歳児歯科健康診査及び育児相談

歯質の強化とう歯予防への意識の高揚を図ることを目的とし、市内の歯科医院において、6歳児を対象に歯科健康診査及びフッ化物塗布を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	う歯のある児 (人)
1082	424	39.2	81 (19.1%)

オ 乳児先天性股関節脱臼検診

3～4か月児を対象に委託医療機関において、股関節脱臼の早期発見、適切な療育指導を目的に検診を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)		
			異常なし	要経過観察	要治療
644	614	95.3	601	13	0

カ 新生児聴覚検査

聴覚障がいを新生児期に発見し、早期に医療及び療育につなげることで適切な言語の取得を促すとともに、成長発達への影響を最小限に抑えることを目的に検査を行った。

対象数 (人)	受診数 (人)	受診率 (%)	結果内訳 (人)	
			異常なし	要精密検査
646	644	99.7	639	5

(2) 健康教育

ア Hello赤ちゃん教室

妊婦とそのパートナーまたは支援者に対して、助産師や栄養士による講話や参加者でグループワークを行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター
- ・実施数 8回
- ・参加者数

参加者 (組)	内訳 (人)		
	妊婦	夫	祖父母等
66	66	57	4

イ プレパパ教室

妊婦の夫またはパートナーに対して、助産師による講話や育児体験、先輩パパによる体験談、交流会を行った。

- ・会場 栃木保健福祉センター、こどもっちパーク
- ・実施数 4回
- ・参加者数

参加者	内訳 (人)

(組)	夫	妊婦
36	36	4

ウ 細乳食教室

5～8か月の乳児とその保護者を対象に、離乳食の困り事や不安を軽減するため、講話や個別相談を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 6回
- ・参加者延べ数 59組

エ にこにこ教室

発達や関わり方に悩みのある2歳の子どもを持つ保護者と児を対象に、親子遊び、専門職による発達の見立て、個別相談を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 22回
- ・参加者延べ数 112人

オ 思春期保健事業

命の大切さを知り、自尊感情や自己決定能力を高めていくため、小中学生を対象に、性（生）教育の授業協力を行った。

- ・授業協力

対 象	実施回数 (回)	参加人数 (人)
		児童・生徒
小 学 校	3	52
中 学 校	8	956

カ だっこだっこ絵本事業

9か月児とその保護者を対象に、親子のふれあいを促進し、豊かな親子関係づくりとゆとりある育児を支援するため、絵本の配布を行った。

- ・実施回数 35回（9か月児健康診査時）
- ・参加者延べ数 689組

キ 出前講座

地域住民や施設等からの要望に基づき、幼児期の食事や小児生活習慣病を予防するための健康講話を開催した。

- ・実施回数 10回
- ・参加者延べ数 214人

ク びよびよ交流会

出生数の少ない地域（藤岡地域、都賀地域、西方地域、岩舟地域）に居住する乳児と保護者に対して交流会を開催し、親子の繋がりを築き、子育ての悩みを共有できるよう支援するとともに、地域の子育て情報を提供した。

- ・会 場 北部健康福祉センター、藤岡保健福祉センター
CITY GYM & SPA 遊楽々館（岩舟健康福祉センター）
- ・実施回数 6回

- ・参加者延べ数 50組

(3) 健康相談

ア 子育て相談

乳幼児期の子どもを持つ保護者に対し、育児、栄養、歯科に関する相談及び指導を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 11回
- ・参加者延べ数 117組

イ のびのび相談

1歳6か月児健診や3歳児健診及び相談・家庭訪問等において発達の問題や強い育児不安が見られた幼児期の子どもを持つ保護者に対して、心理職が個別相談に応じることで児の健全な発達を促し育児支援を行った。

- ・会 場 栃木保健福祉センター
- ・実施回数 24回
- ・参加者延べ数 56組

ウ こにちは赤ちゃん訪問事業

生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師・看護師が訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、3つの質問票（育児支援チェックリスト、エジンバラ産後うつ病質問票、赤ちゃんへの気持ち質問票）を用いて、母子の心身の状況や養育環境の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し、適切なサービス提供につなげた。

また、県事業である「ようこそ赤ちゃん！支え愛（あい）事業」として、地域全体で子育てを応援する旨のメッセージカードや企業からの協賛品（紙おむつ、トートバッグ、乳児用麦茶など）を贈呈した。

対象数（件）	実施数（件）	実施率（%）
649	638	98.3

(4) 個別支援

妊娠期から育児に関する様々な悩み等に対応するため、なんでも相談室及び地区担当保健師等による電話、訪問による個別相談を実施した。また、困難ケースや情報共有が必要なケースに対して、ケース検討会議等で関係機関と連携を行い支援した。

ア 個別相談

（単位：人）

	妊婦	産婦	乳児	幼児	学童以上	その他	計
訪問	27	793	850	64	0	26	1,760
面接	1,340	592	1,790	2,088	0	6	5,816
電話	348	1,603	308	381	0	33	2,673
計	1,715	2,988	2,948	2,533	0	65	10,249

※R3より、すこやか相談室・保健師・栄養士等による相談対応数を合算した。

イ 会議

参加会議 129回（ケース検討会議、受理会議等）

(5) 歯科保健事業

フッ化物洗口

児童のう歯を予防し、歯の健康の保持増進を図るためフッ化物洗口を実施した。

・参加学校数 6校

・参加者数 753人

(6) 給付事業

ア 未熟児養育医療

出生時の体重が2,000g以下又は生活力が薄弱な未熟児に対し、指定医療機関に委託し、養育に必要な医療の給付を行った。（県からの権限移譲により平成25年度開始）

・給付認定者数 10件

イ 出産・子育て応援ギフト

全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てが出来る環境整備のため、身近な相談に応じ、様々なニーズに即して必要な支援につなぐ「伴走型相談支援」と「ギフト提供（経済的支援）」を実施した。

伴走型相談支援では、妊娠婦に対して、妊娠届出時、妊娠8か月頃、乳児家庭全戸訪問で面談を行い、出産育児等の見通しを立て、不安の軽減を図った。

経済的支援では、妊娠届出時面談後に妊婦1人当たり5万円（出産応援ギフト）、乳児家庭全戸訪問時面談後に子ども1人当たり5万円（子育て応援ギフト）を支給した。

・伴走型支援（妊娠8か月アンケート実施）数

対象者数（件）	回答数（件）	回答率（%）
643	635	98.6

・相談希望数、支援数

相談希望数（件）	延支援数（件）	支援方法（件）			
		電話	面接	訪問	メール
185	205	197	6	2	0

・ギフト提供者数

出産応援ギフト（件）	子育て応援ギフト（件）
713	664

37 相談支援等業務状況

(1) 心・育ちの相談

心理相談員や言語相談員、保健師、こども支援員等がこどもの発達や心の課題について相談を受け、必要に応じた検査を行い、専門的評価に基づく助言を行った。

面接相談・検査実績

（単位：件）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
面接相談	500	385	616

電話相談	21	58	1275
オンライン相談	1	1	0
訪問相談			43
知能検査	47	16	86
言語検査	79	59	124

(2) 医療相談

子どもの心や発達に関する様々な相談に医師が応じ継続的な支援を行った。

実施状況

	令和6年度
回数（回）	20
延人数（人）	41

(3) 関係機関への巡回訪問

心理相談員や言語相談員、保健師、子ども支援員等が、園や小中学校等への巡回訪問を行い、子どもの発達に合わせた効果的な指導方法について助言を行った。

巡回訪問実績

(単位：回)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
幼稚園・保育園	47	37	49
学童保育	20	12	5
小中学校	29	30	15
合計	96	79	69

(4) 関係機関との連携会議

支援を必要としている子どもに關係する者が、園や学校、病院等で状況の把握、課題の整理、支援方針等を話し合った。

実施状況

	令和6年度
回数（回）	24
関係機関数（箇所）	78
会議出席者数（人）	201

38 啓発活動

障がいの有無にかかわらず全ての子どもが地域の中で豊かに暮らせるよう、保護者や支援者のための研修や市民向けの講座を開催した。

(1) 啓発活動(講演会等講師派遣)

実施日	演題等	主 催
6月27日（木）	通級指導教室担当者研修会	学校教育課
12月8日（日）	保護者支援講演会	保育課

(2) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実施日	演題等	講師	延べ参加者

			数（人）
10月28日(月)			
11月18日(月)	自分らしく前向きな子育てができるよう、家庭での子どもへの関わり方を学ぶ	明星大学心理学部心理学科教授 竹内康二氏	
12月2日(月)			
12月16日(月)			47

(3) 支援者専門研修(こども支援スキルアップ研修)

実施日	演題等	講師	実参加者数（人）
11月8日(金)	こどもの発達と心の理解	栃木市内中学校スクールソーシャルワーカー 公認心理師 渡邊文子氏	24
12月3日(火)	発達障がいの理解と支援	目白大学 心理カウンセリング学科 教授 高橋稔氏	31
12月19日(木)	アセスメントとプランニング	宇都宮大学大学院 教育学研究科 准教授 司城紀代美	26
2月6日(木)	発達的課題や心因性の課題を持つ児童への支援	上毛病院 精神科・心療内科 医師 星野美幸氏	28

(4) 市民講座

実施日	演題等	講師	実参加者数（人）
10月16日(水)	登校、登園に不安のあるこどもへの対応	柳川小児科 医師 柳川悦子氏	14
11月20日(水)	発達が気になる子への支援	栃木市内中学校スクールソーシャルワーカー 公認心理師 渡邊文子氏	29
12月10日(火)	青年・大人の発達障がいについて	上毛病院 精神科・心療内科 医師 星野美幸氏	36
1月29日(水)	知ってほしいな きょうだいの気持ち～障がいのある妹がいる姉の立場から～	ばななば 相談支援事業所 Well-Being 相談支援員 牧子晃那氏	17

39 未就学児ことばの教室

言語発達に課題を持つ未就学児童を対象にことばの指導を行った。

(単位：人)

	実人数	延人数	実施場所
栃木教室	30	711	栃木保健福祉センター 大宮公民館

大平教室	8	196	大平健康福祉センター
岩舟教室	5	110	静和地区公民館
合 計	43	1,017	

40 こどもサポートクラブ

こどもサポーターの協力のもと、地域での仲間づくりや社会性の伸長を目的としたクラブ活動を行った。発達特徴に合わせた支援を行うため専門員も参加した。

	回数（回）	延参加人数（人）	実施場所
ミュージック	8	17	大宮公民館
クリニカルアート	8	14	大宮公民館
フットサル	8	38	アルレクスパークとちぎ (屋内運動場)
合 計	24	69	

41 乳幼児発達相談（二次健診）

乳幼児健康診査や相談、訪問等の保健指導において成長発達の遅れが疑われた児に対し、医師による診察や専門職による相談指導を行い、児の発達の促進と保護者へ育児支援を行った。

・会 場 栃木保健福祉センター

開催回数（回）	受診児数（人）			結果内訳（人）		
	初診	継続	計	今回のみ指導	再診	要治療・要精検
16	48	2	50	38	0	12

42 5歳児発達相談

3歳児健康診査までに発見されにくい高機能自閉症等の発達障がいの早期発見及び支援を行うことにより、幼児の健全育成を図るため、年中児を対象に、市内認定こども園、保育園及び保健福祉センター等において発達相談を行った。

・実施状況

(単位：人)

受診者数	結 果 内 訳				
	異常なし	要観察	既医療・既療育	要精密検査	療育機関等紹介
943	664	111	54	12	102

43 児童福祉関係

(1) 児童福祉施設措置児童数

(単位：人)

施 設 別	児 童 数		
	男	女	計
乳 儿 施 設	1	2	3
児 童 養 護 施 設	23	17	40

児童自立支援施設	2	1	3
児童心理治療施設	1	1	2
ファミリーホーム	1	-	1
自立援助施設	1	-	1
障害児入所施設	5	-	5
身体障害者療護施設	-	-	-
里親委託	6	1	7
合計	40	22	62

(2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員4人により各種の相談指導を行った。また、ヤングケアラー・コーディネーター1名による啓発活動と児童の状況把握や相談支援を行った。

月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分 月	養護相談		保健 相談	障害 相談	非行	育成相談				その他	合計 (件)	訪問回数 (回)
	虐待	その他				性格行動	不登校	適性相談	観察			
4	474	-	-	-	-	1	31	-	5	22	533	61
5	535	-	-	-	-	3	-	2	-	5	545	77
6	459	-	-	-	-	3	-	-	-	8	470	54
7	462	-	2	-	-	-	-	4	-	19	487	46
8	439	-	-	-	-	-	-	4	-	2	445	72
9	410	-	-	-	-	-	38	-	-	8	456	67
10	517	2	-	-	-	-	-	4	-	20	543	102
11	422	4	-	-	-	1	-	2	-	17	446	92
12	405	-	-	-	-	-	4	4	-	26	439	81
1	461	4	-	4	-	-	-	2	-	21	492	56
2	516	-	-	-	-	-	-	-	-	6	522	112
3	486	4	-	-	-	-	-	4	-	14	508	121
計	5,586	14	2	4	-	8	69	26	5	168	5,882	941

ヤングケアラー対応人数 15人

ヤングケアラー・コーディネーター対応件数 延べ540件

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分 月	養育者の 諸問題	虐待関係	家庭養育 上の問題	施設等から の家庭復帰	心身上 の諸問題	合計 (回)	対応ケース 数(件)
4	8	1	5	1	-	15	12

5	18	-	3	2	-	23	22
6	5	1	2	1	-	9	9
7	8	2	1	2	-	13	10
8	14	-	1	1	-	16	13
9	5	1	-	-	-	6	5
10	10	-	-	-	-	10	8
11	14	-	1	1	-	16	9
12	10	-	3	1	-	14	9
1	12	-	1	-	-	13	8
2	18	-	4	1	-	23	15
3	14	1	-	-	-	15	10
計	136	6	21	10	-	173	月平均11

44 ひとり親家庭福祉関係

母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種類	件数(件)	金額(円)
転宅資金	1	180,000
就学支度資金	1	348,000
合計	2	528,000

45 配偶者暴力相談支援センター関係

相談、証明書等発行状況

相談 人数	来所 延件数	電話 延件数	訪問 延件数	証明書等発行件数
175人	184件	612件	37件	住/意見 20件 保/年2件 来3件 意見提出3件

※ 住/意見 … 「住民基本台帳事務における支援措置申出書」に対する意見

保/年 … 健康保険、年金に係る証明書

来 … 来所相談証明書

意見提出 … 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律第14条第2項に基づき裁判所から意見提出を求められた件数

46 こども食堂関係

市内で実施することも食堂の開催にあたり、ホームページ等での周知広報、寄附の受け入れ調整、市有施設の利用料減免や、子ども食堂開設運営補助金の支給等の支援を行った。

子ども食堂開設運営補助金の支給実績

支給団体数	金額(円)
5団体	408,000

47 母子保健事業（各総合支所の地域包括支援センターにて実施）

こども家庭センターが担当する母子保健事業への協力として、お誕生連絡表の確認と受理、及びベビーバスの貸出業務を行った。

第3章 障がい者福祉

1 身体障がい者の現況（身体障害者手帳交付状況） (単位：人)

障がい区分	手帳所持者数	新規交付者数
視覚障がい	346	33
聴覚・平衡障がい	681	56
音声・言語・そしゃく障がい	61	3
肢体不自由障がい	2,335	62
内部障がい	1,874	179
複合障がい	254	2
合計	5,551	335

2 知的障がい者（児）の現況（療育手帳交付状況） (単位：人)

区分	障がい児（18歳未満）		障がい者		合計
	男	女	男	女	
重度（A1・A2）	70	31	302	248	651
中度（B1）	64	22	286	202	574
軽度（B2）	126	45	269	128	568
合計	260	98	857	578	1,793

3 身体障がい者（児）の補装具等の交付状況

（1）身体障がい者（児）の補装具交付及び修理

ア 件数 (単位：件)

区分	身体障がい者			身体障がい児		
	交付	修理	合計	交付	修理	合計
義肢	義手	2	1	3	-	-
	義足	9	9	18	-	-
装具	下肢	33	3	36	8	-
	靴型	3	1	4	2	-
	体幹	-	-	-	1	-
	上肢	1	-	1	-	-
座位保持装置	6	14	20	3	2	5
盲人安全つえ	14	-	14	-	-	-
義眼	2	-	2	-	-	-
眼鏡	矯正眼鏡	6	-	6	-	-
	遮光眼鏡	5	-	5	-	-

	弱 視 眼 鏡	-	-	-	-	-	-
補 聴 器	高度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	88	21	109	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	26	10	36	1	1	2
	耳あな型(オーダーメード)	-	-	-	-	-	-
人 工 内 耳		-	-	-	-	-	-
車いす	普 通 型	12	22	34	2	5	7
	そ の 他	10	5	15	1	4	5
電 動 車 い す		-	6	6	-	-	-
座 位 保 持 い す		-	-	-	4	-	4
頭 部 保 持 具		-	-	-	-	-	-
歩 行 器		2	-	2	2	-	2
歩 行 補 助 つ え		1	-	1	-	-	-
重度障がい者用意思伝達装置		-	-	-	-	-	-
合 計		220	92	312	24	12	36

イ 費用

(単位 : 円)

区分	総額		
		公費分	自己負担額分
身体障がい者	29,527,679	28,684,682	842,997
身体障がい児	5,915,734	5,427,708	488,026

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2) 障がい者（児）等の日常生活用具の給付

ア 件数

(単位 : 件)

区 分	障がい者等	障がい児	小児慢性 特定疾患児
特 殊 寝 台	2	-	-
特 殊 マ ツ ト	2	-	-
床 ず れ 防 止 用 具	-	-	-
特 殊 尿 器	-	-	-
入 浴 担 架	1	-	-
体 位 変 換 器	-	-	-
移 動 用 リ フ ト	-	-	-
移動用リフトスリングシート	-	-	-
訓 練 い す (児のみ)	-	-	-
訓 練 用 ベ ッ ド (児のみ)	-	-	-

入浴補助用具	1	1	-
腰掛便座	-	-	-
洗浄機能付便座	-	-	-
昇降機能付便座	-	-	-
歩行支援用具	-	-	-
T字状・棒状のつえ	-	-	-
頭部保護帽	4	1	1
火災警報器	-	-	-
自動消火器	-	-	-
電磁調理器	-	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	-	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装置	1	-	-
透析液加温器	2	-	-
ネブライザー	1	-	-
電気式たん吸引器	8	1	-
酸素ボンベ運搬車	-	-	-
盲人用体温計	2	-	-
盲人用体重計	1	-	-
携帯用会話補助装置	-	-	-
点字ディスプレイ	-	-	-
点字器	-	-	-
点字タイプライター	-	-	-
視覚障がい者用ポータブルレコーダー	2	-	-
視覚障がい者用活字文書読上げ装置	1	-	-
視覚障がい者用拡大読書器	6	-	-
盲人用時計	5	-	-
聴覚障がい者用通信装置	3	-	-
聴覚障がい者用情報受信装置	-	-	-
人工喉頭	-	-	-
埋込型用人工鼻	-	-	-
人工内耳外部装置	-	-	-
情報・通信支援用具	2	-	-
ストマ用装具	4,030	24	-
紙おむつ	611	240	-

收 尿 器	2	-	-
居 宅 生 活 動 作 補 助 用 具	2	1	-
パルスオキシメーター	1	1	-
自家発電機又は外部バッテリー	2	-	-
車 い す	-	-	-
ク ー ル ベ ス ト	-	-	-
紫 外 線 カ ッ ト ク リ ー ム	-	-	-
合 計	4,692	269	1

イ 費用 (単位:円)

区 分	総 額
障がい者等	47,349,278
障がい児	3,244,119
小児慢性特定疾患児	15,200

(3) 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の一部を助成した。

ア 件数 (単位:件)

補聴器	区 分	付 交	修 理	合 計
		-	-	-
	軽度・中等度難聴用ポケット型	-	-	-
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	1	7	8
	高度難聴用ポケット型	-	-	-
	高度難聴用耳掛け型	-	-	-
	重度難聴用ポケット型	-	-	-
	重度難聴用耳掛け型	-	-	-

イ 費用 (単位:円)

区分	総額	公費分	自己負担額分
軽度・中等度難聴児	241,658	161,101	80,557

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4 身体障がい者の自立支援医療（更生医療）給付状況

(1) 件数 (単位:件)

区 分	給付決定件数
音声・言語・そしゃく機能障がい	1
肢 体 不 自 由	1

心臓機能障がい	66
腎臓機能障がい	465
肝臓機能障がい	8
免疫機能障がい	31
合計	572

(2) 費用 (単位:円)

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
140,156,982	139,776,083	380,899

5 身体障がい者の自立支援医療（育成医療）給付状況

(1) 件数 (単位:件)

区分	給付決定件数
視覚機能障がい	-
聴覚・平衡機能障がい	-
音声・言語・そしやく機能障がい	9
肢体力不自由	4
心臓機能障がい	-
小腸機能障がい	2
肝臓機能障がい	-
その他機能障がい	4
合計	19

(2) 費用 (単位:円)

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
768,152	624,515	143,637

6 各種手当の状況

障がいに関係する手当

種別	受給者数(人)	支給額(円)
特定疾患者介護手当	1,509	51,513,000
特別障がい者等手当	特別障がい者手当	108
	障がい児福祉手当	62
	福祉手当(経過的)	2
重度障がい児支援手当	134	4,404,000
特別児童扶養手当	271	県で支給

7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、タクシー料金を助成した。

区分		実施状況
		5,952人
交付者数	障がい者	804人
	高齢者	5,148人
交付枚数		138,336枚
利用枚数		73,761枚
利用率 (利用枚数/交付枚数)		53.3%
助成額		36,880,500円

8 身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施した。

障がい者軽スポーツ大会

- ・日程 3月2日（日）

9 障がい者福祉関係

(1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類	利用障がい者数(人)					給付額 (円)	
	身体	知的	精神	難病	計		
介護給付費	居宅介護	73	93	103	5	274	126,634,698
	行動援護	1	14	-	-	15	4,161,401
	同行援護	53	-	-	-	53	15,685,659
	短期入所	23	68	11	-	102	64,654,857
	重度訪問介護	5	-	-	-	5	47,812,080
	療養介護	26	-	-	-	26	79,537,910
	生活介護	141	330	38	1	510	1,386,216,692
	重度障害者等包括支援	-	-	-	-	-	-
	施設入所支援	65	121	5	-	191	371,319,373
	特定障害者特別給付費	-	-	-	-	-	56,476,097
	高額障害福祉サービス費	1	4	2	-	7	67,982

	新高額障害福祉サービス費	3	7	2	-	12	1,714,259
	計	391	637	161	6	1,195	2,154,281,008
訓練等給付費	共同生活援助	33	196	144	2	375	639,385,775
	自立訓練	1	4	11	-	16	13,599,256
	就労移行支援	4	6	23	-	33	41,756,519
	就労継続支援 A型	24	51	110	4	189	236,456,796
	就労継続支援 B型	62	339	263	5	669	1,006,718,715
	就労定着支援	-	4	8	-	12	4,610,991
	自立生活援助	-	-	-	-	-	-
	計	124	600	559	11	1,294	1,942,528,052
相談支援給付費	計画相談支援	318	744	524	14	1,600	86,055,304
	地域移行支援	0	1	4	-	5	172,585
	地域定着支援	2	5	-	-	7	276,512
	計	320	750	528	14	1,612	86,504,401
	合 計	835	1,987	1,248	31	4,101	4,183,313,461

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい者数(人)					支出額 (円)
	身体	知的	精神	難病	計	
成年後見制度利用支援事業	-	6	3	-	9	2,040,185
コミュニケーション支援事業	20	-	-	-	20	1,206,310
移動支援事業	34	67	41	2	144	9,392,221
訪問入浴サービス事業	4	-	-	-	4	1,292,500
更生訓練費及び就職支度金給付事業	-	-	-	-	-	-
日中一時支援事業	47	94	56	0	197	53,018,610
自動車改造費助成事業	3	-	-	-	3	300,000
自動車運転免許取得助成事業	-	-	-	-	-	-
合 計	108	167	100	2	377	67,249,826

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障がい 支援区分	身体		知的		精神		身体・知的		身体・精神		知的・精神	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	5	7.5	4	2.1	-	-	-	-	-	-	-	-

2	8	11.9	26	13.4	59	48.8	-	-	1	14.3	3	27.3
3	12	17.9	44	22.7	41	33.9	6	10.3	1	14.3	3	27.3
4	6	9.0	38	19.6	12	9.9	5	8.7	1	14.3	4	36.3
5	11	16.4	39	20.1	6	4.9	6	10.3	2	28.6	1	9.1
6	25	37.3	43	22.1	3	2.5	41	70.7	2	28.6	-	-
計	67	100	194	100	121	100	58	100	7	100	11	100
障がい支援区分	身体・知的・難病		難病		身体・難病		知的・難病		精神・難病		合計	
	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	1.9
2	-	-	1	50.0	-	-	-	-	-	-	98	21.0
3	-	-	-	-	-	-	1	100.0	-	-	108	23.2
4	-	-	1	50.0	2	66.7	-	-	-	-	69	14.8
5	-	-	-	-	1	33.3	-	-	-	-	66	14.2
6	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	116	24.9
計	2	100	2	100	3	100	1	100	-	-	456	100

10 障がい児福祉関係

(1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

・障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	709	37,827,385
児童発達支援	316	284,229,437
医療型児童発達支援	-	6,150
居宅訪問型児童発達支援	-	-
放課後等デイサービス	385	548,644,621
保育所等訪問支援	76	4,036,818
高額障害児通所給付	7	118,297
合 計	1,493	874,862,708

(2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい児の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

サービスの種類		利用障がい児数(人)	支出額(円)
介護給付費	居宅介護	3	-
	行動援護	-	-
	短期入所	8	-
	合 計	11	-

イ 地域生活支援事業

サービスの種類		利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業		-	-
移動支援事業		-	-
訪問入浴サービス事業		-	-
日中一時支援事業		117	8,700,195
合 計		117	8,700,195

11 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

- 運営状況

(単位：人)

施設名	所在地	月平均通所者数	通所延べ人員
オープンハウスたんぽぽ	小平町6-11	161.6	1,940
さざなみの家	平柳町1-2-7	198.6	2,384

12 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区分	交付者数(人)	比率(%)
1級	282	17.8
2級	917	57.9
3級	386	24.3
合計	1,585	100.0

(2) 自立支援医療費(精神通院)受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、3,068人が受給した。

13 相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

(1) 相談支援専門員・保健師による精神保健福祉相談

ア 利用者数 (単位：人)

実人数	うち新規者の受付経路	
	医療機関	その他
136	9	36

イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	電話・メール	合計
333	161	766	1,260

(2) 相談支援専門員・保健師による福祉相談

ア 利用者数 (障がい種別) (単位：人)

実人数	内訳 (障がいが重複している場合は、それぞれに計上)						
	身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
新規	64	4	1	8	35	4	1
継続	148	9	0	25	84	11	2
合計	213	13	1	33	119	15	3

※内10名は障がいが重複している。

イ 支援方法 (単位：件)

訪問	面接	同行 支援	電話	メール	支援 会議	関係 機関	その他	合計
606	205	117	1,206	9	39	1,307	2	3,491

ウ 支援内容 (単位：件)

福祉サービスの利用等	1,542	家計・経済	500
障がいや病状の理解	257	生活援助	159
健康・医療	944	就労	198
不安解消・情緒不安定	837	社会参加・余暇支援	38
保健・教育	26	権利擁護	25
家族関係・人間関係	230	その他	54
		合計	4,810

14 くらしだいじネット

(1) 緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相談及び緊急時の対応（短期入所、居宅介護、駆けつけ応援）等の支援を行った。

ア 登録者数 69名（うち令和6年度 新規1名）

イ 相談件数 3件

ウ 支援件数

(単位：件)

支援件数	支援方法		
	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援
1	1	-	1

(2) 一人暮らし体験事業

障がい者が親なき後も安心して自分らしく生活することができるよう、将来地域における自立生活を目指す障がい者が、体験施設において一人暮らしを体験することで、一人暮らしの課題把握や、障がい者及び家族の不安を整理し、障がい者の自立意欲の促進を図った。

ア 委託先

- ・一人暮らし体験施設の提供および支援
社会福祉法人ブローニュの森 ゆっ蔵
- ・一人暮らし体験における家事援助
栃木市内の居宅介護事業所(6事業所)

イ 相談件数 7件

ウ 利用実人数(日数) 2人(14日間)

15 ひきこもり対策

ひきこもり状態の方を早期に適切な支援に結びつけるために、栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター(ポラリス☆とちぎ)の協力のもと、毎月第2木曜日にひきこもり個別相談会を実施したほか、アウトリーチ事業を行った。

また、ひきこもり等の問題を抱える家族の相互理解を目的とするひきこもり家族会を実施した。

(1) ひきこもり個別相談会

ア 実施回数 12回 (4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、8月8日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日、1月9日、2月13日、3月13日)

イ 参加人数 延べ28人(実人数7人)

(2) アウトリーチ事業

ア 面接 7回(実人数2人)

イ 訪問 8回(実人数3人)

(3) ひきこもり研修会

ア 開催日 10月29日(火)

イ 参加者 30人

(4) ひきこもり家族会

ア 開催日 3回 (7月17日、11月1日、3月11日)

イ 参加者 7人

16 関係機関との連携・ネットワークづくり

(1) 相談支援ネットワーク定例会

障がい児者の相談支援に携わる関係者の資質の向上、関係機関の相互の連携強化、相談支援体制の充実強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内事業所の相談支援専門員

イ 開催回数 4回（6月27日、9月26日、11月21日、2月20日）

ウ 参加者数 延べ117人

(2) 居宅介護研修会

複雑多様化する障がいや、家族への支援等に関する専門的知識を学ぶ機会を持つとともに、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内の居宅介護事業所職員

イ 開催回数 1回（9月13日）

ウ 参加者数 10人

(3) 障がい児福祉サービス事業所連携会議

障がい児の支援に関する専門性の向上を図るとともに市内の児童を取りまく現状を共有し、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内の障がい児福祉サービスを提供している事業所・相談支援事業所職員

イ 開催回数 1回（6月12日）

ウ 参加者数 47人

17 障がい者等自立支援協議会

(1) 障がい者等支援担当者会議

障がい児者及び難病への支援体制の整備を図るため、支援体制に関する課題の共有や、支援体制の整備、栃木市くらしだいじネットについて協議を行った。

ア 構成員 15名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、教育関係者、保健師、当事者等）

イ 開催回数 2回（7月12日、2月10日）

(2) 医療的ケアワーキンググループ

医療的ケアを要する障がい児者が安心して地域で生活するにあたって、適切な支援体制の整備を図るため、医療的ケア児者の支援における課題やニーズの把握、支援に必要な施策等について協議を行った。また、医療的ケア児者の支援体制の整備について研修を開催した。

ア 構成員 17名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、訪問看護師、教育関係者、保健師、当事者等）

イ 開催回数 3回（6月11日、9月3日、1月17日）

(3) くらしまるごとワーキンググループ

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築を進めるため、精神障がい者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしができるよう精神保健福祉体制について協議、検討を行った。

ア 構成員 16名（メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、保健師、当事者等）

イ 開催回数 5回（5月29日、7月19日、8月20日、11月13日、1月23日）

18 障がい者虐待関係

障がい者の権利擁護を図るため、障がい者虐待に対する相談受付及び被虐待者の保護や自立の支援、養護者に対する支援等の対応を行った。また、虐待の早期発見や防止に関する普及啓発のため研修会を行った。

(1) 障がい者虐待相談・対応状況

ア 障がい者虐待相談・対応件数

(単位：件)

	養護者 によるもの	障がい者福祉 施設従事者等 によるもの	使用者 によるもの	合計
相談・通報・届出 受理件数	5	5	0	10
受理したケースの内 虐待の判断にいた ったケース	0	2	0	2

イ 虐待ケース会議開催回数 3回

(2) 障がい者虐待防止研修会

ア 開催日 3月7日(金)

イ 対象者 障がい者福祉事業所職員(施設長及び管理者)

ウ 参加者数 40人

第4章 高齢福祉

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口（令和6年4月1日現在）

年度 区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総人口（人）	156,301	155,092	153,828
65歳以上人口（人）	50,237	50,156	50,239
高齢化率（%）	32.14	32.30	32.66

(2) 高齢者生活態様（5～7月 高齢者実態調査結果）

高齢者の生活実態を把握するとともに、緊急時の対応や見守り支援に繋げていくため、前年度中に70歳になった方や70歳以上の世帯で転入等の異動があった世帯を対象に、民生委員の協力を得て、高齢者実態調査を行った。

高齢者実態調査	世帯数(世帯)	人数(人)
70歳になった方で 一人暮らし世帯（独居世帯）	362	362
70歳になった方が属する 70歳以上の方のみが暮らす世帯（高齢者世帯）	277	565
合計	639	927

※70歳以上の世帯で転入等の異動があった世帯を含む。

2 敬老祝賀事業

9月1日（基準日）において本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に対し、長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金及び記念品を贈呈した。

区分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1,196
100歳	100,000	63
101歳以上	記念品	66

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の80歳以上の高齢者数に1,000円を乗じた額の補助金を交付した。

・補助金交付団体数・補助額

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
交付団体数（自治会等）	403	405	393
補助額（円）	15,000,000	15,299,000	15,285,000

4 栃木市シルバー作品展事業

高齢者の生きがいづくり、健康寿命の延伸を目的に、市内在住で65歳以上の方を対象とした作品展を開催した。（令和6年度より蔵の街シニアクラブ連合会と共同開催）

- ・出品数 167作品
- ・開催日 12月10日～13日 計4日間
- ・来場者数 464人

5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため支援を行った。

- ・クラブ数・会員数・補助額

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
単位老人クラブ数（クラブ）	125	115	110
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会会員数（人）	4,298	3,891	3,703
老人クラブ活動助成補助金（円）	5,443,000	5,088,000	4,725,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会活動促進補助金（円）	7,321,000	8,621,000	8,621,000

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

- ・相談員数・訪問世帯数

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
相談員数（人）	965	992	1,013
訪問世帯数（世帯）	9,621	10,026	10,603

7 養護老人ホーム入所判定委員会

心身機能の減退等のために日常生活に支障がある高齢者又は生活に困窮している低所得の高齢者で、家族からの適切な介護を受けることが困難な方に対し、養護老人ホームへの入所措置等を適正に行うため、入所判定委員会を開催した。

- ・開催回数 4回
- ・判定件数 5件

8 養護老人ホームへの措置

(単位：人)

区分	令和6年4月1日 現在人数	令和6年度中		令和7年3月31日 現在人数
		入所	退所	
養護老人ホーム	54	4	8	50

9 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

・日常生活用具購入費助成状況

(単位：件)

品 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
老人福祉車	188	161	179
小型暖房器具	12	13	14
電磁調理器	3	4	1
火災警報器	2	-	2
自動消火器	-	-	-
エアコン	-	21	12

10 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況

(単位：件)

品 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
電動小型吸引機	21	28	26
特殊寝台	6	7	12
じょく瘡予防用具	4	1	0

11 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の緊急時に備えた。

・設置状況

(単位：台)

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
161	8	38	131

12 福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

・設置状況

(単位：台)

既設置台数	撤去台数	計
3	-	3

13 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数（延べ人数）

(単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
上半期	832	844	748
下半期	840	832	701
合計	1,672	1,676	1,449

14 紙おむつ給付事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付（注文額のうち月額3,500円までを市が負担）した。

- ・給付認定者数 (単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
認定者数	1,587	1,560	1,503

15 在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

- ・利用者数・延べ宿泊数

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数（人）	1	2	6
延べ宿泊数（泊）	48	43	97

16 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施術料助成券を交付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満75歳以上の方
- ・助成券概要 2か月に1枚の割合で交付（最大6枚綴）、1枚につき800円の助成
- ・交付・利用実績

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
交付数（冊）	444	488	526
利用枚数（枚）	1,038	1,136	1,130

17 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
長寿園利用者	17,993	23,767	28,394

・開館日数 296日

・1日平均入場者数 95.9人

・6月15日（土）（県民の日）※無料開放日：120人

・9月16日（月）（敬老の日）※無料開放日：116人 計236人

・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	障がい 者等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	490	36	1	368	950	24	5	188	-	2,069	181,500	25
5	451	25	3	317	1,025	29	7	204	-	2,061	184,000	23
6	429	40	2	312	1,110	24	6	331	-	2,271	159,700	26
7	551	35	2	404	1,203	33	11	283	-	2,557	163,200	26
8	485	35	9	398	1,065	28	10	335	-	2,463	155,500	25
9	455	26	3	382	1,075	23	11	376	-	2,380	167,900	24
10	497	30	6	384	1,115	26	13	224	-	2,312	165,600	25
11	533	24	11	436	1,183	17	10	228	-	2,448	175,400	24
12	590	39	6	468	1,276	28	13	235	-	2,660	195,700	27
1	590	33	11	370	1,099	26	10	195	-	2,350	164,300	23
2	550	34	5	408	1,118	27	7	158	-	2,315	175,200	22
3	572	49	4	434	1,148	26	12	222	-	2,508	185,900	26
計	6,193	406	63	4,681	13,367	311	115	2,979	-	28,394	2,073,900	296

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びフットマッサージ機の活用を行った。

- ・延べ人員 4,976 人

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

- ・延べ人員 33 人
- ・実施回数 11 回
- ・実施日 隨時

ウ 包括的な相談

高齢者の生活の困りごとに関する情報提供を行った。

- ・延べ人員 1 人
- ・実施回数 1 回
- ・実施日 隨時

エ 運動教室 (6 教室)

- ・延べ人員 2,062 人
- ・実施回数 96 回

オ はじめての英会話教室

- ・延べ人員 188 人
- ・実施回数 21 回

カ 教養講座（4講座）

- ・延べ人員 293人
- ・実施回数 31回

キ 料理教室

- ・延べ人員 13人
- ・実施回数 1回

ク 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、11のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
陶芸（4クラブ）	34	151	690
絵画	5	24	66
太極拳（3クラブ）	47	110	1,504
気功体操	14	24	286
短歌	9	11	67
絵手紙	4	15	62
合 計	113	335	2,675

18 老人福祉センター泉寿園

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
泉寿園利用者	17,858	19,454	20,891

- ・開館日数 298日
- ・1日平均入場者数 70.1人
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外 (人)	障が い者 等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	386	7	-	274	801	14	-	160	-	1,642	112,000	24
5	356	2	1	268	870	19	-	160	-	1,676	125,300	24
6	445	6	-	298	845	11	-	122	-	1,727	101,900	26
7	390	-	-	340	904	11	-	140	-	1,785	130,000	25
8	393	5	-	358	949	14	-	149	-	1,868	135,300	26
9	429	4	-	281	829	12	-	122	-	1,677	105,300	24
10	399	3	3	284	912	16	-	119	-	1,736	127,400	25
11	373	2	1	293	950	17	-	314	-	1,950	152,000	25
12	377	7	-	290	996	15	-	133	-	1,818	123,100	27

1	329	7	5	249	860	11	-	126	-	1,587	117,800	23
2	346	7	6	245	832	12	-	111	-	1,559	120,800	22
3	362	3	8	347	955	9	-	182	-	1,866	137,200	27
計	4,585	53	24	3,527	10,703	161	-	1,838	-	20,891	1,488,100	298

※6月15日 県民の日（無料開放） 利用者 110名

※9月16日 敬老の日（無料開放） 利用者 94名

※11月6日、3月5日 事業開催のため休園日の開園

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

- ・ヘルストロン使用者 5,623人、マッサージ器使用者 331人

イ 健康相談及び衛生教育

医療従事者による各種測定や健康に関する相談会を定期的に開催した。また認知症・フレイル予防に関するイベント、講座を開催した。

(ア) スポーツドクターの健康相談会

- ・延べ実施回数 19回
- ・延べ人員 11人

(イ) まちの保健室

- ・延べ実施回数 6回
- ・延べ人員 123人

(ウ) いきいき元気教室

- ・延べ実施回数 8回
- ・延べ人員 239人

(エ) 医師による健康講話

- ・延べ実施回数 1回
- ・延べ人員 16人

(オ) 認知症普及啓発イベント

- ・延べ実施回数 1回
- ・延べ人員 86人

ウ 自主事業

健康マージャン室の利用貸出や各種体験会の開催、飲食販売を行った。

エ 講座開催

健康増進、教養向上を目的とした講座の開催を行った。

- ・開催講座数 10講座
- ・延べ人員 2,419人

オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、11のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
囲碁・将棋・麻雀(9クラブ)	156	426	3,077

ちぎり絵	9	22	139
俳句	3	12	36
合計	168	471	3, 252

19 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
福寿園利用者	11, 164	13, 245	14, 261

- ・開館日数 298日
- ・1日平均入場者数 47.9人
- ・無料開放日：226人（6月15日（土）41人、9月16日（月）58人、3月25日（火）127人）
- ・どまんなか協定該当者3人含む。
- ・小学生以下含めず。
- ・月別内訳

区分 月別	市内		市外	障が い者 等 (人)	回数券利用			減免 利用 (人)	団体 割引 (人)	計 (人)	利用料 (円)	開館 日数 (日)
	60歳以上 (人)	一般 (人)			60歳以上 (人)	一般 (人)	市外 (人)					
4	206	6	-	126	352	13	-	316	-	1, 030	58, 800	25
5	180	2	1	135	350	10	-	289	-	978	53, 700	23
6	212	8	1	143	352	12	-	332	-	1, 073	54, 300	26
7	152	19	3	175	362	11	-	405	-	1, 212	53, 900	26
8	193	15	1	135	332	14	-	400	-	1, 131	57, 200	25
9	208	1	1	134	288	11	-	351	-	1, 001	44, 400	24
10	277	30	3	194	329	10	-	379	31	1, 261	55, 000	25
11	221	3	4	132	353	20	-	392	-	1, 133	62, 000	24
12	252	14	-	178	420	11	-	418	-	1, 317	62, 300	27
1	249	8	2	168	418	12	-	370	31	1, 243	65, 100	23
2	259	4	1	173	410	10	-	374	167	1, 404	64, 400	22
3	199	2	4	196	392	25	-	440	174	1, 478	58, 500	26
計	2, 608	112	23	1, 889	4, 358	159	-	4, 466	403	14, 261	689, 600	296

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

- ・延べ人員 6, 934人

[ヘルストロン使用者 4, 147人、マッサージ器使用 2, 787人]

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

- ・延べ人員 46人
- ・実施回数 随時

ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

- ・延べ人員 23人
- ・実施回数 随時

エ 自主事業

・ロコモティブシンドローム教室 154人、シナプソロジー教室 94人、スマホ教室 28人、フレイル教室 107人、赤ちゃんハイハイレース参加者 7組
元気アップ教室 65人、卓球 80人、雅楽演奏会 20人、カラオケ大会 98人
熱中症予防かるた大会 50人、老後も安心終活準備 22人、尿もれ予防講座 10人
まりもちゃんショー122名、輪投げ大会 22人

- ・ビンゴ大会毎月第3金曜日実施

オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、1つのクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
大正琴	8	37	289

20 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

- ・年度別利用者数 (単位：人)

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	15,721	22,349	24,040

- ・開館日数 292日

- ・1日平均入場者数 82.3人

- ・月別内訳

区分 月別	大人(一般)		回数券 利用 (人)	子供 (人)	障がい者 (人)	グラウ ンドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
	65歳 以上 (人)	64歳 以下 (人)							
4	902	165	672	8	201	70	0	2,018	25
5	882	182	640	43	240	46	0	2,033	27
6	854	159	586	25	211	40	0	1,875	26
7	777	157	547	23	181	55	0	1,740	26

8	790	174	480	9	171	0	0	1,624	27
9	259	85	165	10	82	14	0	615	10
10	821	186	512	13	178	28	0	1,738	27
11	1,030	272	646	52	204	51	0	2,255	26
12	1,049	269	686	31	223	22	0	2,280	25
1	1,064	253	739	18	219	0	0	2,293	23
2	1,194	298	874	30	251	33	0	2,680	24
3	1,300	363	875	30	281	40	0	2,889	26
計	10,922	2,563	7,422	292	2,442	399	0	24,040	292

(2) 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

- ・海鮮せとうち
- ・運動塾・・・・・毎月第2・第4木・土
- ・健康相談・・・・・毎月1回(第3土曜日)

21 公益社団法人栃木市シルバー人材センター

(1) 年齢別会員登録状況

性別 年齢別	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)
60歳未満	-	-	-	-
60～64	15	4	19	2.3
65～69	84	52	136	17.0
70～74	194	79	273	34.1
75～79	190	66	256	32.0
80歳以上	92	25	117	14.6
合 計	575	226	801	100.0
構成比 (%)	71.8	28.2	100.0	
平均年齢(歳)	74.7	73.8	74.4	

(2) 職群別会員登録状況

性 別 職 群	男 (人)	女 (人)	計 (人)	構成比 (%)
植木手入れ、襖・障子・網戸の張替、大工、塗装、刃物研ぎ等	154	11	165	20.6
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等	20	30	50	6.2
施設管理、駐車(輪)場管理等	145	19	164	20.5
パンフレット配布、外交、調査等	10	3	13	1.6
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等	226	100	326	40.7
家事援助、調理補助、病院付き添い等	19	63	82	10.3
その他	1	0	1	0.1

合 計	575	226	801	100.0
-----	-----	-----	-----	-------

(3) 発注者別実績

区分	受託 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公共	1,791	5,366	122,772,837	9,991,009	14,621,166	147,385,012
民間	2,492	6,453	146,454,009	9,422,781	17,394,573	173,271,363
一般	5,427	10,511	82,853,664	20,514,736	9,932,510	113,300,910
独自	25	117	415,926	7,155	19	423,100
合 計	9,735	22,447	352,496,436	39,935,681	41,948,268	434,380,385

(4) 職群別実績

区分	受託 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
技術	1	1	6,150	0	738	6,888
技能	2,143	4,805	42,282,481	12,964,510	5,004,584	60,251,575
事務整理	80	145	5,498,553	0	649,482	6,148,035
管理	599	2,199	77,265,201	1,226,082	9,246,747	87,738,030
折衝外交	97	631	2,514,360	232,960	243,612	2,990,932
一般作業	5,664	12,774	203,424,863	25,358,499	24,292,620	253,075,982
サービス	1,151	1,892	21,504,828	153,630	2,510,485	24,168,943
その他	0	0	0	0	0	0
合 計	9,735	22,447	352,496,436	39,935,681	41,948,268	434,380,385

(5) 労働者派遣事業

受注件数	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			派遣協力費(円)
		賃 金	手数料等	合 計	
19	7,068	31,317,897	9,445,229	40,763,126	3,234,173

(6) 職業紹介事業

常用求人数(人)	求職申込件数(件)	求人者手数料(円)
0	0	0

22 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね 65 歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣した。サービスの提供は公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託した。

- ・実利用者数 (単位：人)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実利用者数	159	174	182

- ・延べ利用時間数 (単位：時間)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
家屋内の整頓、その他軽易な援助	1,586	1,433	1,305
草取り	2,830	2,834	2,657
草刈り	—	281	271
植木の剪定、大工・塗装	1,587	1,486	1,162
合計	6,003	6,034	5,395

23 生活支援サービス事業（配食）

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、昼食弁当（1食300円）を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方。

- ・宅配利用者数・個数

	令和5年度	令和6年度
事業	生活支援サービス事業 (配食サービス)	生活支援サービス事業 (配食サービス)
合計利用者数（人）	910	926
合計個数（個）	100,016	103,306

- ・宅配業者 (有) ききょう、まごころ弁当栃木中央店、まごころ弁当鹿沼店、(株) トレンド、(株) シニアライフクリエイト、ワタミ(株)
(福) スイートホーム（令和6年12月まで）

24 地域安心安全事業

(1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡できる体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結した。

- ・協定締結事業所・団体数 67 事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 366 営業所・店舗

(2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に必要な医療情報を専用の容器（カプセル）に入れて冷蔵庫に保管しておき万が一の事態に備える緊急医療情報カプセルを配付した。

- ・累計配付数 627個

25 成年後見制度利用促進事業

栃木市成年後見サポートセンター委託事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利擁護に関する相談に応じる栃木市成年後見サポートセンターの運営を栃木市社会福祉協議会に委託し、成年後見制度の普及や市民後見人の養成を行った。

(1) 権利擁護に関する相談業務

- ・新規相談件数 126件
- ・継続相談件数 60件

(2) 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

市民の成年後見制度に対する正しい理解と適切な利用促進を図るため、成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会を開催した。

- ・開催日 10月27日（日）
- ・開催場所 ゆったり～な（栃木市北部健康福祉センター）
- ・参加者数 70人

(3) 市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が、障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上保護を行う、市民後見人の養成講座を開催した。

市民後見人養成講座フォローアップ実務編

- ・開催日 9月30日、10月7日、10月21日、10月28日
- ・受講者数 15名

26 介護予防・生活支援サービス事業

要支援1及び要支援2の認定者並びに事業対象者に対して、要介護状態等になることを予防するための訪問型・通所型サービスを実施した。

・実施状況

（単位：円）

サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	44,211,698
緩和した基準による訪問型サービス	12,324,355
通所介護相当サービス	143,910,557
緩和した基準による通所型サービス	41,720,837
短期集中通所型サービス	3,015,600

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行った。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。

27 はつらつセンター事業

高齢者が要介護状態になることを予防するため、委託を受けた団体（自治会等）が、地域住民の参加と協力のもとに、家に閉じこもりがちな高齢者に集まりの場を提供し、生きがいづくりや健康で元気に生活するための様々な活動を行う事業で、その運営費の一部を助成した。

- ・事業実施者　自治会等
- ・利用対象者　栃木市内に居住するおおむね 65 歳以上の方
- ・実施施設　地域の公民館、集会場、広場等
- ・実施内容　趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等
- ・実施状況

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
実施団体数（団体）	151	153	153
委託料（円）	17, 116, 000	18, 186, 169	19, 728, 000
実施回数（回）	19, 659	19, 000	18, 832
参加延べ人数（人）	169, 955	174, 136	161, 365

28 いきいきサロン事業

自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防することを目的に、個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供するサロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

- ・実施状況

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
事業実施箇所数（箇所）	150	159	165
補助金額（円）	3, 661, 633	3, 987, 617	4, 179, 889

29 成年後見制度利用支援事業

(1) 審判の申立てに関する支援（市長申立）

認知症等により判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第 32 条に基づき、後見開始の審判等の申立てを行った。

- ・申立件数　3 件（後見開始 2 件、取下げ 1 件）

(2) 後見人等報酬助成

成年被後見人等の生活状況から、後見人等の業務に対する報酬が支払えない場合に、報酬の全部又は一部を助成した。

- ・助成件数　5 件
- ・助成額　　980, 000 円

30 認知症総合支援事業

(1) 認知症ケアパス作成

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービス等を示した冊子「認知症あんしんガイド」を作成し、関係機関に配布した。

(2) 市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を企画した。

- ・開催日 9月16日（月・祝）
- ・開催場所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）小ホール
- ・参加者数 250名

(3) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、救急時に必要な情報を携帯できるネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプセルを配付した。

- ・配付数 8セット（総配付数 253セット）

(4) 認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援、介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体を登録した。

- ・認知症カフェ登録団体 19団体

（認知症カフェ八州苑、オレンジカフェ星風会おおひら、とちぎ・すけっとカフェ、ふれんどカフェ、おのでらカフェ、オレンジカフェおおひら、おれんじ喫茶うづま、おれんじ喫茶いずみ、おれんじ喫茶ふくじゅ、えぼっくカフェ、オレンジカフェにしかた、おれんじ喫茶ゆざわ、オレンジカフェ幸寿苑たかしまの郷、ほんわかカフェ、ほしかぜカフェ、あいあいカフェ、オレンジカフェちよこりハ、おれんじ喫茶コスモ、おれんじ喫茶このゆび☆と～まれ）

31 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制を構築するため、在宅医療・介護連携推進会議において在宅主治医・在宅協力医体制の構築や在宅医療・介護の専門職の連携ルールを協議した。

また、市民への在宅医療・介護の普及啓発のための講演会や多職種の顔の見える関係を構築するための多職種研修会、事例検討・交流会の開催及び医療・介護・地域資源総合検索サイトの運用を行った。

(1) 在宅医療・介護連携推進会議

- ・開催回数 6回
- ・開催場所 下都賀郡市医師会 会議室

- ・委員数 22名

(医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、社会福祉士、看護師、理学療法士、作業療法士、介護支援専門員、訪問介護員、管理栄養士、栃木市消防本部職員、地域包括支援センター職員)

- ・主な検討事項 在宅主治医・在宅協力医体制の構築

在宅医療・介護の専門職の連携ルールの検討

市民向け講演会（シンポジウム）及び多職種研修会の企画・開催

(2) 栃木市在宅医療・介護連携推進事業シンポジウム

市民への在宅医療・在宅介護の普及啓発を図るため、医療・介護の専門職をパネリストとしたシンポジウムを開催した。

- ・開催日 1月 26日（日）

- ・テーマ いつまでも自分らしく暮らすために

～そもそもリハビリテーションって何？～

- ・開催場所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）

- ・参加者数 200人

(3) 在宅医療・介護連携のための多職種研修会（在宅医療・介護セミナー）

- ・開催日 ①6月 13日（木） ②10月 10日（木）

- ・開催テーマ ①栃木市の在宅医療・介護を知り、連携しながらケアを提供する
②栃木市の在宅医療を知り、安心して在宅医療に取り組める

- ・開催場所 下都賀郡市医師会 会議室（オンラインでも視聴可）

- ・参加・視聴者数 ①92人 ②124人

(4) 栃木市在宅医療・介護連携推進事業事例検討・交流会（あつまろ会）

- ・開催日 ①8月 29日（木） ②2月 27日（木）

- ・開催テーマ ①その人らしさを支えるってなに？
②多職種でケアプランを考えよう

- ・開催場所 ①大平公民館 ②とちぎメディカルセンターしもつが

- ・参加者数 ①42人 ②68人

(5) 医療・介護・地域資源総合検索サイト

市民が市内の医療機関・介護サービス事業所等の情報を手軽に検索できるよう、医療機関・介護サービス事業所等の情報を集約した医療・介護・地域資源総合検索サイトを構築するとともに、専門職専用の情報共有サイトを併設し、多職種間の連携強化を図った。

32 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

- ・開催回数 10回

- ・延べ参加人数 145人

33 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティーの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

＜構成相談機関＞

- ・地域包括支援センター（高齢者）
- ・福祉総務課（生活保護）
- ・障がい福祉課（障がい児者）
- ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・高齢介護課（高齢者）
- ・健康増進課（成人）
- ・こども家庭センター（こども・保護者）
- ・子育て総務課（こども）
- ・地域子育て支援センター（こども）
- ・保育課（こども・保護者）
- ・学校教育課（こども・保護者）
- ・栃木市社会福祉協議会（地域福祉）
- ・とちぎ市くらしサポートセンター（生活困窮）
- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2) 重層的支援会議の開催

- ・開催回数 6回（4月18日・6月27日・8月8日・10月17日・12月19日・2月20日）

（10月17日は書面開催、2月20日は研修会同時開催）

34 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

- ・生活支援コーディネーター配置人数

（第1層）1人（市内全域）

（第2層）8人（①～③栃木地域、④大平地域、⑤藤岡地域、⑥都賀地域、
⑦西方地域、⑧岩舟地域）

35 認知症にやさしいまちづくり事業

認知症の本人又はその家族が住み慣れた地域で安心・安全に生活することのできる環境を整備することを目的に、「認知症にやさしいまち・栃木市」の実現に向けた施策を実施した。

(1) 認知症高齢者等SOSネットワーク

認知症高齢者等が行方不明になった際に、市、警察、協力事業所、自治会、民生委

員等登録協力機関に対し、システムを利用し、アプリ又はメールで検索の協力を依頼した。

ア 使用システム メール連絡網

イ 認知症高齢者等 SOS ネットワーク協力機関登録件数 (単位：件)

登録	アプリ	メール	合計
栃木地域	126	37	163
大平地域	27	14	41
藤岡地域	22	5	27
都賀地域	19	7	26
西方地域	7	4	11
岩舟地域	27	5	32
合計	228	72	300

(2) 見守りシール

対象者の安否情報等をインターネット上で共有し、対象者の身元確認や家族への引渡しを円滑に行うため、QRコードが印刷された見守りシールを交付した。

・見守りシール交付者数

(単位：人)

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
R6 交付者数	19	6	3	2	0	4	34
交付者累計	77	35	8	9	1	14	144

(3) 認知症高齢者等個人賠償責任保険

認知症高齢者等が日常生活における偶然の事故により法律上の損害賠償責任を負った場合に、これを補償する個人賠償責任保険に市が契約者となって加入した。

・個人賠償責任保険加入者数

(単位：人)

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
R6 加入者数	22	5	4	4	0	5	40
現加入者数	40	13	6	4	0	9	72

※保険金の支払実績なし

36 一般介護予防事業

(1) 介護予防普及啓発事業

65 歳以上の高齢者を対象に、生活機能の維持・向上を図るために介護予防に関する各事業を実施した。

ア 単発教室

(国府) 転倒予防のちょいトレ教室

(都賀) 低栄養予防、介護保険・高齢者サービスについて、オーラルフレイル予防、フレイル予防体操

イ 複合型（運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防）教室

(栃木中央) 健康寿命のびのび教室

(吹上) 元気アップ教室

(国府・大宮) いきいき元気教室

(藤岡) フレッシュ・シニア教室

(岩舟) 元気もりもり教室

ウ 脳活教室（認知症予防教室）

認知症を予防するための正しい知識を認識し、予防に有効とされる日常生活における取組ができるよう支援し、認知症への移行や要介護状態への進行防止を図ることを目的に教室を各地域包括支援センターにおいて開催した。内容はタブレットを使用した認知機能チェック(4会場)、認知症講話、運動、栄養、口腔の視点から指導し、参加者の行動変容を促すプログラムとした。

エ 教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
単発教室	0	0	11	207	7	132	0	0
複合型	4	66	8	59	8	231	9	131
脳活教室	5	90	4	45	3	28	9	153
	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
単発教室	0	0	4	49	19	217	41	605
複合型	6	82	0	0	4	57	39	626
脳活教室	3	47	3	49	4	37	31	449

(2) 出前講座・その他

ア 出前講座

「今日からさっそく介護予防」「認知症を予防しよう！」「認知症サポーター養成講座」の出前講座の開催とその他、健康講演会や健康福祉まつりにおいて普及啓発活動を行った。

イ その他

地区社協との連携事業、公民館・老人福祉センター・自治会等との共催事業、介護保険事業所からの依頼、健康まつり、健康講演会等

ウ 教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
今日から早速介護予防	11	186	0	0	0	0	1	13
認知症を予防しよう！	3	75	0	0	1	13	5	70
認知症サポーター養成講座	11	275	1	21	4	58	10	125

その他	1	50	1	45	0	0	12	873
	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
今日から早速介護予防	0	0	0	0	1	18	13	217
認知症を予防しよう！	1	10	0	0	0	0	10	168
認知症サポーター養成講座	8	270	2	25	5	85	41	859
その他	1	189	0	0	1	48	16	1,205

(3) 地域介護予防活動支援事業

高齢者の身近な地域で住民が主体的に介護予防に取り組んでいけるよう、地域活動の支援を目的とした介護予防事業を実施した。

ア 単発教室

(栃木中央) 元気もりもり教室

(国府) シニアクラブ運動講座

(都賀) 低栄養予防教室、介護保険、高齢者サービスについて、オーラルフレイル予防教室、フレイル予防体操

イ 複合型教室

(国府) はづらつ元気教室

(大平) シニア健康応援講座

(藤岡) フレッシュ・シニア教室

ウ 教室実施状況

	栃木中央		吹上		国府		大平	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
単発教室	4	77	2	24	1	40	0	0
複合型	0	0	0	0	3	25	6	49
	藤岡		都賀		岩舟		合計	
	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)
単発教室	0	0	4	31	0	0	11	172
複合型	10	107	0	0	0	0	19	181

(4) 活動支援

ア 地区組織活動支援

(栃木中央) 栃木県シルバー大学校南校学生へ高齢者の健康づくりについて紹介

(吹上・寺尾・皆川) はづらつセンター、シニアクラブへ熱中症予防、健康に関する情報提供、地区社協・ふれあい相談員へ訪問時のポイント等について講話

(国府) いきいきサロンにじ色カフェ・南部サロン（多世代型交流サロン）

- (大平) 栃木県シルバー大学校南校大平支部への高齢者保健事業紹介
 (藤岡) はつらつセンター・いきいきサロン・地域座談会等
 (都賀) はつらつセンター・いきいきサロンへ加齢性難聴、ヒートショック、脳卒中予防について講話
 (岩舟) 協議体活動支援として、静和わがまるカフェ、小野寺北かるた大会への支援
- ・実施回数 59回
 - ・活動支援数（延人数）1,334人
- イ 自主グループ活動支援
 (吹上) ひまわり会
 (藤岡) チームはつらつ、なのはなクラブ
- ・実施回数 5回
 - ・活動支援数（延人数）17人
- ウ ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティアを養成するとともに、市全域で活動支援を行った。また、情報交換及びサポーターのスキルアップを目的とした地区別研修会、ボランティア同士の交流や情報交換を目的とした全体会を開催した。

- ・サポーター活動数（実人数）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
サポーター数(人)	17	14	22	49	17	14	42	175

- ・サポーター活動状況
 実施回数 3,836回 活動数（延人数）4,209人
- ・サポーター活動支援
 実施回数 104回
- ・ますます元気サポーター養成講座（参加状況）

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
基礎講座	3	16	64
スキルアップ講座	7	-	85

- ・ますます元気サポーター全体会
 参加者数 43人
 内容 サポーターによるレクリエーション紹介、交流等

エ あつたかとちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あつたかとちぎ体操」の普及啓発を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう運営協力を行った。

- ・実施団体 105団体
- ・実施状況

	回数（回）	実人数（人）	延人数（人）
あつたかとちぎ体操 出前講座	8	-	121

あつたかとちぎ体操 団体活動状況	3, 938	1, 404	38, 568
あつたかとちぎ体操 団体活動支援	304	-	3, 155

37 介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

- 要支援 1・2 の介護予防サービス計画作成状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
事業者委託	2, 753	936	904	1, 830	1, 193	795	1, 424	9, 835
地域包括支援センター作成	277	0	63	99	147	23	96	705
計	3, 030	936	967	1, 929	1, 340	818	1, 520	10, 540

- 総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況 (単位：件)

	栃木中 央	吹 上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
事業者委託	1, 975	490	606	536	278	504	525	4, 914
地域包括支援センター作成	509	36	58	78	20	35	1	737
計	2, 484	526	664	614	298	539	526	5, 651

- 相談業務実施状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
申請時相談	177	109	17	52	106	298	91	850
契約等訪問	202	47	72	93	56	59	71	600
モニタリング訪問	405	25	50	178	42	53	44	797
ケアマネ支援	236	264	206	185	175	214	173	1, 453

- サービス担当者会議実施状況 (単位：回)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
地域包括支援センター主催 及び委託事業所実施への参加	592	130	199	257	61	120	92	1, 451

- 住宅改修・福祉用具購入理由書作成状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
福祉用具	15	0	0	4	0	0	0	19
住宅改修	31	7	4	2	11	7	2	64

38 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよ

う、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

・実施状況

(単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
面接	807	237	425	792	251	364	192	3,068
電話	1,112	834	747	1,132	527	1,173	1,568	7,093
家庭訪問	787	223	347	344	149	308	217	2,375
メール	14	2	0	0	4	0	2	22
計	2,720	1,296	1,519	2,268	931	1,845	1,979	12,558

・認知症相談状況（総合相談事業からの再掲・実）

(単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
認知症に関すること	139	37	92	93	9	149	87	606

総合相談の内訳として、認知症に関する内容が一番多い。

39 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決できない状況にある高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況（総合相談事業からの再掲・実）

(単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
権利擁護に関すること	19	4	7	25	12	11	4	82
高齢者虐待に関すること	24	6	9	14	12	10	5	80
消費者被害に関すること	4	1	0	3	0	0	0	8
介護家族者離職防止に関すること	0	0	0	0	0	0	5	5

・虐待ケース会議実施状況

(単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計	
虐待ケース会議	実件数	5	7	3	6	6	2	4	33
	延件数	14	19	7	11	13	2	6	72
会議内訳 (複数項目有)	身体	3	6	2	4	5	-	1	21
	放棄	1	1	1	-	-	-	-	3
	心理	1	1	1	2	1	1	2	9

経済	-	1	-	1	1	1	-	4
その他	-	-	-	-	-	-	1	1

40 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

(1) 地域における多職種の連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

ア 介護支援専門員事例検討会開催状況（各地域包括支援センター）

事例検討会 5回 参加者数 70人

イ 介護支援専門員研修交流会開催状況（各地域包括支援センター）

研修交流会 2回 参加者数 110人

・関係機関との連携状況(相談支援) (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
ケアマネ支援	234	211	73	239	226	175	101	1,259
民生委員	75	69	80	74	21	195	42	556
関係機関	263	104	290	317	245	544	188	1,951

・関係機関との連携状況(会議) (単位：回)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
民生委員	7	12	6	4	1	2	2	34
関係機関	94	42	29	15	18	4	24	226
個別ケース検討会議	9	1	0	0	3	0	1	14
圏域別地域ケア会議	9	5	5	6	5	3	47	80

(2) 生活援助ケア会議

生活援助の回数の多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に付議し、多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行う。

会議開催回数 0回（対象となるケアプランがなかったため）

【構成員】

- ・助言者：薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会
- ・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、介護サービス提供事業者
- ・参加者：介護保険係・地域包括支援センター担当者等

(3) 自立支援検討会議

高齢者の自立支援・介護予防の観点を踏まえて、要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善を導き自立を促すとともに生活の質(QOL)の向上を目指すため、多職種で検討・助言等を行った。

- ・実施状況

北部会場(栃木市役所) 12回(24件)

南部会場(大平総合支所) 7回(14件)

【構成員】

- ・助言者：医師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、
栃木市社会福祉協議会
- ・事例提供者：居宅介護支援事業所介護支援専門員、地域包括支援センターケアープ
ラン作成担当者、介護サービス提供事業者
- ・参加者：地域包括支援センター担当者等

41 認知症総合支援事業

(1) 認知症サポーター養成事業

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーター養成講座を開催し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

- ・実施状況（市全体）

対象	回数	参加数(人)	内訳
市職員	2	48	新採用職員研修・資質向上研修
一般市民	41	859	自治会、はつらつセンター、小・中学校、民生委員、学童保育、金融機関、施設、企業、事業所等
計	43	907	

- ・実施状況（一般市民）

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
回数(回)	11	1	4	10	8	2	5	41
参加人数(人)	275	21	58	125	270	25	85	859

(2) あつたかとちぎ・みんなのつどいの開催

市全域で実施する認知症の取組として、認知症の講話、座談会、家族介護者との交流等を組み合わせた「あつたかとちぎ・みんなのつどい」を開催した。

- ・開催日時・会場

会場	1回目	2回目
栃木会場：きららの杜とちぎ蔵の街楽習館	11月20日	11月29日
大平会場：ふるさとふれあい館	11月19日	11月26日
西方会場：北部健康福祉センター	11月15日	11月22日

- ・参加者数 1回目：51人 2回目：50人

- ・内容 認知症サポーター養成講座、座談会、認知症の介護体験談、認知症初期集中支援専門員による相談、認知症関連図書紹介、認知症支援等サービス情報提供

(3) 認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業

ア 認知症カフェ活動支援

認知症の方や家族、地域住民、医療、介護の専門職等、地域の誰もが参加できる集いの場で、認知症の方が地域住民と一緒に活動することができるよう、認知症カフェの立ち上げ支援や活動支援を行った。

- ・認知症カフェ数 20 か所
- ・認知症カフェ活動支援回数 133 回

イ チームオレンジ活動支援

認知症の方や家族の支援ニーズを把握して必要な支援につなぐ、認知症サポーターを中心に活動するチームオレンジの立ち上げ支援や活動支援を行った。

- ・チームオレンジ数 5 団体
- ・チームオレンジ活動支援回数 99 回

ウ とちぎオレンジまち活フェスタの開催

市民認知症サポーターが、認知症の人やその家族を地域で支える活動を PR し、参加者と共に認知症に関する正しい知識を学ぶ認知症普及啓発イベントを開催した。

・実施状況

開催日時 9月26日	内容
第1会場 栃木市大平文化会館	<ul style="list-style-type: none">・参加者数計 180 人・市民認知症サポーター活動紹介・認知症セミナー・認知症サポーター養成講座PR・オレンジまち活頑張ろう！宣言
第2会場 栃木市大平図書館	<ul style="list-style-type: none">・参加者数計 200 人・若年性アルツハイマーを描いた映画上映会「私の頭の中の消しゴム」・大平図書館認知症普及啓発特設コーナー設置・障がい者福祉施設自主製品販売

42 認知症初期集中支援推進事業

(1) R6 の取組状況

ア 初期集中支援専門員による支援の流れ及び帳票の整備

イ 地域包括支援センター、医療機関、介護支援専門員との連携

ウ 支援計画に基づいた初期集中支援の実施

エ チーム員会議の開催（2回）

オ もの忘れ相談（12回）

- ・相談者数：27名

カ サポート医との懇談会（1回）

開催日	令和7年3月18日（水）
参加者数	30名 サポート医 9名、専門医 1名、医療機関関係者 3名、認知症地域支

	援推進員等 17 名
テーマ	「認知症初期集中支援事業と医療連携」

キ 認知症関連イベントへの参加協力 29回

(2) 認知症初期集中支援事業

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援専門員として保健師・看護師を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

・相談受理状況 (単位：件)

総数		支援継続中	終了
前年からの継続	21		
新規(新規、再相談)	70	11	80
単発相談	40		
合計	131		

43 地域自立支援事業（24時間通報体制）

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に隨時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

・実施状況 (単位：件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	岩舟	計
委託先への相談 件数	86	12	32	44	3	0	3	180
内、地域包括支 援センター対応 件数	8	1	6	33	3	0	2	53

第5章 介護保険

1 介護保険被保険者数

第1号被保険者（65歳以上） 49,982人（令和7年3月31日現在）

2 保険給付状況

被保険者が介護保険のサービス提供を受けた場合、要介護・要支援区分及び利用者負担割合に応じ、サービスに要した費用のうち、9割、8割又は7割を保険者（市）が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給付額
訪問介護	608,412,588
訪問入浴介護	48,773,437
訪問看護	249,371,219
訪問リハビリテーション	23,305,265
通所介護	1,875,456,676
通所リハビリテーション	770,556,375
福祉用具貸与	429,200,413
短期入所生活介護	669,755,015
短期入所療養介護（老健）	49,840,959
（療養型）短期入所療養介護	0
居宅療養管理指導	101,579,782
特定施設入居者生活介護	520,059,606
特定診療費（短期・療養型分）	0
合計	5,346,311,335

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給付額
介護予防訪問入浴介護	0
介護予防訪問看護	25,905,185
介護予防訪問リハビリテーション	5,685,610
介護予防通所リハビリテーション	120,653,171
介護予防福祉用具貸与	61,252,016
介護予防短期入所生活介護	2,196,735

介護予防短期入所療養介護（老健）	482,219
介護予防居宅療養管理指導	5,103,370
介護予防特定施設入居者生活介護	15,921,631
合 計	237,199,937

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
認知症対応型共同生活介護	755,896,933
(短期) 認知症対応型共同生活介護	2,562,446
地域密着型介護老人福祉施設（特養）	977,449,771
認知症対応型通所介護	637,179
小規模多機能型居宅介護	176,020,344
小規模多機能型居宅介護（短期利用）	1,678,882
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	21,420,706
地域密着型通所介護	283,664,961
看護小規模多機能型居宅介護	103,832,862
看護小規模多機能型居宅介護（短期利用）	2,110,653
合 計	2,325,274,737

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	14,091,862
介護予防認知症対応型共同生活介護（短期）	101,808
介護予防小規模多機能型居宅介護	3,991,209
介護予防小規模多機能型居宅介護（短期）	16,804
合 計	18,201,683

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位：円)

サービスの種類	給 付 額
介護老人福祉施設サービス	2,635,260,101
介護老人保健施設サービス	1,877,473,439
介護療養型医療施設サービス	286,992

介護医療院サービス	81,703,462
特定診療費（介護療養型医療施設分）	4,338
特別診療費（介護医療院分）	3,423,191
合 計	4,598,151,523

(6) その他の給付費

・給付状況

(単位：円)

サービスの種類	給 付 額
居宅介護サービス計画費	673,306,077
介護予防サービス計画費	50,021,191
福祉用具購入費	15,984,767
介護予防福祉用具購入費	3,915,891
住宅改修費	33,994,855
介護予防住宅改修費	15,612,111
高額介護（介護予防）サービス費	324,334,557
高額医療合算介護（介護予防）サービス費	35,971,545
特定入所者介護（介護予防）サービス費	367,615,942
合 計	1,520,756,936

3 生活サポーター(あつたかいご員)養成講座修了者数

(単位：人)

	第1回	第2回	第3回
修了者数	8	8	12

4 居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の指定等

市が指定する居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の支援を基本とし、介護保険制度の理解促進、利用者保護及び保険給付の適正化を図ること等を目的として、事業所集団説明会を令和7年3月28日に書面開催した。

また、主に指定有効期間の満了が近い事業所に対し、運営指導を行った。

・運営指導の実施件数

(単位：事業所)

居宅介護支援	介護予防支援	地域密着型（介護予防）サービス
5	0	3

5 高齢者自立生活支援事業

高齢者等が地域において安定的かつ継続的に日常生活を営むことができるよう、居住の場の確保に資する情報の提供及び日常生活上の生活支援相談等を行った。本事業は、一般社団法人栃木市地域包括ケア推進ネットワークあつたかネットとちぎに委託した。

・相談受付件数

(単位：件)

完結	継続中	合計
27	5	32

6 要介護認定の実施状況

(単位：件)

申請件数				調査件数	審査会回数	認定件数
新規	更新	変更	計			
2,440	3,455	1,327	7,222	6,891	323	6,895

7 要介護度分布状況

(単位：人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
807	1,183	1,973	1,480	1,075	1,042	774	8,334

第6章 社会福祉全般

1 社会福祉施策推進委員会の開催

社会福祉施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、栃木市社会福祉施策推進委員会を開催し、「栃木市障がい者計画」、「第8期高齢者保健福祉・介護保険事業計画」、「第3期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」、「第2期栃木市成年後見制度利用促進計画」の進捗等について検討を行った。

会議名	実施日	内 容
委員会	7月 26日(金)	・栃木市障がい者計画の報告について ・第8期栃木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の報告について ・第3期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について
委員会	9月 17日(火)	・第3期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について
委員会	11月 22日(金)	・第3期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定について
委員会	12月 11日(水)	・第2期栃木市成年後見制度利用促進計画の策定について

2 地域福祉計画の推進

「第2期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の評価を社会福祉協議会と行った。

「第3期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定し、関係機関・団体等に送付した。

3 障がい者就労支援

栃木特別支援学校の生徒に対し、職業体験を行った。

4 民生委員・児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

また、栃木地域においては民生委員・児童委員186人（12区の協議会）が、関係機関と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員23人は、特に児童福祉に関する活動を専門的に行なった。

(1) 相談・指導状況

（単位：件）

地域福祉・在宅福祉	家族関係	住 居	保健・医療・健康	仕 事	生活費
89	61	29	97	71	24
年金・保険	非行・養護・健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
9	14	101	574	1,648	8.8

(2) 調査等状況

(単位：件)

調査	証明事務	施設団体公的機関との連絡	諸会合・行事への参加	友愛訪問・安否確認のための訪問	計	委員1人当たり件数
612	55	2,816	15,581	29,210	48,274	259.5

5 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金及び災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金募集実績額

地域	実績額(円)
栃木	6,717,890
大平	2,750,500
藤岡	1,475,900
都賀	1,060,800
西方	620,900
岩舟	1,684,800
合計	14,310,790

(2) 火災による救援品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛布(枚)	布団(組)	緊急セット(個)
栃木	0	0	0	0	0
大平	0	0	0	0	0
藤岡	0	0	0	0	0
都賀	1	1	1	1	1
西方	0	0	0	0	0
岩舟	0	0	0	0	0
合計	1	1	1	1	1

(3) 講習会等

- ・健康生活支援講習 5回
- ・救急法講習 9回

6 火災等による災害見舞金支給状況（全地域合計）

(単位：件)

全焼	半焼	部分焼	全壊	半壊	部分損壊	入院	火災死亡
7	2	2	-	-	-	-	3

7 地域福祉センター

(1) ふるさとふれあい館

ア 利用状況

- ・年度別利用者数

区分	年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度

利用者数（人）	14,018	15,214	15,326
---------	--------	--------	--------

- ・開館日数 313日
- ・1日平均入場者数 48人
- ・月別内訳

区分 月別	研修室	和室	ボランティアルーム①	ボランティアルーム②	陶芸室	木工室	学習室	ロビー・応接室等	合計	開館日数（日）
4	637	210	108	59	90	6	197	95	1,402	27
5	381	230	95	95	71	13	126	511	1,522	25
6	588	192	105	93	91	21	209	58	1,357	28
7	505	198	112	102	69	5	171	89	1,251	28
8	395	174	80	55	24	4	172	89	993	27
9	470	214	98	90	61	14	176	89	1,212	25
10	515	254	145	90	55	15	192	119	1,385	28
11	450	213	93	75	43	10	174	73	1,131	25
12	411	190	103	73	25	0	175	134	1,111	25
1	654	175	110	71	29	5	140	106	1,290	24
2	543	118	98	106	30	15	197	76	1,253	23
3	574	170	120	44	52	5	187	267	1,419	28
合計	6,123	2,408	1,267	953	640	113	2,116	1,706	15,326	313

イ 事業実施状況（指定管理者による自主事業）

ふるさとふれあい館のロビーや通路の壁側に、毎月、利用団体の作品の展示を行い、文化活動の活性化を図っている。

また、回遊式庭園のため、市民が気軽に来園し散策等出来るように、ベンチの設置やレジャーシート貸し出しを実施した。

更に以下のとおり自主事業を計画・実施した。

(ア) オレンジカフェ（認知症カフェ）への協力

認知症の人だけでなく、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域の社会福祉法人が実施するオレンジカフェへの協力を実施した。

開催場所：ロビー

開催日：毎月第1金曜日及び第3木曜日

参加者 : 707人

(イ) 学習支援

自宅で落ち着いて学習が出来ない、家庭の事情で塾に行けない生徒に対し学習支援を実施した。

・開催回数 37回

・延べ人数 215人/年

(ウ) ふれあい福祉作品展

ふるさとふれあい館利用団体等によるふれあい福祉作品展を実施することで、ふるさとふれあい館や福祉についてのP R活動を行った。

・開催日 5月25日(土)、26日(日)

・参加者数 409人

(エ) エコキャップ回収運動

ペットボトルキャップの収益金を世界の子ども達のワクチン購入のために寄付するエコキャップ回収運動を実施した。

(2) あいあいプラザ

・年度別利用者数

区分	年度		
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	大人	574人	933人
	子ども	2,207人	2,141人
	計	2,781人	3,074人
開館日数	308日	303日	307日
日平均利用者数	9.0人	10.1人	13.2人

8 社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1) 社会福祉法人

(単位：件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	-	12	1	13

(2) 障がい福祉サービス事業所

(単位：件)

	指定	指定更新	変更届	休止・廃止届	合計
障がい福祉サービス事業所	7	43	323	13	386

(3) 保育所等

(単位：件)

	設置認可 開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	1	2	1	4
小規模保育事業	-	1	-	1
一時預かり事業	1	3	-	4
放課後児童健全育成事業	3	9	3	15

認可外保育施設	-	5	4	9
児童館	-	-	-	-

9 検査指導業務の実施延件数

(単位 : 件)

種 別		指導監査 対象件数	指導監査 実施件数
社会福祉法人		21	7
社会福祉施設等		508	151
高齢	地域密着型介護サービス事業(介護予防サービス事業含む)	54	3
	居宅介護支援事業	48	5
	介護予防支援事業	7	-
	第1号事業	100	-
障がい	障がい福祉サービス事業	141	59
	地域活動支援センター	4	3
児童	保育所	15	15
	一時預かり事業	10	10
	特定教育・保育施設	33	16
	小規模保育事業	4	1
	特定地域型保育事業	4	1
	放課後児童健全育成事業	67	22
	児童館	6	1
	認可外保育施設(認定こども園併設含む)	15	15

10 栃木市地域支え合い活動の推進

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、自治会へ名簿を提供した。

- ・提供数 8 団体 (11 自治会)

(西水代上第3自治会、城内町大宿自治会、箱森西部自治会、万町三丁目自治会、箱森町東部自治会、中央町二丁目自治会、新里地域自治会連合会、新第1・2自治会)

11 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化（ワンストップ窓口）を図った。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置（相談支援機関の連携強化）

<構成相談機関>

- ・地域包括支援センター（高齢者）
- ・福祉総務課（生活保護）
- ・障がい福祉課（障がい児者）
- ・障がい児者相談支援センター（障がい児者）
- ・高齢介護課（高齢者）
- ・健康増進課（成人）
- ・こども家庭センター（こども・保護者）
- ・子育て総務課（こども）
- ・地域子育て支援センター（こども）
- ・保育課（こども・保護者）
- ・学校教育課（こども・保護者）
- ・栃木市社会福祉協議会（地域福祉）
- ・とちぎ市くらしサポートセンター（生活困窮）
- ・成年後見サポートセンター（高齢者・障がい児者）

(2) 重層的支援会議の開催

- ・開催回数 6回（4月18日・6月27日・8月8日・10月17日・12月19日・2月20日）

(10月17日は書面開催、2月20日は研修会同時開催)

社会福祉法人

栃木市社会福祉協議会

I 組織

1 事務所の所在地

栃木市今泉町2丁目1番40号（本所）
 (大平支所：栃木市大平町真弓1396番地)
 (都賀支所：栃木市都賀町原宿573番地)
 (岩舟支所：栃木市岩舟町三谷1038番地1)

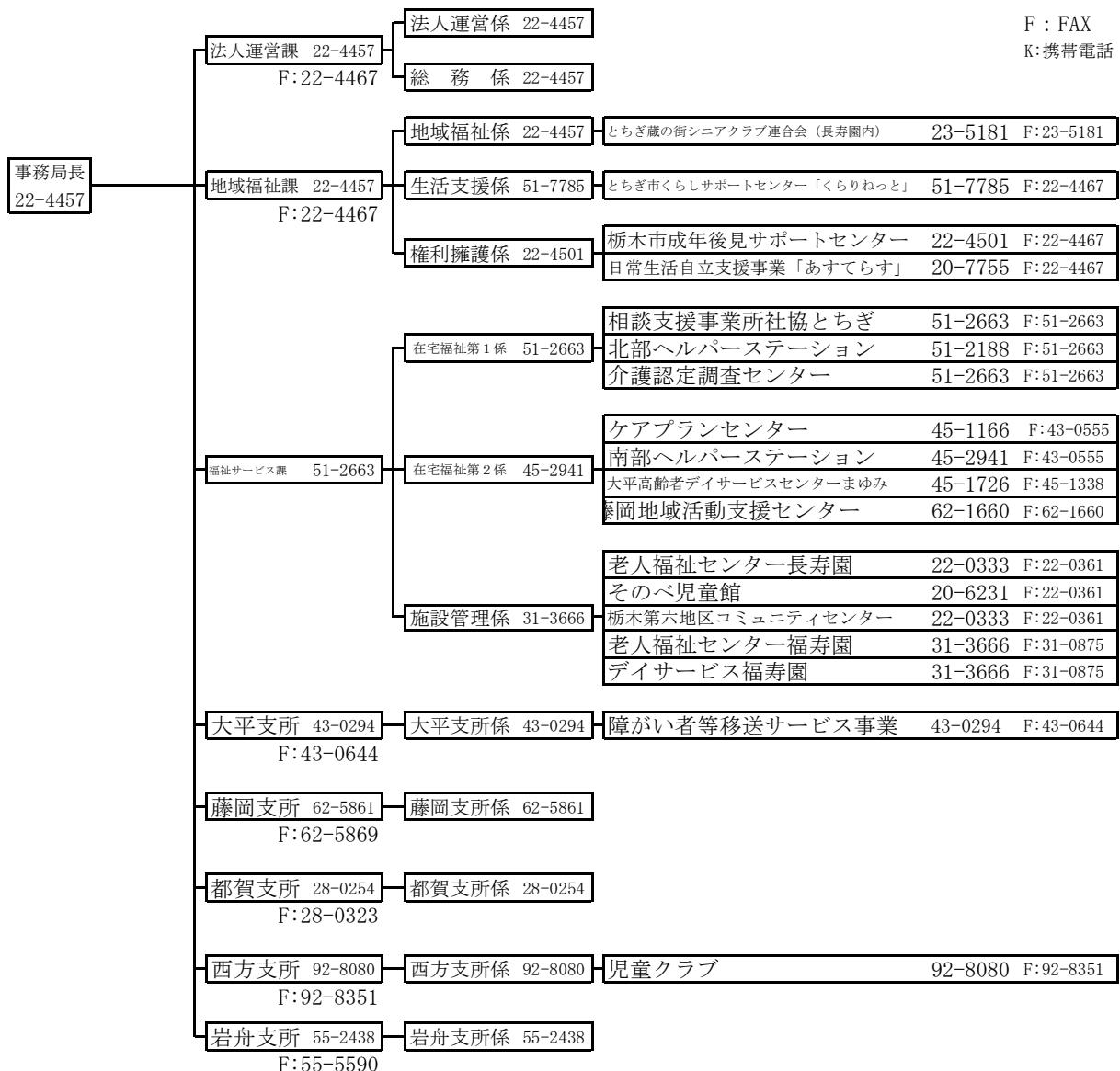
(藤岡支所：栃木市藤岡町藤岡810番地)
 (西方支所：栃木市西方町元347番地1)

2 名称及び代表者

社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会 会長 赤羽根正夫

3 役員及び職員等（令和7年4月1日現在）

理事：13名（うち、会長1名・副会長3名・常務理事1名）、監事：2名、評議員：26名
 職員：166名（内、登録ヘルパー35名）



事業の概要

本会は地域福祉を推進する団体として、地域住民、関係団体等と連携・協働しながら、各種事務事業を実施するとともに、令和6年度は「重層的支援体制整備事業（参加支援事業）の着実な実行と包括的相談支援体制の維持」「権利擁護を中心とした新たな財源確保に向けた新規事業の確立」「経営安定化計画など財政健全化に向けた各取組の検証と実行並びに第2期経営安定化計画の策定」「第2期地域福祉活動計画の推進と次期計画の策定」を重点目標として掲げ、「重層的支援体制整備事業（参加支援事業）の着実な実行と包括的相談支援体制の維持」に関しては、「ちよこっとジョブ・ちよこっとボランティア応援事業」を本格的に開始し、支援が必要な方の社会参加の場の充実・強化のため、協力事業所の募集案内の作成や栃木市事業所交流・学習会での事業説明等の取組みを行った。「権利擁護を中心とした新たな財源確保に向けた新規事業の確立」に関しては、新規事業の確立には至らなかつたが、財務強化ワーキンググループにおいて、親族を頼れない等の将来に不安を抱える一人暮らし高齢者や高齢者世帯の方が、少しでも安心した生活を送ることができるよう、定期的な見守りや入退院時支援、死後事務等のサポートを行う「（仮称）栃木市未来ホッとあんしんサポート事業」を検討し、事業実施が実現できるよう、行政に財政支援の要望を行つた。「経営安定化計画など財政健全化に向けた各取組の検証と実行並びに第2期経営安定化計画の策定」に関しては、効率的・効果的な組織運営を行うための組織機構の見直しと財政健全化のための事業所廃止を行い、第2期経営安定化計画の策定については、実行可能な計画策定につなげるため、第1期計画の検証と課題の洗い出しを重点的に行うこととし、令和6年度中の策定は見送ることとした。「第2期地域福祉活動計画の推進と次期計画の策定」に関しては、地域福祉活動計画の内容を踏まえた事業実施に努め、行政と連携し、令和7年度から令和11年度を計画期間とする第3期栃木市地域福祉計画・栃木市地域福祉活動計画を策定した。

1 住民による見守り支え合い活動への支援

（1）重層的支援体制整備事業・生活支援体制整備事業の実施 ※受託

地域共生社会の実現と支え合いの地域づくりを進めるため、コミュニティ・ソーシャルワーカーと生活支援コーディネーターを配置し、参加支援事業の実施や地域住民等が主体的に地域生活課題を把握し解決を試みる環境の整備（地区懇談会の開催、協議体活動への支援）、担い手の育成などの取り組みを行つた。

ア 参加支援事業（ちよこっとジョブ・ちよこっとボランティア）の実施

（地域福祉課）

プラン作成数 27人（新規プラン作成 11人）

実施回数 106回

延べ参加人数 172人

内 容 こども服の販売と仕分け作業、書類仕分け作業、季節の折り紙入りコーヒーセット作成、チケッ

ト・パンフレット作成、オリジナル雑巾・デコパ
ージュ石鹼の作成、販売

イ 地区懇談会の開催（地域福祉課、各支所）

地域におけるニーズの把握、生活福祉課題の明確化を進めるとともに、地域住民同士の情報共有を促進することを目的に、各地区社協等に働きかけ、地区懇談会を開催した。

【開催実績】（計28回、延べ参加人数860人）

開 催 日	地区社協等	テマ	参加人数
令和6年 6月 6日（木）	大平地域	チームオレンジスタンダバイユ活動報告 社会福祉協議会大平支所相談事例発表 上牛久いきいきショッピング他	80人
7月 9日（火）	大宮地区	「つながりが生まれる地域に」～お互いに気にかけ合い支え合える地域～（講話・グループワーク）	38人
7月 11日（木）	大平地域南地区	高齢者の移動の問題について考える。 運転免許証返納に関する意識や課題の背景の理解について 地域で支える方法を検討（グループワーク）	18人
7月 17日（水）	大宮地区	「つながりが生まれる地域に」～お互いに気にかけ合い支え合える地域～（講話・グループワーク）	19人
7月 18日（木）	都賀地区	改めて地域でのつながりの大切さを考える。（グループワーク）	19人
7月 22日（月）	国府地区	「つながりが生まれる地域に」～お互いに気にかけ合い支え合える地域～（講話・グループワーク）	22人
8月 6日（火）	第四地区	第四地区の良さを再認識すると共に被災地でのエピソードから地域力の大切さを考える。（講話・グループワーク）	30人
8月 6日（火）	第一地区	第一地区の良さを再認識すると共に被災地でのエピソードから地域力の大切さを考える。（講話・グループワーク）	35人
8月 29日（木）	大平地域東地区	高齢者の移動の問題について考える。 運転免許証返納に関する意識や課題の背景の理解について 地域で支える方法を検討（グループワーク）	15人
8月 30日（金）	藤岡地域	所属する団体自慢!!「私たちは、こんな事をしています。」（情報交換） 高齢者の集まる場所が不足している地	23人

		域にアプローチする方法とは？（グループワーク）	
9月 4日（水）	第七地区	第七地区の良さを再認識すると共に被災地でのエピソードから地域力の大切さを考える。（講話・グループワーク）	26人
9月 6日（金）	第5地区	地域での孤立に気づき、つながり、つなげ、見守る、つながりワーカー養成研修を通して、5地区について考える。（講話・個人ワーク）	35人
9月 7日（土）	第二地区	第二地区の良さを再認識すると共に被災地でのエピソードから地域力の大切さを考える。（講話・グループワーク）	15人
9月 12日（木）	大平地域西地区	高齢者の移動の問題について考える 運転免許証返納に関する意識や課題の背景の理解について 地域で支える方法を検討（グループワーク）	16人
9月 13日（金）	国府地区・大宮地区介護・障がい福祉サービス事業所	「いちごハートねっと事業」について～社会福祉法人による地域における公益的な取り組みとは～（研修・情報交換）	24人
9月 25日（水）	第三地区	第三地区の良さを再認識すると共に被災地でのエピソードから地域力の大切さを考える。（講話・グループワーク）	19人
10月 9日（水）	皆川地区	皆川のいいところから考える地域づくり (講話・グループワーク)	28人
10月 9日（水）	寺尾地区	寺尾のいいところから考える地域づくり (講話・グループワーク)	41人
11月 13日（水）	第六地区	第六地区の良さを再認識すると共に被災地でのエピソードから地域力の大切さを考える。（講話・グループワーク）	36人
12月 4日（水）	大宮地区	支え合いの地域づくり研修会（講話・グループワーク）	67人
12月 16日（月）	第5地区	第5地区の集まりや支え合いの場があるのか、それらが地域においてどのような役割に繋がっているのか考える。（グループワーク）	34人
12月 16日（月）	吹上地区	吹上地域のいいところから考える地域づくり（講話・グループワーク）	27人

12月18日(水)	藤岡地域	『認知症について』～介護職員が話す介護事例を通して～ 安心して地域で暮らせるためには、自分たちでどんなことが出来るのか。(グループワーク)	51人
令和7年 1月23日(木)	都賀地区	高齢者が安心して暮らしていける地域にするために(グループワーク)	23人
1月30日(木)	藤岡地域	『通いの場がない地域や通いの場に新たな参加者が少ない。どうしたら良いのか』(グループワーク)	42人
3月3日(月)	第5地区	「つながりを切らない地域づくりの視点」(講話)	20人
3月4日(火)	皆川地区	暮らしの中の小さなつながり大発見～皆川地区でみつけたつながり、支えあい～(講話・グループワーク)	27人
3月7日(金)	西方地区	誰もが安心して暮らしていける地域にするために(高齢者の現状説明・事例発表・グループワーク)	30人

ウ 協議体活動への支援(地域福祉課、大平支所、岩舟支所)

「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりの強化を図ることを目的に、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる協議体活動を支援した。

【各協議体の活動状況】

地域	活動の状況
大宮地区	第2層協議体 ・協議体会議(3回、延べ参加人数124人)
国府地区	第2層協議体 ・協議体会議(1回、延べ参加人数29人)
大平地区	第2層協議体 ・協議体会議(2回、参加人数46人) ・男性介護者の集い開催(11回、延べ参加人数48人) ・福祉に関する相談会の開催(11回、延べ参加人数25人) 第3層協議体(大平南地区) ・協議体会議(13回、延べ参加人数128人) 第3層協議体(大平東地区) ・協議体会議(13回、延べ参加人数109人) 第3層協議体(大平西地区) ・協議体会議(5回、延べ参加人数60人)
岩舟地区	第2層協議体 ・協議体活動報告会の開催(1回、参加人数48人) ・岩舟「我が事・丸ごと」ふくしまつりの開催(1回) ・協議体活動リーフレット作成(1回) 第3層協議体(静和) ・協議体会議(12回、延べ参加人数225人)

	<ul style="list-style-type: none"> ・買物支援送迎サービス事業の実施（44回、延べ利用人数121人） ・集い・相談の場づくり（わがまるカフェ）実施（6回、延べ参加人数245人） ・通学路現場点検の実施（3回） ・こども110番の家連携強化 ・ゴミ出し支援の検討（アンケートの集計・分析、自治会への提案、ゴミステーションの場所の確認作業） <p>第3層協議体（岩舟）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議体会議（12回、延べ参加人数165人） ・買物支援送迎サービス事業の実施（9回、延べ利用人数42人） ・あいさつ運動の実施（5月～2月） ・見守りボランティア交流会の開催（1回） ・こども110番の家登録更新作業 ・ながら見守り活動の推進 ・世代間交流事業の実施（じやがいもの苗植え、芽かき、収穫、モルック体験）（年3回） ・広報紙「我が事・丸ごと」岩舟通信の発行（1回） <p>第3層協議体（小野寺南）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議体会議（12回、延べ参加人数142人） ・買物支援送迎サービス事業の実施（24回、延べ利用人数65人） ・イエロータウン運動（三谷地域）の実施（毎週土曜日） ・スポーツ体験会（モルック、グランドゴルフ）の開催（2回、延べ参加人数59人） ・わがまるスポーツ交流会の開催（1回、参加人数66人） ・わがまる通信の発行（1回） <p>第3層協議体（小野寺北）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議体会議（12回、延べ参加人数220人） ・買物支援送迎サービス事業の実施（7回、延べ利用人数19人） ・小学校での認知症対応寸劇の実施（1回） ・ふるさと小野寺かるた大会の実施（1回）、地域イベントでのふるさと小野寺かるたの普及・PR活動（3回） ・防災啓発の検討 <p>その他（研修会等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4協議体リーダー等会議（1回、参加人数19人） ・岩舟会議（1回、参加人数16人）
--	--

工 地区社会福祉協議会への支援強化（地域福祉課、各支所）

地域の状況に応じた福祉活動（交流事業や見守り活動等）を推進している地区社会福祉協議会の運営費及び事業費への補助、事業実施に係る相談への対応、事務支援を行った。

オ 地区社会福祉協議会連絡会の開催（地域福祉課）

地区社会福祉協議会（17地区）の組織強化や連携を深めることを目的に、地区社会福祉協議会連絡会を開催した。

開催日 令和6年7月31日（水）

場 所 栃木保健福祉センター

内 容 重層的支援体制整備事業 参加支援事業説明

「ちょこっとジョブ、ちょこっとボランティア応援事業」について

各地区社協の活動状況の情報交換

参加人数 15人

カ 地区社会福祉協議会役員研修会の開催（地域福祉課）

地域の福祉課題の把握や共通認識、地区社会福祉協議会役員の一層の意識向上を図ること、地域でのつながりの重要性を確認し、全世代に向けた地域づくりに関する視点を持つことを目的として、令和7年2月22日（土）「キラッと輝く栃木市のお宝発表会」を研修会とした。

キ 認知症普及啓発イベントの開催（大平支所）

地域共生社会及び認知症普及啓発イベントとちぎオレンジまち活フェスタを開催した。

開催日 令和6年9月26日（木）

場 所 大平文化会館・大平図書館

内 容 認知症セミナー「認知症になっても困らない社会を目指しましょう！」

市民サポーターの活動報告他

講 師 うずまクリニック理事長兼院長 大森正規 氏

参加人数 300人

ク コミュニティカフェの開催（地域福祉課、大平支所、西方支所）

年齢や障がいの有無に関わらず、地域のあらゆる住民が自分らしく、それぞれに役割を持ちながら参加できる「地域共生社会」を目指し、地域住民の交流の場・相談の場を目的としたコミュニティカフェを開催した。

(ア) コミュニティカフェ（オレンジカフェ等）

開催回数 11回（毎月第3金曜日）

場 所 ヤオハン城内店ふれ愛ひろば

内 容 演奏会、認知症紙芝居、介護等の勉強会等

延べ参加人数 401人

(イ) 出張版オレンジカフェ（ヤオハン城内店以外での開催）

開催回数 12回

場 所 大宮公民館

内 容 介護講話、脳トレ、コンサート等

延べ参加人数 428人

(ウ) オレンジカフェ DE TOCHICOリサイクル

『TOCHICO日和』（とちぎに住むママのためのフリーペーパー）と共に開催し、子ども服のリサイクルや障がい者施設のパンの販売等を行った。また、子ども服の売り上げの半分は赤い羽根共同募金の寄附へつながった。

開催回数 15回

場所 CITY GYM&SPA 遊楽々館、ゆったり～な、
栃木保健福祉センター、都賀支所、西方支所

内容 子ども服リサイクル販売等

延べ参加人数 619人

寄附総額 142,000円

(エ) ベリーカフェ

開催回数 9回

場所 西方支所 地域交流スペース

内容 軽体操、リズム歌、シナプソロジー、福祉施設によるパンの販売

延べ参加人数 142人

(オ) 鑑賞会で楽しむ×地域づくり “コミュニティカフェ”

楽しい時間の中での交流の場を通じ、人ととのつながり、見守りや支え合いが行われる地域づくりにつなげることを目的に、鑑賞会で楽しむ×地域づくり“コミュニティカフェ”を開催した。

開催日 令和7年3月30日（日）

場所 ふるさとふれあい館

内容 地域のボランティアによる文化芸能鑑賞会、カフェコーナー、ふくし団りごと相談会、地域のお宝パネル展示

参加人数 220人（ボランティア含む）

ケ 地域のオレンジカフェ（認知症カフェ）への協力

（地域福祉課、大平支所、藤岡支所、都賀支所、西方支所）

認知症の人だけでなく、誰でも安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、地域の社会福祉法人等が開催するオレンジカフェへの協力（開催当日の運営協力等）を行った。

課支所名	回数	内容
地域福祉課	14回	開催に向けた準備・打ち合わせ、開催当日の運営協力
大平支所	48回	開催当日の運営協力、協力ボランティアの調整
藤岡支所	12回	開催に向けた準備・打ち合わせ、開催当日の運営協力
都賀支所	12回	開催に向けた準備・打ち合わせ、開催当日の運営協力
西方支所	12回	開催当日の運営協力

コ シニアの健康・福祉のイベント（大平支所）

地域で協働したイベントの企画、開催を通じ、地域主体の福祉活動の推進と継続した話し合いの場の構築を図ることを目的に、地域の福祉施設、地域住民、ボランティア、地域包括支援センター、本会が協働してシニアの健康・福祉イベントを企画し、大平西公民館で開催した。

開催日	実施内容	参加人数
令和6年 5月30日（木）	<ul style="list-style-type: none">・ますます元気サポーターによるロコモ予防（軽体操）・参加者交流タイム・ミニ福祉機器展（車椅子、歩行器、電動カートや三輪自転車の試乗会ほか）	30人
8月8日（木）	<ul style="list-style-type: none">・ますます元気サポーターによるロコモ予防（軽体操）・地域の介護サービスを知ろう（寸劇） 介護保険申請からグループホーム入所まで・参加者交流タイム・大平地域オレンジカフェ報告・むかし遊んだことをいま遊ぼう（紙芝居、ペーパーマ、めんこ）	27人
11月23日（木）	<ul style="list-style-type: none">・ますます元気サポーターによるロコモ予防（軽体操）・地域の介護サービスを知ろう（寸劇） 介護保険申請から施設入所まで・参加者交流タイム・ミニ講座将来に備えて（エンディングノート）	29人
令和7年 2月27日（木）	<ul style="list-style-type: none">・ますます元気サポーターによるロコモ予防（軽体操）・地域の介護サービスを知ろう（寸劇） 介護保険申請からデイサービス利用まで・参加者交流タイム・ミニ講座デイサービスウェブ見学会	35人

※参加人数は、協力ボランティアも含む人数

サ 親子ふれあいサロンの開催（地域福祉課）

自宅では体験できない遊びや他の参加者・スタッフとの交流により、子育ての不安や悩みを話し合い、子育てを楽しみながらの仲間づくりを目的に、親子ふれあいサロンを開催した。

開催回数 11回

参加人数 398人（親239人、子159人）

シ 会食会（サロン）の開催（藤岡支所）

地域の一人暮らし高齢者を対象に、ボランティアの協力を得て、レクリエーションや傾聴、会食等を行う会食会（サロン）を開催した。

開催回数 11回

延べ参加人数 185人

延べ協力人数 227人（送迎・運営・給食・傾聴ボランティア、講師等）

ス ふれあい交流会（サロン）の開催協力（大平支所）

地域の一人暮らし高齢者等を対象にレクリエーションや教養講話をを行う大平隣保館のふれあい交流会に職員派遣の開催協力を行った。

開催回数 12回

延べ参加人数 209人

セ 「人とのつながりからはじまる地域づくり」の開催（大平支所）

各種趣味活動など、興味関心が同じもの同士で「人と人」「人とグループ（居場所）」をつなぎ合わせることにより、多くの人とつながり、見守りや支え合いの関係性が構築できる地域を目指して開催した。

開 催 日	一部	二部(共通)	参加人数
令和7年 2月13日（木）	はじめてヨガ	・人とのつながりがあることは、健康寿命に大きく影響することや、困った時に、助け合いできる関係性を構築することの大切さの説明	16人
2月18日（火）	はじめて太極拳	・人とのつながりチェックシート	20人
2月26日（水）	はじめてボール体操	・会員募集サークルの紹介等	13人
3月5日（水）	正しい歩き方講座		38人

ソ 地域福祉サポーター養成講座（入門編）の開催（地域福祉課）

年齢や障がいの有無に関わらず、すべての地域住民が自分らしく、それぞれに役割を持ちながら、社会参加できる「地域共生社会」を目指し、地域福祉の担い手の育成を目的に、地域福祉サポーター養成講座（全3回講座）を開催した。

開催日 令和6年 9月25日（水）

10月8日（火）

10月29日（火）

場 所 きららの杜 とちぎ蔵の街楽習館

内 容 地域のつながり支え合いについて

講 師 全国コミュニティライフサポートセンター

理事長 池田昌弘 氏

参加人数 35人

タ キラッと輝く栃木市のお宝発表会の開催（地域福祉課）

地域の中で孤立せず安心して生活していくために大切なだと言われている「つながりのある地域づくり」について事例をとおして支えあいの促進を図った。

開催日 令和7年2月22日（土）

場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）

内 容

【第1部】講話・お宝発表会

講話「住民主体の地域づくりと支えあい」

全国コミュニティライフサポートセンター

理事長 池田昌弘 氏

栃木市のキラッと輝くお宝発表（6事例紹介）

栃木市立小野寺小学校お宝発見隊の地域のお宝調査報告

【第2部】講演会

「つながりを生かした多世代に向けた地域づくり」

厚生労働省社会援護局福祉基盤課福祉人材確保対策室

室長 吉田昌司 氏

【第3部】シンポジウム

「キラッと輝く栃木市のお宝について」

参加人数 350人

チ チームオレンジへの支援（大平支所、藤岡支所、西方支所）

認知症の方が安心して暮らし続けられる地域づくりを目指して活動しているチームオレンジの活動支援を行った。

大平支所 支援回数 50回

藤岡支所 支援回数 5回

西方支所 支援回数 14回

ツ 地域サロン支援事業の実施（大平支所、都賀支所）

市民が中心となって開催する地域サロンの支援を目的に、レクリエーション機材の貸し出しや協力ボランティアの調整を行った。

（2）地域福祉への理解と関心を高める広報啓発活動

ア 広報紙の発行やホームページ・フェイスブックの運用（地域福祉課）

ふくぴーだよりの発行（年6回）やホームページ、フェイスブックを通し、本会の事務事業を始めとした福祉に関する情報を広く市民に提供した。

イ 報道機関等への情報提供（本所、各支所）

各種事業の開催情報を報道機関等に提供し、PR強化を図った。

情報提供回数 21件

ウ マスコットキャラクターの貸出（地域福祉課）

本会の認知度を上げることを目的に、マスコットキャラクター「ふっくん・ぴーちゃん」を活用してイベントへの貸し出しを行った。

貸出件数 1 件

貸出先 サマーフェスタ I N iわふね 2 0 2 4

エ 福祉功労者等表彰式の開催（法人運営課）

永年福祉活動に携わっている方等、福祉の向上に功績のあった方へ表彰状や感謝状の贈呈を行い、福祉意識の更なる高揚と啓発に努めた。

開催日 令和 7 年 3 月 1 4 日（金）

場 所 栃木保健福祉センター

受賞者 個人 5 2 人

（社会福祉施設団体等 3 7 人、ボランティア 1 5 人）

団体 2 5 団体

（優良団体 1 3 団体、大口寄附 6 团体、永年寄附 6 団体）

オ 各種イベントの開催、協力

福祉やボランティア活動に関する啓発活動、市民の交流を図ることを目的に、ふれあい館作品展示交流会の開催や福祉まつりの開催支援を行った。

（ア）ふれあい館作品展示交流会（大平支所）

開催日 令和 6 年 5 月 2 5 日（土）、2 6 日（日）

場 所 ふるさとふれあい館

内 容 ボランティア団体の活動紹介及びふれあい館利用団体作品展示、地域のお宝パネル展示、健康測定会・T O C H I C O リサイクル他

（イ）藤岡ふくしまつり（藤岡支所）

開催日 令和 6 年 1 0 月 2 0 日（日）

場 所 藤岡文化会館・藤岡公民館

内 容 福祉団体・ボランティア団体による各種コーナー、ふくしふザー等

（ウ）岩舟「我が事・丸ごと」ふくしまつり（岩舟支所）

開催日 令和 6 年 1 1 月 3 日（日）

場 所 C I T Y G Y M & S P A 遊楽々館ユニバーサル広場

内 容 各協議体・地域の各種団体によるブース出展

（我が事・丸ごと事業 P R 、バザー、介護体験等の各種体験、飲食ブース等）、ステージイベント（園児のダンス、小野寺大判かるた大会等）等

(3) 市民同士の活動の促進

ア ふれあい在宅福祉サービス事業の実施（地域福祉課、各支所）

住民同士の助けあい活動を高齢者や障がい者等への在宅福祉サービスに結び付けた住民参加型の在宅福祉サービス事業を実施した。

協力会員数	47人	利用会員数	64人
派遣回数	1, 125回		
(内訳)	家事援助 身の回りの軽度の世話 外出の付き添い 留守番・話し相手 買い物	711回 89回 44回 15回 266回	

イ 福祉団体等の運営支援

(ア) とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会事務局（地域福祉課）※受託

シニアクラブ支部同士の円滑な運営と事業の推進を図るため、職員がとちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の事務局業務に従事した。

(イ) 福祉団体等の事務局及び活動支援（地域福祉課、各支所）

福祉団体の運営を支援するため、下記の福祉団体の事務局を担い、事務支援などを行った。

課支所名	団体名
地域福祉課	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会及び同栃木支部
大平支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会大平支部、栃木市身体障害者福祉会連合会大平支部、大平地区社会福祉協議会
藤岡支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会藤岡支部、栃木市身体障害者福祉会連合会藤岡支部、栃木市藤岡地域活動支援センター親の会、藤岡町給食ボランティアの会、藤岡地区社会福祉協議会、藤岡町傾聴ボランティア「ひだまり」
都賀支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会都賀支部、栃木市身体障害者福祉会連合会都賀支部、都賀町心身障害児者父母の会、傾聴ボランティア「かたつむりの会」、栃木市都賀手話サークル「スマイル」、都賀地区社会福祉協議会、いちごの郷・なかよし保護者会、読み聞かせボランティア「なかよし」、まちづくりネットワーク「つが」
西方支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会西方支部、西方町介護者の会、西方町ボランティア連絡協議会、一人暮らし高齢者の会、西方地区社会福祉協議会、西方地区社会福祉協議会真名子支部
岩舟支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会岩舟支部、栃木市身体障害者福祉会連合会岩舟支部、岩舟地区社会福祉協議会、岩舟町傾聴ボランティア「ぴーちゃん」

ウ 世代間交流事業の推進（地域福祉課）

児童と高齢者の世代間交流を推進するため、世代間交流事業を実施するシニアクラブを募り、事業実施の補助を行った。（18団体）

エ ふれあい交流事業の実施（地域福祉課）

障がいのある方も一緒に交流することで、地域に住む人々が互いの理解を深め、助け合いの気持ちを育むことを目的に、交流事業を実施した。

実施日 令和7年3月8日（土）

場 所 栃木市勤労者体育センター

内 容 ミニ運動会

参加人数 76人

オ 地区社協等のいきがいサロン、子育てサロンへの補助

（ア）いきがいサロン事業の推進（地域福祉課）

一人暮らし高齢者等の引きこもり防止や生きがいづくりを目的に、いきがいサロン事業を実施する地区社会福祉協議会への補助を行った。（6団体）

（イ）子育てサロン事業の推進（地域福祉課）

子育て家庭の親子の交流や育児に関する情報交換、仲間づくりを行う場の提供など、育児に対する不安の解消を目的に、子育てサロン事業を実施する地区社会福祉協議会への補助を行った。（1団体）

カ ふれあい弁当事業（配食サービス）の実施（大平支所）

地域の見守りが必要な高齢者世帯を対象に、民生委員児童委員・ボランティアの協力を得て、弁当の調理と宅配を実施した。

実施回数 12回

実利用人数 46人

延べ配食数 514食

キ 点字本宅配サービス事業の実施（地域福祉課）

視力障がい者の情報収集に資するため、点字ボランティアの協力を得て、点字本の宅配サービスを実施した。

実施回数 12回

貸出冊数 36冊

ク マイクロバスの貸出（地域福祉課）

福祉団体等の活動を支援することを目的に、本会が所有するマイクロバスの貸し出しを行った。（貸出回数 36回）

(4) 福祉サービスの提供

ア 児童関係

(ア) 放課後児童健全育成事業の実施（西方支所）※受託

放課後児童の健全育成と保護者の就労支援を目的に、西方児童クラブ・第2西方児童クラブ・真名子児童クラブを運営した。

	西方 児童クラブ	第2西方 児童クラブ	真名子 児童クラブ	計
開設日	月～土（祝日、年末年始除く）			一
開設日数	254日	251日	253日	一
実利用人数	39人	57人	20人	116人
延べ利用人数	5,288人	7,103人	3,780人	16,171人

(イ) 障がい児子育てサロンの開催（福祉サービス課）

障がい児を持つ家庭が抱える子育ての相談や指導を行うとともに、保護者同士の情報交換や親子の仲間づくりの場を提供することを目的に、キッズホームで障がい児子育てサロンを開催した。

開催回数 6回

実参加人数 39人（大人19人、子ども20人）

延べ参加人数 133人（大人58人、子ども75人）

講師 ふじおかおはなし会「コロポックル」他

(ウ) 心理相談の実施（福祉サービス課）

子どもの発達に関する保護者の不安や悩みなどに対し、専門家の相談・助言の機会として、臨床心理士による心理相談を実施した。

実施回数 3回

実参加人数 6人（親子5組）

相談員 臨床心理士 小竹利夫 氏

イ 高齢者関係

(ア) 車椅子貸出事業の実施（地域福祉課、各支所）

車椅子を必要とする方の屋内外移動の負担軽減を図ることを目的に、車椅子の貸し出しを行った。

	地域福祉課	大平支所	藤岡支所	都賀支所	西方支所	岩舟支所	計
貸出回数	89	108	52	17	17	29	312

(イ) 車椅子移送車貸出事業の実施（地域福祉課、各支所）

車椅子を利用する高齢者や身体障がい児者の外出時（通院、通所、外出等）の負担軽減を図ることを目的に、車椅子のまま乗降できる車両の貸し出し（燃料費のみ実費負担）を行った。

課支所名	貸出回数	貸出日数	実利用人数
地域福祉課	109回	198日	33人
大平支所	126回	186日	42人
藤岡支所	85回	116日	28人
都賀支所	106回	154日	33人
計	426回	—	136人

(ウ) 地域包括支援センター運営協力業務の実施（法人運営課）※受託

職員4人（社会福祉士2人、介護支援専門員2人）が、栃木市内の地域包括支援センターの業務に従事した。

ウ 障がい者関係

(ア) 障がい者等移送サービス事業の実施（大平支所）

公共交通機関の利用が困難な方を対象に、車いすやストレッチャーの使用等による市外の医療機関への通院、入院等の移送サービスを実施した

運行日数 187日

実利用人数 63人

利用回数 559回

(イ) 栃木市障がい児者相談支援センター事業の実施（法人運営課）※受託

障がい者相談支援専門員として職員2人が、栃木市障がい児者相談支援センターの業務に従事した。

(ウ) 障がい者等移動支援事業の実施（福祉サービス課、大平支所）※受託

屋外での移動が困難な障がい者等を対象に、自立生活及び社会参加促進のため、ホームヘルパーによる外出支援を実施した。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合 計
実利用人数	1人	0人	1人
派遣回数	46回	0回	46回
派遣時間	46時間	0時間	46時間

エ その他

(ア) 法律相談の実施（弁護士）（大平支所）

市民からの法律的な問題に対して、専門家である弁護士が助言等を行った。

実施日 毎月第1、第3火曜日（午前9時から正午）

場 所 ふるさとふれあい館

相談件数 127件

【相談内訳】

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
不動産（土地等）	19件	金銭トラブル	31件	家族	6件
相続	30件	離婚	20件	近隣トラブル	5件
事故	5件	職業・生業	4件	その他	7件

(イ) 産前産後ヘルパー派遣事業の実施（福祉サービス課）※受託

日中、家事及び育児を行う者が他にいない妊婦等に対して、ホームヘルパーを派遣して、家事や育児の支援を実施した。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合 計
実利用人数	8人	1人	9人
派遣回数	49回	37回	86回
派遣時間	54時間	37時間	91時間

（5）栃木市地域福祉活動計画の策定（地域福祉課）

栃木市における地域福祉活動の円滑な推進を図るため、行政と協働し、住みよい地域づくりの実現を目指す地域福祉の理念と体制づくりの指針、行政や本会、関係機関、市民の行動計画となる第3期栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画（令和7年度～令和11年度）を策定した。

2 ボランティア活動への参加促進と支援

（1）ボランティアセンターの運営

ア ボランティアの相談・登録（地域福祉課、各支所）

より多くの市民が気軽にボランティア活動へ参加できるようにするため、ボランティアの発掘、育成等の基盤づくり、ボランティアに関する登録・相談等を行った。

登録数 個人 141人 団体 193団体

イ ボランティア保険への加入促進（地域福祉課、各支所）

ボランティア活動中のケガや賠償責任を補償するボランティア活動保険、及びボランティアグループや福祉団体の行事中の事故を補償するボランティア行事用保険を受け付けた。

ボランティア活動保険加入数

団体 100団体（2,344人） 個人 41人

ボランティア行事用保険加入数 223件

（2）人材育成

ア 手話講座の開催

（ア）手話奉仕員養成講座の開催（地域福祉課）

聴覚に障がいのある方へ情報を手話で伝えるボランティアの養成と障がい者への理解を深めることを目的に、手話奉仕員養成講座を開催した。

開催期間 令和6年4月24日～令和7年3月12日

毎週水曜日（全45回）

場所 栃木保健福祉センター

受講人数 21人

（イ）手話のミニ講座の開催（地域福祉課）

手話に興味を持ち、手話奉仕員養成講座等への参加促進のために、手話のミニ講座を開催した。

開催回数 10回

場所 栃木保健福祉センター、大平公民館

受講人数 50人

イ ふれあい在宅福祉サービス協力会員研修会の開催（地域福祉課）

ふれあい在宅福祉サービスにおける協力会員活動の向上と、住民参加型在宅福祉サービスについての理解や関心を高め、協力会員の増加につなげることを目的に、協力会員と市民を対象とした研修会を開催した。

開催日 令和7年3月19日（水）

場所 きららの杜 とちぎ蔵の街楽習館

内容 認知症サポーター養成講座

講師 スタジオリズム箱森 古田土広樹 氏

参加人数 21人

ウ 運転ボランティア養成研修会の開催（岩舟支所）

運転ボランティアの人材を育成するとともに、安全・安心に移動手段の確保という地域の福祉課題に取り組むことができるよう、運転ボランティアに必要な知識と技術を習得するための研修会を開催した。

開催日 令和7年3月3日（月）

場所 栃木自動車教習所

内容 住民共助の役割、安全運転の基本、車両の運転等

参加人数 10人

工 人権（介護）講演会の開催（地域福祉課）

性の多様性が身近に広がる中、性の多様性に対する理解と認識を深め、市民の人権意識の醸成を図ることを目的に、市人権・男女共同参画課との共催で人権講演会を開催した。

開催日 令和7年2月26日（水）
場 所 きららの杜 とちぎ蔵の街楽習館
内 容 性別でみる多様性と人権
講 師 ダイビーノン代表 あっきー 氏
参加人数 18人

オ 栃木市民特別講座「まちぐるみで認知症高齢者を支える」の開催（地域福祉課）

認知症高齢者を支える取り組みの事例や、認知症に関する啓発を目的に、栃木市、栃木市特別養護老人ホーム・養護老人ホーム連絡協議会との共催で、栃木市民特別講座「まちぐるみで認知症高齢者を支える」を開催した。

開催日 令和6年9月16日（月）
場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール（栃木文化会館）
内 容 基調講演
「認知症の理解と援助」～共生社会の実現のために～
講 師 川崎幸クリニック院長 杉山孝博 氏
参加人数 250人

カ 実習生の受け入れ（地域福祉課、福祉サービス課）

将来、社会福祉等の専門職として活躍する人材育成の一助として、社会福祉士等の実習生を受け入れた。

学校名等	実習期間（実習日数）	受入人数	担当部署等
佐野日本大学短期大学	令和6年8月7日～9月20日（24日）	1人	地域福祉課
マロニエ医療福祉専門学校（社会福祉学科）	令和6年8月7日～9月20日（24日） 令和6年11月25日～12月27日（24日）	1人	地域福祉課
マロニエ医療福祉専門学校（看護学科）	令和6年11月18日、19日（2日） 令和6年11月18日、19日（2日）	1人	老人福祉センター福寿園 老人福祉センター長寿園

キ ふくしまミニ体験講座の開催（地域福祉課、各支所）

ボランティアを始めたいと思っている方や興味のある方等を対象に、各ミニ講座の体験を通してボランティア活動や福祉に対する関心と理解を高めることを目的として開催した。

講座名	開催日	受講人数	担当部署
はじめての傾聴 「傾聴」ってなあに？	令和7年2月13日（木）	9人	地域福祉課 藤岡支所
読み聞かせ勉強会	令和7年2月21日（金）	10人	大平支所 西方支所
はじめての点字講座	令和7年2月26日（水）	6人	岩舟支所 都賀支所

（3）福祉団体・ボランティア団体等活動支援

福祉団体・ボランティア団体等への補助

地域における福祉活動の推進を図るため、市内の福祉団体・ボランティア団体の活動に対する補助を行った。（45団体）

（4）収集ボランティア運動の実施

ア エコキヤップ回収運動の実施（大平支所、藤岡支所、西方支所、岩舟支所）

世界の子ども達のためのワクチン購入にエコキヤップを活用している団体への寄贈や、ボランティア団体の活動支援などにエコキヤップを活用するため、回収運動を実施した。

回収量 408, 500個

イ アルミ缶回収運動の実施（西方支所）

西方支所でアルミ缶を180kg回収し、その収益金を西方町ボランティア連絡協議会が実施する福祉事業に活用した。

ウ 入れ歯回収ボックスの設置（地域福祉課）

入れ歯に含まれている貴金属のリサイクル収益金を、世界の恵まれない子ども達の支援に活用していただくため、市役所本庁舎、栃木保健福祉センター、本会各支所、各老人福祉センターにNPO法人日本入れ歯リサイクル協会の回収ボックスを設置した。

回収数 10個

(5) 被災地支援及び災害時支援体制強化

ア 栃木市災害ボランティア支援委員会の開催（地域福祉課）

災害時に災害ボランティアセンターの設置・運営が迅速かつ効果的に行えるよう、栃木市災害ボランティアの支援委員会を開催し、関係機関・団体と災害ボランティアセンターの設置や人材養成に関して協議・検討を行った。

開催日 令和6年11月11日（月）

場 所 栃木保健福祉センター

協議内容 栃木市災害ボランティアセンター運営サポーター養成研修について

災害ボランティアセンターの設置場所や資機材の保管場所について

参加人数 8人

イ 災害ボランティアセンター運営サポーター養成研修の開催（地域福祉課）

地域における災害ボランティア活動への理解促進と意識醸成を図り、災害ボランティアセンターの運営を支える人材を養成するとともに、普段からの支え合いやつながりづくりの促進を目指して、運営サポーター養成研修を開催した。

開催日 令和6年12月8日（日）

場 所 栃木保健福祉センター

内 容 災害ボランティアセンターの仕組みと被災者のおかれている状況について（講義）

災害ボランティアセンター運営訓練（実技）

災害時におけるアレルギー対策について（講義）

講 師 N u k i i t o 代表 高山弘毅 氏

とちぎアレルギーの会代表 大森敦子 氏

参加人数 14人

ウ 防災訓練の協力（地域福祉課）

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化、並びに職員の災害ボランティアセンターの運営の迅速化を図るために実施された栃木市総合防災訓練に参加協力した。

実施日 令和6年11月30日（土）

場 所 栃木市大平総合運動場

内 容 災害ボランティアセンターの受付訓練

工 職員の派遣（地域福祉課）

各関係機関との派遣協定等に基づき、職員を被災地に派遣した。

関係機関名	派遣期間	内容	派遣人数	派遣場所
災害ボランティア活動支援プロジェクト会議	5月23日（木）～27日（月）	災害ボランティアセンターの運営支援	1人	石川県七尾市
	7月18日（木）～22日（月）		1人	石川県珠洲市
社会福祉協議会ブロック派遣	4月8日（月）～14日（日）	災害ボランティアセンターの活動支援	1人	石川県穴水町
	7月21日（日）～27日（土）		1人	石川県輪島市 門前支所

オ 能登半島地震災害活動報告会の開催（地域福祉課）

栃木市災害ボランティア支援委員会構成団体、行政機関を対象に能登半島地震災害活動報告会を開催した。

開催日 令和6年10月3日（木）

場 所 栃木保健福祉センター

参加人数 19名（市役所2名、青年会議所1名、NPO法人ハイジ1名、
本会職員15名）

カ 栃木市災害ボランティアセンター資機材ネットワーク構築事業の開催（地域福祉課）

市民や民間企業等と連携協働し、活動資機材を確保し、被災者への支援を充実させるとともに、地域における災害ボランティア活動への理解促進と意識醸成を図ることを目的に、活動資機材提供ネットワークの活動事例、新規に導入した資機材（ポータブル電源）の活用方法等の研修会を開催した。

開催日 令和6年11月28日（木）

場 所 老人福祉センター福寿園

内 容 おやま防災・ストックヤードおやまの取り組み
新規導入資機材の活用方法、取扱い方法

講 師 小山市社会福祉協議会 町田拓也 氏
(株)ハマ商店 長濱賢治 氏

参加人数 11名（市役所 1名、青年会議所 4名、
NPO法人ハイジ 1名、本会職員 5名）

3 学校や地域における福祉教育の推進

(1) 小・中学校福祉授業等への職員等の派遣や体験活動の受け入れ（地域福祉課、各支所）

市内小・中学校等からの福祉やボランティア活動に関する授業実施の相談や地域からの福祉講座実施の相談に応じ、職員やボランティアグループ等の講師派遣、体験活動の受け入れを行った。

ア 小中学校等への派遣（46件）

派遣日	派遣先学校名等	派遣の内容
令和6年 5月 9日（木）	寺尾小学校（4年）	みんなが暮らしやすい共に生きるまちってどんなまち？
5月 24日（金）	大平東小学校（4年）	高齢者疑似体験
5月 30日（木）	藤岡中学校（2年）	高齢者疑似体験、手話体験、点字体験、絵はがき作成
5月 31日（金）	大平東小学校（4年）	アイマスク体験
6月 10日（月）	栃木南小学校（4年）	ふくしとは、共同募金について
6月 11日（火）	大平東小学校（4年）	車椅子体験
6月 17日（月）	栃木南小学校（4年）	点字体験
6月 18日（火）	栃木南小学校（4年）	手話体験
6月 28日（金）	大平東小学校（4年）	点字体験
7月 1日（月）	岩舟小学校（4年）	手話体験、点字体験、バリアフリー、赤い羽根共同募金、盲導犬
7月 3日（水）	大平東小学校（4年）	盲導犬ユーザーさんのお話
7月 5日（金）	国府北小学校（5年）	車いす体験、点字体験
7月 10日（水）	小野寺小学校（6年）	地域のお宝講座
9月 12日（木）	赤麻小学校（4年）	点字体験、手話体験
9月 13日（金）	真名子小学校（4年）	車椅子体験
9月 19日（木）	千塚小学校（4年）	車いす体験
9月 19日（木）	大平中央小学校（4年）	手話体験
10月 15日（火）	栃木第四小学校（4年）	車いす体験
10月 15日（火）	小野寺小学校（4年）	手話体験、ろう者の生活（お話し）
10月 16日（水）	栃木第四小学校（4年）	ボッチャ体験
10月 18日（金）	小野寺小学校（6年）	認知症寸劇
10月 18日（金）	真名子小学校（4年）	高齢者との交流
10月 21日（月）	大平中央小学校（4年）	アイマスク体験
10月 28日（月）	大宮北小学校（4年）	盲導犬ユーザーさんのお話
10月 28日（月）	小野寺小学校（6年）	地域のお宝講座
10月 30日（水）	大平南小学校（4年）	車椅子体験
10月 30日（水）	家中小学校（4年）	車椅子移送車体験、アイマスク体験
10月 31日（木）	大宮北小学校（4年）	手話体験
10月 31日（木）	三鴨小学校（4年）	手話体験、点字体験
11月 6日（水）	赤麻小学校（4年）	車椅子体験、高齢者疑似体験

11月8日（金）	千塚小学校（4年）	シニアクラブとの交流
11月11日（月）	大平中央小学校（4年）	高齢者疑似体験
11月15日（金）	大平南小学校（4年）	アイマスク体験
11月18日（月）	部屋小学校（4年）	高齢者疑似体験
11月19日（火）	静和小学校（4年）	手話体験、ろう者の生活（お話し）
11月21日（木）	部屋小学校（4年）	点字体験
11月22日（金）	千塚小学校（4年）	手話体験
11月22日（金）	栃木第五小学校（4年）	盲導犬ユーザーさんのお話し
11月29日（金）	栃木第四小学校（4年）	点字体験
12月4日（水）	部屋小学校（4年）	車椅子体験
12月6日（金）	千塚小学校（4年）	点字体験
12月9日（月）	部屋小学校（4年）	手話体験、視覚障がい者体験
12月10日（火）	栃木第四小学校（4年）	手話体験
12月11日（水）	三鴨小学校（4年）	車椅子体験、視覚障がい者体験
12月20日（金）	栃木第四小学校（4年）	盲導犬ユーザーさんのお話し
令和7年 2月3日（月）	大平中学校福祉委員会	社協事業（福祉車両貸出、車椅子貸出事業）説明、福祉車両・車椅子の清掃

イ 学校以外への派遣（3件）

派遣日	派遣先	派遣の内容
令和6年 8月23日（金）	シルバー大学南校同窓会岩舟支部	能登半島地震災害支援に携わって（講話）
9月10日（火）	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会岩舟支部	能登支援から考える「共に生きる社会とは」（講話）
11月18日（月）	佐野短期大学	地域福祉と包括的支援体制（講話）

(2) 児童、生徒のための福祉講座の開催（地域福祉課、各支所）

夏休みを利用して、福祉やボランティア活動に対する子どもたちの理解と関心を高めることを目的に、サマー ボランティアスクールを開催した。

会場	開催日	内容	参加人数	場所
中央 地域	令和6年 7月25日(木) 26日(金)	【1日目】 災害に関する講話とワークショップ、防災ゲーム等 【2日目】 防災学習、消火器体験、地震 体験等	30人	【1日目】 栃木保健福祉センター 【2日目】 埼玉県防災学習センター、向井千秋記念子ども科学館
南部 地域	令和6年 7月24日(水) 25日(木)	【1日目】 防災学習、消火器体験、地震 体験等 【2日目】 きれいな水を作ってみよう（瀧過水づくり）、非常食の試食体験、お家点検、非常持ち出し袋の作成、令和元年東日本台風と栃木市災害ボランティアセンターについての講話	1日目 35名 2日目 34名	【1日目】 埼玉県防災学習センター、向井千秋記念子ども科学館 【2日目】 CITY GYM & SPA 遊楽々館
北部 地域	令和6年 8月1日(木) 2日(金)	【1日目】 災害用ベッド作り、防災クイズ、AED体験などの救命講習 【2日目】 防災学習、消火器体験、地震 体験等	23人	【1日目】 都賀南部コミュニティセンター 【2日目】 埼玉県防災学習センター、向井千秋子ども科学館

(3) 蔵の街高校生ボランティアスクールの開催（地域福祉課）

市内の公共施設、社会福祉施設などでのボランティア活動を通じて、高校生の地域やまちづくりへの関心を高めることを目的に、栃木市・市民活動推進センターくららと共に蔵の街高校生ボランティアスクールを開催し、地区社協等の福祉事業やキッズホームとちぎでのボランティア活動の受け入れを行った。

開催日 令和6年7月31日(水)～8月6日(火)

内 容 TOCHIICOリサイクル（子ども服リサイクル事業）

藤岡地区社協自由学校（小学生への学習支援やレクリエーション活動）

キッズホームとちぎ夏祭り

受入人数 18人

(4) 先生と一緒に考える福祉教育のあり方講座の開催（地域福祉課）

福祉教育の更なる充実を図るため、教職員の福祉に対する理解と関心を高めるとともに、市内教育機関の情報交換とネットワークづくりの機会として、先生と一緒に考える福祉教育のあり方講座を開催した。

開催日 令和6年5月27日（水）

内容 福祉教育を進める視点と求められる学びの構造について（講義）
学校から家庭へ広がる福祉の学び（事例発表）
すぎのこ会が取り組み福祉教育について（事例発表）

講師 四天王寺大学 准教授 吉田祐一郎 氏

発表者 大宮南小学校、社会福祉法人すぎのこ会

(5) 福祉教育推進事業の実施（地域福祉課、各支所）

ボランティア活動等の体験を通して、社会福祉への理解と関心を高め、社会参加や社会連携の精神を養うとともに、地域社会・学校・家庭が連携して、地域に密着した福祉教育の推進を図るため、市内小中学校及び高等学校等が実施する福祉教育等の活動経費に対する補助を行った。（幼保3園、小学校24校、中学校4校、高校4校）

(6) 福祉体験機器等の貸出（地域福祉課、各支所）

福祉教育を推進するため、学校や施設に対し、各種福祉体験機器等の貸し出しを行った。

（点字盤、高齢者疑似体験セット、車椅子、ボッチャの貸出 8件）

4 生活困窮者への支援及び成年後見事業の実施

(1) 生活困窮者に対する支援の推進

ア 生活困窮者自立支援事業の実施（地域福祉課）※受託

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却し、社会的・経済的に自立することを目的に、支援対象者の個々の状態に応じた包括的な相談支援事業を実施した。

（ア）支援調整会議の開催

本会とちぎ市くらしサポートセンターが作成する支援計画の内容の検証や関係機関及び関係者等の連絡調整並びに事後評価等の検証等を行うことを目的に、支援調整会議を、年12回開催した。

（イ）自立相談支援事業（必須事業）

新規相談受付件数 315件

プラン作成件数 49件

相談内容 自立相談支援、家計相談、学習支援、一時生活支援、
住宅確保給付金

(ウ) 学習支援事業（任意事業）

生活困窮等の理由から学習環境に課題のある世帯の小・中学生を対象に、学校授業の補習、進学のための学習や進路相談などを実施した。

a 短期集中型学習サポート塾（小中学生対象。夏、冬休み期間）

○夏休み期間

実施期間 令和6年8月1日（木）、2日（金）、5日（月）、
7日（水）～9日（金）

場 所 栃木会場：栃木保健福祉センター
大平会場：大平公民館

参加人数（両会場）

小学5・6年生：登録者 4人、延べ参加人数 12人
中学1・2年生：登録者 10人、延べ参加人数 28人
中学 3年生：登録者 11人、延べ参加人数 20人
計：登録者 25人、延べ参加人数 60人

○冬休み期間

実施期間 令和6年12月26日（木）～28日（土）

場 所 栃木保健福祉センター

参加人数

小学5・6年生：登録者 4人、延べ参加人数 5人
中学1・2年生：登録者 4人、延べ参加人数 9人
中学 3年生：登録者 16人、延べ参加人数 33人
計：登録者 24人、延べ参加人数 47人

b 通所学習（中学生対象）

実施期間 令和6年6月1日（土）～令和7年3月1日（土）
毎週土曜日（計37日）

場 所 栃木会場：栃木保健福祉センター
大平会場：ふるさとふれあい館

参加人数（両会場）

中学1・2年生：登録者 17人、延べ参加人数 230人
中学 3年生：登録者 21人、延べ参加人数 370人
計：登録者 38人、延べ参加人数 600人

c 通信学習（小中学生対象）

実施期間 令和6年6月1日（土）～令和7年3月1日（土）
毎週土曜日（計37日）

参加人数 通信教育のみ：47人（小学生27人、中学生20人）
通信学習と通所学習の併用：14人（中学生）

(エ) 学習支援事業参加者や卒業生への社会参加支援

学習支援事業参加者と卒業生に対し、地域イベント等でのボランティア募集を周知し、ボランティア活動に参加することで、社会参加を図った。

卒業生のボランティア登録者数 4人

延べ参加人数 5人

参加内容 地域イベント当日の運営ボランティア

(オ) 家計改善支援事業の実施（任意事業）

家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計状況を明瞭化した上で、生活再生に向けた意欲を引き出し、家計の視点から必要な情報提供や専門的助言・支援等を行うことにより家計を管理する力を高め、早期に生活を再生することを目的に、家計相談支援事業を実施した。

プラン作成人数 27件

延べ相談件数 373件

(カ) 就労準備支援事業の実施（任意事業）

被保護者又は経済的困窮の状態にある者であって、一般就労が困難な者に対し、生活習慣の形成のための指導・訓練、就労の前段階として必要な社会的能力の習得及び就労体験や、一般就労のための就職活動の技法や知識の取得支援などを実施し、基礎能力を身につけることで安定的な就労に就き、経済的困窮状態から脱却を図ることを目的に、就労準備支援事業を実施した。

プラン作成件数 2件

活動回数 21回

(キ) 栃木市フードバンク事業の実施

食品ロス削減と地域福祉の増進に資するため、安全に食べることができるにもかかわらず廃棄されてしまう食品及び市場に流通できない食品を個人、法人及び団体から無償で受け入れ、食糧支援が必要な者、各支援団体や福祉施設等に対し、包括的な相談支援を実施する中で、栃木市フードバンク事業を実施した。

食品受け入れ件数 276件

日用品等受入れ件数 32件

(ク) 事業啓発等の実施

地域課題の共有及び担い手の育成を図ることを目的に、イベント等に参加し、市内子育て団体及び地域住民等に対して、生活困窮者自立支援事業啓発のための周知活動等を実施した。

実施回数 3回

(ケ) くらしサポート事業（旧事業名：緊急一時食糧支援事業）の実施

貸付相談等において、生命の維持や自立に向かうために一時的な食糧支援が必要と判断される方に対し、米や缶詰等の食糧を支給した。また、米の配付を必要とする学習支援事業参加者の世帯に対し、米の配布した。

支援件数 623件

支援物品 米、缶詰、乾麺、レトルト食品、アルファ米等

イ 各種資金の貸し付け・相談（地域福祉課、各支所）

(ア) 生活福祉資金の貸付※受託

栃木県社会福祉協議会が低所得者、障がい者、高齢者に対し、各種資金の貸し付けを行う生活福祉資金の窓口として、民生委員児童委員と連携し、申請に必要な支援等を行った。

【新規貸付実績】

資金の種類	件数	金額
教育支援資金（就学支度費）	1件	200,000円
教育支援資金（教育支援費）	1件	1,548,000円

(イ) 緊急小口資金等の特例貸付の借受人へのフォローアップ支援

新型コロナウイルス感染症の影響による緊急的な生活資金の貸付として令和2年4月から令和4年9月に実施された緊急小口資金等の特例貸付を受けた借受人に対し、償還に関する相談対応等、以下のフォローアップ支援を開始した。

a 償還免除を行った借受人へのフォローアップ支援

- ・訪問、架電等による生活状況の把握
- ・自立相談支援機関の支援を希望する場合、自立相談機関への借受人に関する情報の提供

b 償還免除申請に未応答の借受人へのフォローアップ支援

- ・訪問、架電等による償還免除申請の勧奨や申請書の作成支援
- ・借受人の生活状況を踏まえた償還猶予や少額返済の案内

c 償還免除に至らないものの償還が困難な借受人へのフォローアップ支援

- ・借受人の生活状況を踏まえた償還猶予や少額返済の案内
- ・償還猶予、償還計画変更、少額返済の受付及び意見書の作成
- ・訪問、架電等による生活状況の把握
- ・自立相談支援機関との連携による生活再建に向けた支援
- ・償還猶予期間中の借受人への支援

d その他

・相談希望の確認アンケートの実施

実施時期及び対象者

令和6年5月 償還免除になった借受人

令和6年8月 令和7年1月に最終償還期限を迎える緊急小口資金
借受人

令和7年2月 令和7年1月に償還が開始となった再貸付借受人

借受人総世帯数 2,093世帯

アンケート送付数 1,933世帯

(5月実施：436世帯、8月実施：929世帯、2月実施：568世帯)

返信世帯数 130世帯 (6.7%)

(5月実施：58世帯、8月実施：31世帯、2月実施：41世帯)

無反応世帯数 1,245世帯 (64.4%)

(5月実施：351世帯、8月実施：514世帯、2月実施：380世帯)

住所不明世帯数 558世帯 (28.9%)

(5月実施：27世帯、8月実施：384世帯、2月実施：147世帯)

・アンケート無反応世帯への訪問の実施

対 象 令和7年1月に最終償還期限を迎える緊急小口資金借受
人 (1回以上返済している借受人)

実施時期 10月～11月

訪問件数 260件

訪問結果 在宅(面談) 12件 (4.6%)

不在表札あり 50件 (19.2%)

不在表札なし 133件 (51.2%)

転居等所在不明 65件 (25%)

・令和6年度償還免除者・償還猶予者の状況

貸付種類	償還免除者	償還猶予者
緊急小口資金特例貸付	11件	53件
総合支援資金特例貸付	27件	66件
総合支援資金(延長)特例貸付	14件	26件
総合支援資金(再貸付)特例貸付	102件	27件

(ウ) 社会福祉金庫の貸付

生活保護が開始されるまでの間の生計の維持が困難な世帯、生活保護世帯で、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった世帯に対し、生活一時金の貸し付けを行い、生活安定の支援を図った。

令和6年度貸付金 59件 1,500,000円

令和6年度償還金 63件 1,492,000円

(償還金内訳) ※分割償還含むため償還件数が超過する。

過年度貸付分 7件 92,000円

令和6年度貸付分 56件 1,400,000円

(エ) 高額療養費の貸付

高額療養費を貸し付けることにより、療養者世帯の生活安定の助長を図った。

令和6年度貸付金 19件 4,081,000円

令和6年度償還金 23件 4,881,000円

(償還金内訳)

過年度貸付分 14件 2,895,000円

令和6年度貸付分 9件 1,986,000円

(2) 権利擁護事業などの推進

ア 法人後見事業の実施（地域福祉課）

親族や専門職による後見人が得られにくい方に対し、家庭裁判所の審判を経て、本会が法人として成年後見人等を受任した。

受任件数10件（うち新規1件）

(類型内訳)

後見 9件（高齢者7件、知的障がい者1件、精神障がい者1件）

保佐 0件

監督人 1件（知的障がい者1件）

（ア）法人後見運営委員会の開催

法人後見業務の適正な実施を担保するため、法人後見受任の適否の判断や後見業務への指導を行う法人後見運営委員会（学識経験者や行政職員で構成）を年3回開催した。

（イ）法人後見ケース検討会議の開催

適正な後見業務を行うため、学識経験者、地域包括支援センター、障がい児者相談支援センター、あすてらす・とちぎ等の関係機関担当者とのケース検討会議を年6回開催し、法人後見受任の適否、後見業務の検討した。

イ 権利擁護・成年後見支援センター事業の実施（地域福祉課）※受託

（ア）成年後見制度に関する相談・利用支援

認知症の高齢者や障がい等で、判断能力が十分でない方の権利を擁護するとともに、成年後見制度の利用促進を図ることで、誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすことを目的に、相談窓口を設置し、助言、情報提供した。

相談人数 126人

相談延べ件数 186件

【相談内訳】

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
法定後見関係	63件	任意後見関係	4件	法人後見関係	15件
申立て相談等	1件	あすてらす関係	13件	相続・遺言・終活	12件
親族後見等相談	0件	専門職への相談	35件	その他	43件

（イ）司法書士専門相談

法律問題に関する市民の相談に対し、専門家である司法書士が助言した。

実施日 毎月第2火曜日 午前9時30分～午前11時30分

場所 栃木保健福祉センター

相談人数 35人

相談延べ件数 35件

【相談内訳】

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
成年後見制度	3件	多重債務	1件	売買	0件
贈与	3件	相続	25件	財産分与	0件
遺言	1件	その他	2件	借地借家	0件

（ウ）成年後見制度に関する広報及び啓発

a 成年後見制度・市民後見人啓発事業

開催日 令和6年10月27日（日）

場所 ゆったりーな（北部健康福祉センター）

内容 笑って学ぶ成年後見制度

【第1部】漫才「何が起きたんだ！？家のまわりが水浸し」

漫才師 青空一風・千風氏

※青空一風氏は足立区の市民後見人

【第2部】対談

登壇者 青空一風氏

成年後見サポートセンター

参加人数 70人

b 出前講座の開催

成年後見制度の普及啓発を図るため、地域住民や関係機関に対し、出前講座を開催した。

開催日	内 容	依頼団体等	参加人数
令和6年 6月 5日(水)	日常生活自立支援事業「あすてらす」について	大平地域包括支援センター	40人
6月 26日(水)	成年後見制度について	丸光ケアサービス(株)	16人
7月 26日(金)	セカンドライフのすすめ (終活セミナー)	西方町介護者の会	18人
8月 28日(水)	老後も安心、終活準備!! 成年後見制度・終活・エンディングノートの活用	老人福祉センター福寿園	18人
9月 20日(金)	成年後見制度をテーマとした事例検討	ちーむわがまる (岩舟地域包括支援センター)	13人
9月 26日(木)	成年後見制度について	栃木市相談支援ネットワーク	30人
11月 16日(土)	成年後見制度について	箱西はつらつクラブ	30人
12月 10日(火)	成年後見制度について	精神障害者家族会(県栃木健康福祉センター)	22人
12月 11日(水)	成年後見制度及び事例	大平地区西地区民生委員児童委員協議会	22人
令和7年 3月 18日(火)	法人後見と市民後見人	小山市社会福祉協議会	25人

(エ) 成年後見推進委員会の開催（地域福祉課）

成年後見制度の利用の促進に関する法律及び成年後見制度利用促進基本計画に基づき、栃木市における市民後見人制度を含む成年後見制度の推進等について必要な事項を検討するため、栃木市成年後見推進委員会を年4回開催した。

開催日	内 容
令和6年 6月 7日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・副委員長の選任について ・第2期栃木市成年後見制度利用促進計画に係る実現に向けた取り組みと今後の指標について ・第2期栃木市成年後見制度利用促進計画の策定について ・令和6年度成年後見制度・市民後見人啓発事業について ・市民後見人養成講座フォローアップ実務編について ・市民後見人の報酬付与及び実費弁償について ・市民後見人活動希望者名簿登録について
9月 6日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民後見人活動マニュアルについて ・第2期栃木市成年後見制度利用促進計画の策定について
12月 6日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期栃木市成年後見制度利用促進計画の策定について
令和7年 3月 7日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期栃木市成年後見制度利用促進計画の策定について

(オ) 市民後見人養成講座フォローアップ研修「実務編」の開催

市民後見人養成講座フォローアップ研修修了者に対する成年後見制度の習得向上を目的に、市民後見人養成講座フォローアップ研修「実務編」を栃木保健福祉センターにて4回開催し、研修終了後、希望者（15名）に対して後見業務同行実習を実施した。

開催日	内 容	受講人数
令和6年 9月 30日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの役割 講師 成年後見サポートセンター ・公証人役場の役割 講師 小山公証役場 松尾泰三 氏 ・意思決定支援 講師 栃木県社会福祉士会 栃木憩子氏 	23人
10月 7日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見の実務 講師 宇都宮家庭裁判所栃木支部 田波俊裕 氏 司法書士 本間美帆 氏 	21人
10月 21日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見の実務 講師 司法書士 本間美帆 氏 	18人
10月 28日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・課題演習 講師 栃木県社会福祉士会 栃木憩子 氏 	16人

(カ) 市民後見人の監督

市民後見人と3ヵ月に一回面談を行い、毎月の後見活動状況・収支状況の把握・確認を行い、後見活動等の相談に応じ、助言を行った。また、市民後見人として、宇都宮家庭裁判所へ1年間の定期報告を行った。

ウ 日常生活自立支援事業（あすてらすとちぎ）の実施（地域福祉課）※受託

市内の認知症高齢者、知的障がい者等、判断能力が十分でない方や日常生活に不安を感じている方の生活をサポートするため、専門員2人、生活支援員23人を配置し、各種の相談に応じるとともに、福祉サービス利用援助や金銭管理サービス等の支援サービスを実施した。

相談件数 1, 244件

訪問調査回数 413回

支援回数 693回

実利用人数 54人（うち新規7人、年度中終了9人）

（内訳）

高齢者16人、精神障がい者18人、知的障がい者18人、
身体障がい者2人

5 介護保険事業及び障がい福祉サービス事業等の実施

（1）栃木市在宅介護サービス事業所連絡会の開催・運営（福祉サービス課）

栃木市における介護保険事業等の活性化と福祉サービスの一層の充実を図るために設立された栃木市在宅介護サービス事業所連絡会の事務局を担い、市内介護保険事業所の資質向上を図ることを目的に、会員への連絡調整やメールを活用した情報発信、交流や研修会の企画・立案を行った。

ア 栃木市在宅介護サービス事業所連絡会研修会の開催

開催日 令和7年2月21日（金）

場 所 栃木保健福祉センター

内 容 「高齢者虐待はなぜ起こるのか・・・」

「栃木市の認知症カフェとチームオレンジの活動
について」

「現場で活かすB C P」

講 師 栃木市高齢介護課長 寺内 均 氏

栃木中央地域包括支援センター 田名網明子 氏

One—or—Eight 合同会社 代表・一般社団法人全国介護事業
者連盟栃木県支部長 中村 洋文 氏

参加人数 33人

(2) 栃木市事業所交流・学習会(丸ごと障介サロン)の開催(福祉サービス課)

栃木市の福祉力の向上と地域共生社会の実現を目指すため、福祉関係者の連携強化を目的に、地域の障がい者や要介護者等の日常生活を支える介護保険事業所と障がい福祉サービス等事業所間の情報共有と相互理解を図る場として、栃木市事業所交流・学習会(丸ごと障介サロン)全3回を栃木保健福祉センターで開催した。

開催日	内 容	講 師	参加人数
令和6年 6月12日(水)	災害の時、こんな避難所は困る! ～専門職の立場からよりよい避難所を考えよう～	地域福祉課 地域福祉係	13人
10月16日(水)	社会的に生きづらい人の支援、はじめました! ～ちよこっとジョブ・ちよこっとボランティア～		15人
令和7年 2月20日(木)	あなたも今日から“つながりワーカー”!		12人

(3) 介護保険事業の実施

ア 介護保険事業職員研修会の開催(福祉サービス課)

より良いサービスを提供し、事業所への信頼や価値を高めるため、介護保険事業職員を対象とした研修会を開催した。(障がい福祉サービス事業職員研修会と合同開催)

開催日	研修内容	参加人数
令和6年 6月7日(金) 21日(金)	腰痛予防対策 「腰痛予防体操」について	49人

※参加者には障がい福祉サービス事業従事職員を含む。

イ 居宅介護支援事業の実施(大平支所)

介護保険法に基づく居宅介護支援及び介護予防支援業務(ケアプラン作成等)を1事業所(栃木市社協ケアプランセンター)で実施した。

実利用人数 403人

延べ作成件数 3,623件

月平均作成件数 301.9件

ウ 訪問介護（ホームヘルプサービス）事業の実施（福祉サービス課、大平支所）

（ア）訪問介護

介護保険法に基づいて、要介護状態の方の居宅における入浴、排泄、食事介助等の身体介護、調理、洗濯、買物等の生活援助を行う訪問介護事業を2事業所で実施した。

		北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合計
実利用者人数		82人	100人	182人
身体 介護	派遣回数	1, 574回	3, 721回	5, 295回
	派遣時間	852時間20分	2, 282時間20分	3, 134時間40分
生活 援助	派遣回数	4, 333回	6, 369回	10, 702回
	派遣時間	4, 320時間5分	6, 031時間15分	10, 352時間10分
身体 生活	派遣回数	1, 185回	1, 401回	2, 586回
	派遣時間	1, 288時間40分	1, 680時間40分	2, 969時間20分

（イ）訪問介護相当サービス

要支援と認定されている方の入浴、排泄、食事介助等の身体介護、調理、洗濯、買物等の生活援助を行う訪問介護相当サービス事業を2事業所で実施した。

		北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合計
実利用人数		24人	23人	47人
派遣回数		1, 082回	1, 459回	2, 541回
派遣時間		1, 081時間30分	1, 422時間	2, 503時間30分

（ウ）緩和した基準による訪問型サービス

栃木市総合事業の事業対象者と特定されている方の調理、洗濯、買物等の生活援助を行う緩和した基準による訪問型サービスを2事業所で実施した。

		北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合計
実利用人数		31人	17人	48人
派遣回数		974回	558回	1, 532回
派遣時間		730時間30分	418時間30分	1, 149時間

エ 通所介護事業の実施（福祉サービス課、大平支所）

介護保険法に基づいて、入浴サービスや食事の提供、日常動作訓練、その他必要な介助等を行う通所介護事業及び通所型サービス（総合事業）を2事業所で実施した。

	デイサービス福寿園	大平高齢者デイサービスセンターまゆみ
営業日	月～土 (1月1日～3日除く)	月～土 (祝日・12月29日～1月3日除く)
実利用人数	45人	75人
営業日数	307日	293日
延べ利用人数	4,291人	6,074人
1日平均利用人数	14人	20.7人

(4) 要介護認定調査事業（指定市町村事務受託法人）の実施（福祉サービス課）

指定市町村事務受託法人の指定を受け、要介護認定調査業務を実施した。専任の調査員2名を配置し、社協ケアプランセンターが協力して業務を行った。

栃木市認定調査委託 1,380件

(5) 障害者総合支援事業等

ア 障がい福祉サービス事業職員研修会の開催（福祉サービス課）

より良いサービスを提供し、事業所への信頼や価値を高めるため、障がい福祉サービス事業職員を対象とした研修会を開催した。（介護保険事業職員研修会と合同開催）

開催日	研修内容	参加人数
令和6年 6月 7日（金） 21日（金）	腰痛予防対策 「腰痛予防体操」について	49人

※参加者には介護保険事業従事職員を含む。

イ 相談支援事業（特定相談支援事業・障害児相談支援事業）の実施（福祉サービス課）

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づいて、サービス等利用計画及び障害児支援利用計画の作成等を、1事業所（相談支援事業所 社協とちぎ）で実施した。

	特定相談支援事業	障害児相談支援事業
実利用人数	45人	92人
延べ作成件数	141件	220件

ウ 障がい者居宅介護（ホームヘルプサービス）事業の実施（福祉サービス課、大平支所）

障害者総合支援法に基づいて、障がい者の居宅における入浴、排泄、食事介助等の身体介護、調理、洗濯、買物等の家事援助、通院時の介護や視力障がい者の同行援護を行う障がい者居宅介護事業を2事業所で実施した。

		北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合 計
実利用人数		31人	14人	45人
身体 介護	派遣回数	551回	31回	582回
	派遣時間	352時間	25時間30分	377時間30分
家事 援助	派遣回数	2, 311回	1, 380回	3, 691回
	派遣時間	2, 387時間10分	1, 594時間	3, 981時間10分
通院 介護	派遣回数	0回	17回	17回
	派遣時間	0分	52時間	52時間
同行 援護	派遣回数	295回	0回	295回
	派遣時間	372時間55分	0時間	372時間55分

エ 就労継続支援B型事業の実施（都賀支所）

障害者総合支援法に基づいて、障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、知識及び能力の向上を図ることを目的に、就労の機会の提供や生産活動等を行う就労継続支援B型事業を1事業所（就労継続支援センターいちごの郷）で実施した。

実利用人数	14人
営業日数	243日
延べ利用人数	1, 857人
1日平均利用人数	7.6人
主な生産活動	折り紙の加工・梱包、古着リサイクル、アルミ缶・段ボール回収
販売・PR・交流活動	リサイクル販売・オレンジカフェ・ホームページ・ふくびーだより・公園清掃・障がい者スポーツ大会・都賀の里ハスまつり・そば打ち体験・野外訓練（都賀地活・藤岡地活合同）
主な行事	調理実習（カレー）、お楽しみ会（七夕、クリスマス会）、避難訓練、水害時対応訓練、買い物訓練、花見、都賀地域のクリーン活動・自立訓練・宿泊訓練

オ 児童発達支援事業の実施（福祉サービス課）

児童福祉法に基づいて、日常生活における基本的動作や知識技能の習得、集団生活への適応を図ることを目的に、障がいを持った未就学児童の心身の状況や環境に応じた指導、訓練を行う児童発達支援事業を1事業所（キッズホームとちぎ）で実施した。

実利用人数 18人

営業日数 243日

延べ利用人数 1,193人

1日平均利用人数 4.9人

また、保護者が日常生活で子どもと適切にかかわることで、子どもの行動改善や発達促進が期待でき、養育スキルを学ぶことを目的としたペアレント・トレーニングを実施した。

実施日数 10日

実参加人数 4人

延べ参加人数 34人

6 組織の基盤強化

（1）理事会及び評議員会等の開催（法人運営課）

ア 理事会

第 1 回	開催日	令和6年6月10日（月）
	場 所	栃木保健福祉センター
	議 事	会長の専決処分事項の承認（令和5年度資金収支補正予算（第5号））について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会定款の一部変更について、令和5年度事業報告の承認について、令和5年度決算の承認について、令和6年度定時評議員会の開催について、評議員選任候補者の推薦について、評議員選任・解任委員会の開催について
第 2 回	開催日	令和6年6月27日（木）
	場 所	栃木保健福祉センター
	議 事	会長及び常務理事の選定について
第 3 回	開催日	令和6年10月15日（火）
	場 所	栃木保健福祉センター
	議 事	会長及び常務理事の職務執行状況について、課長等の任免について、会長の専決処分事項の承認（令和6年度資金収支補正予算（第1号））について、令和6年度資金収支補正予算（第2号）について、令和6年度第2回評議員会の開催について、評議員選任候補者の推薦について、評議員選任・解任委員会の開催について

	開催日	令和 6 年 1 2 月 9 日 (月)
	場 所	栃木保健福祉センター
第 4 回	議 事	令和 6 年度資金収支補正予算（第 3 号）について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会指定児童発達支援事業所キッズホームとちぎ運営規程の廃止について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会就労継続支援センターいちごの郷運営規程の廃止について、令和 6 年度第 3 回評議員会の開催について
	開催日	令和 7 年 3 月 1 2 日 (水)
	場 所	栃木保健福祉センター
第 5 回	議 事	会長及び常務理事の職務執行状況について、会長の専決処分事項の承認（令和 6 年度資金収支補正予算（第 4 号））について、令和 6 年度資金収支補正予算（第 5 号）について、令和 7 年度事業計画（案）について、令和 7 年度資金収支予算（案）について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会定款（事務所の所在地）の一部変更について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会定款（事業）の一部変更について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会就業規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会育児・介護休業等規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会経理規程の一部改正について、訪問介護等事業所の統合について、特定相談・障害児相談支援事業の廃止について、令和 7 年度第 4 回評議員会の開催について、事務局次長等の任命について

イ 評議員会

	開催日	令和 6 年 6 月 2 7 日 (木)
	場 所	栃木保健福祉センター
定 時	議 事	会長の専決処分事項の承認（令和 5 年度資金収支補正予算（第 5 号））について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会定款の一部変更について、令和 5 年度事業報告の承認について、令和 5 年度決算の承認について、理事の選任について
	開催日	令和 6 年 1 0 月 2 5 日 (金)
	場 所	栃木保健福祉センター
第 2 回	議 事	会長の専決処分事項の承認（令和 6 年度資金収支補正予算（第 1 号））について、令和 6 年度資金収支補正予算（第 2 号）について

第 3 回	開催日	令和 6 年 1 2 月 2 0 日 (金)
	場 所	栃木保健福祉センター
	議 事	令和 6 年度資金収支補正予算（第 3 号）について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会指定児童発達支援事業所キッズホームとちぎ運営規程の廃止について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会就労継続支援センターいちごの郷運営規程の廃止について
第 4 回	開催日	令和 7 年 3 月 2 1 日 (金)
	場 所	栃木保健福祉センター
	議 事	会長の専決処分事項の承認（補正予算（第 4 号））について、令和 6 年度資金収支補正予算（第 5 号）について、令和 7 年度事業計画（案）について、令和 7 年度資金収支予算（案）について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会定款（事務所の所在地）の一部変更について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会定款（事業）の一部変更について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会就業規程の一部改正について、社会福祉法人栃木市社会福祉協議会育児・介護休業等規程の一部改正について

ウ 監査

開催日 令和 6 年 5 月 2 3 日 (木)
 場 所 栃木保健福祉センター
 内 容 令和 5 年度事業報告、収支決算について

エ 評議員選任・解任委員会

開催日 令和 6 年 6 月 1 4 日 (金)
 場 所 栃木保健福祉センター
 内 容 評議員の選任について
 開催日 令和 6 年 1 0 月 2 3 日 (水)
 場 所 栃木保健福祉センター
 内 容 評議員の選任について

オ 事務局会議

開催日 原則毎月第 3 月曜日（年 1 2 回 うち、拡大事務局会議 2 回）
 場 所 栃木保健福祉センター

カ 経営改善プロジェクトチーム会議等

経営改善を図るため、課長以上の管理職に一部係長を加えた職員で構成されるプロジェクトチームを設置し、月に 1 回会議を行った。またプロジェクトチームの下部組織として、全正職員を対象にしたワーキンググループ（組織強化・財務強化・事業強化の 3 部会）を置き、部会ごとに定期的に会議を行った。さらに、経営安定化計画推進の迅速化及び本会の運営上重要な案件で緊急性を要するものの早期着手解決を目的とした重点テーマ別検討部会を開催し、懸案の事業等の方向性を協議検討することで共通認識を図った。

キ 係長会議

各部署の係長による定期的な会議を行い、情報共有や協議事項を検討することで各部署間の連携を図った。

開催日 原則毎月第4金曜日（年8回）

場 所 栃木保健福祉センター

（2）社協会員の募集（法人運営課、各支所）

住民参加の促進と地域福祉の充実のため実施している「社協会員制度」について、自治会や地区社会福祉協議会の協力を得て、次のような実績を上げた。

（普通会費1口500円、特別会費1口3,000円）

ア 普通会費

△	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合 計
加入件数	16,093件	8,204件	4,233件	3,159件	1,430件	4,711件	37,830件
加入口数	16,093口	8,204口	4,233口	3,159口	1,503口	4,711口	37,903口
金額	8,046,930円	4,102,000円	2,116,500円	1,579,500円	752,350円	2,355,700円	18,952,980円

イ 特別会費

△	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合 計
加入件数	1,085件	46件	48件	59件	53件	89件	1,380件
加入口数	1,206口	67口	57口	87口	64口	107口	1,588口
金額	3,627,000円	201,000円	172,000円	266,000円	194,000円	330,000円	4,790,000円

（3）寄附金の受け付け（法人運営課）

本会運営資金の確保や住民参加による地域福祉の推進を図ることを目的に、各種寄附金を受け付けた。また、福祉基金の利息を地域福祉事業に活用した。

区分	件 数	金 額
福祉基金	84件	2,026,535円
マイクロバス	33件	200,000円
生活困窮	22件	582,504円
一般物品	23件	—
生活困窮物品	224件	—
計	386件	2,809,039円

（4）経営安定化計画評価委員会の開催（法人運営課）

経営安定化計画に掲げる取り組みの進行状況を評価し、円滑な計画推進を図っていくため、経営安定化計画評価委員会を開催した。

開催日 令和6年8月22日（木）

場 所 栃木保健福祉センター

(5) 専門性の高い課題への対応強化（各課・各支所）

職員の資質向上を図るため、栃木県や栃木県社会福祉協議会、栃木市などの外部の機関が実施する研修会や講習会に職員が参加した。

(6) 市施設の指定管理

ア 老人福祉センターの管理運営（福祉サービス課）

地域の高齢者に明るく健康的な日々を過ごしていただけたよう、福祉・介護相談や各種講座の開催、レクリエーションの場の提供など、高齢者の健康増進や教養の向上を図ることを目的に、指定管理者として2か所の老人福祉センターの管理・運営を行った。

また、職員の資質向上のため、長寿園、福寿園合同で普通救命講習会を開催した。

【利用状況】

	長寿園	福寿園
開園日数	296日	296日
延べ利用人数	28, 394人	14, 261人

【延べ利用人数の内訳】

	長寿園	福寿園
当日券利用 60歳以上	6, 193人	2, 608人
一 般	406人	112人
市外居住者	63人	23人
回数券利用 60歳以上	13, 367人	4, 358人
一 般	311人	159人
市外居住者	115人	0人
減 免 者	2, 979人	4, 466人
障がい者等	4, 681人	1, 889人
小学生以下	168人	201人
団 体	0人	442人
どまんなか協定該当者	111人	3人

無料開放日利用者（県民の日、敬老の日等）	236人	320人
----------------------	------	------

【主な事業】

		長寿園	福寿園
マッサージ	実施日数	296日 ※フットマッサージ	296日
	延べ利用人数	4,976人	2,580人
ヘルストロ ン	実施日数	東日本台風による水没のため撤去	296日
	延べ利用人数	一	3,820人
健康・介護 相談	実施日数	随時	随時
	延べ利用人数	33人	69人
地域の包括的な 相談支援（継続）	実施日数	随時	随時
	延べ利用人数	1人	0人

【長寿園】

事業名	内 容	回数	延べ利用人数
自律神経を整える運動	体操及びストレッチ	24回	500人
こつこつ楽しく貯筋体操	転倒予防体操	22回	438人
運動+脳トレ体操教室	運動しながら脳トレーニング	22回	461人
ヨガ教室	ヨガ体操	22回	415人
はじめての英会話	英会話教室	22回	198人
楽しく踊ろう会	ダンス	6回	248人
世代間交流事業（そのべ児童館との交流）	運動会、ビクス	2回	8人
小物・折紙教室	折紙、くす玉作り等	9回	90人
新春福引き	来場者に福引き（1月4日）	1回	100人
栃木女子高等学校 JRC 部による SOS 防災発表会	災害時対応訓練	1回	35人

【福寿園】

事業名	内 容	回 数	延べ利用人数
ロコモティブシンドローム予防運動教室	加齢に伴って起こる運動機能低下を予防するため、筋力アップを行う。	10回	154人
シナプソロジー講習会	「二つのことを同時に行う」「左右で違う動きをする」といった、普段慣れない動きで脳に高度な刺激を与え脳の活性化を図る。	10回	94人
雅楽演奏会	日本古典音楽の演奏会	1回	20人
フレイル予防教室	身体をほぐしたり、整えたり、鍛える運動を行う。	10回	107人
スマホ教室	スマホの使い方を学ぶ（ライン、カメラ、インターネット、情報の整理）	5回	69人
老後も安心終活準備！	成年後見制度の理解やエンディングノートの活用方法	1回	22人
熱中症予防かるた	かるたを利用して熱中症を学ぶ	1回	50人
赤ちゃんハイハイレース	多世代間交流	1回	7組
尿もれ、自宅に潜む危険な場所	尿もれ予防のための運動の紹介や自宅に潜む危険な墓所の紹介	1回	10人
いつまでも元気に若々しく筋力アップ！	ヨガマットや椅子を使い筋力アップトレーニングを学ぶ	3回	61人
新春福引き	来場者に飴を配布（1月5日）	1回	41人
お笑いまりもちゃんショー	高齢者笑いと歌で楽しむ	1回	122人
ハッピーオレンジ DAY	認知症を理解するためのイベント	2回	289人

※認知症の方とその家族、地域住民等、誰でも自由に参加できる集いの場おれんじ喫茶ふくじゅを開設した。

※看護師の健康相談も併せて実施し、利用者からの健康不安や血圧の相談を対応した。

イ 栃木市そのべ児童館の管理運営（福祉サービス課）

児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や情操豊かな心を育むことを目的に、各種事業の計画的な実施や利用促進のためのPR活動に努めるなど、指定管理者としてそのべ児童館の管理・運営を行った。

【利用状況】

開館日数	299日		
利用人数	9, 181人		
内訳			
幼児	3, 735人	大人（保護者）	3, 510人
小学生（1年生～3年生）	503人	団体	子ども 0人
小学生（4年生～6年生）	821人	大人	0人
中学生以上	612人		

【主な事業内容】

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぺたぺたひろば(12回)	222人	ビンゴ大会	75人
きねんび☆photo(12回)	139人	親子ふれあい遊び	18人
親子ビクス(10回)	260人	子育てハッピーアドバイス	29人
親子で愉快に笑いヨガ(2回)	24人	初めてのお化け屋敷	24人
おひさまクラブ(11回)	223人	みんなで作るクリスマス	171人
おはなしの玉手箱(12回)	126人	新春福引き	57人
フルートミニコンサート	26人	その他の事業	1,570人
		合計	2,964人

ウ 栃木市栃木第六地区コミュニティセンターの管理運営(福祉サービス課)

市民の自主的で個性的なコミュニティ活動の推進を図るため、指定管理者として施設の管理・運営を行った。

開館日 360日

延べ利用団体数 1, 082団体

延べ利用人数 10, 234人

エ 地域活動支援センターの管理運営(藤岡支所、都賀支所)

障がい者に対する創作的活動や生産的活動の機会の提供、日常生活に必要な社会性の訓練、社会との交流促進事業など、障がい者の自立した生活を支援することを目的に、指定管理者として2か所の地域活動支援センターの管理・運営を行った。

	藤岡地域活動支援センター	都賀地域活動支援センター
実利用人数	13人	4人
開館日数	243日	243日
延べ利用人数	1,116人	194人
1日平均	4.6人	0.8人
主な行事等	農業体験（ふれあい農園事業）、そば打ち体験、かき氷・珈琲出店、都賀地域活動支援センター合同事業、作品展、高齢者サロン訪問、藤岡ふくしまつり出店、調理実習、買物訓練、創作活動、謝恩会、機能回復訓練、広報活動用グッズ作り、外出訓練、障がい施設見学会、花見、ウォーキング大会、クリスマス会、ひな祭り、お楽しみ会、防犯講座、防災講座、グリーンカーテン制作、内職作業	買物訓練、花見、調理実習（年5回）、クリスマス会、避難訓練（1回）、水害時対応訓練、外食訓練、七夕、節分、クリーン活動（2回）、園芸体験（グリーンカーテン制作・野菜花作り）、雑巾作り、2施設（就労継続支援センターいちごの郷・都賀地活）交流（自立訓練）、ラジオ体操、ウォーキング体操、そば打ち体験、野外訓練（就労継続支援センターいちごの郷・都賀地活・藤岡地活合同）、創作活動・健康チェック講習

才 大平地域福祉センター（ふるさとふれあい館）管理運営（大平支所）

指定管理者として、施設の管理・運営を行った。

利用団体 81団体

利用回数 1,734回

延べ利用人数 15,326人

7 共同募金への協力

自治会等の協力を得て、次のような実績を上げた。

(1) 赤い羽根共同募金（法人運営課、各支所）

目標額 14,802,000円

実績額 15,121,807円

【募金内訳】

	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合計
自治会	5,367,731円	2,453,900円	1,300,200円	950,500円	529,950円	1,438,622円	12,040,903円
法人募金	801,703円	293,500円	251,000円	199,550円	64,000円	402,507円	2,012,260円
学校	195,786円	58,846円	40,324円	47,273円	21,812円	31,622円	395,663円
その他	262,684円	91,335円	9,668円	62,604円	89,816円	156,874円	672,981円
合計	6,627,904円	2,897,581円	1,601,192円	1,259,927円	705,578円	2,029,625円	15,121,807円

公益社団法人

栃木市シルバー人材センター

I 組織

- 1 設立年月日** 昭和57年9月9日
- 2 事務所の所在地** 栃木市入舟町6-8（きららの杜とちぎ蔵の街楽習館内）
- 3 名称及び代表者** 公益社団法人 栃木市シルバー人材センター
理事長 川俣 三男
- 4 役員及び職員** 理事 13名（理事長1名・副理事長1名・専務理事1名・理事10名）
監事 2名
職員 18名（正職員7名・嘱託職員5名・補助員3名・スポット補助員3名）
- 5 会員** 801名（令和7年3月31日現在）

II 事業の概要

シルバー人材センターは、定年退職後等の高年齢者が豊かな知識・経験・技能を生かして雇用関係でない就業を通じて地域社会に参加し「生きがい」と「健康」の増進を図るとともに、活力ある地域社会の発展に寄与することを目的としています。その趣旨に賛同した市内に住む60歳以上の健康で働く意欲のある高年齢者で組織された自主的な公益団体です。高年齢者にふさわしい仕事を引き受け、各人の希望と経験、能力に応じ、会員がお互いに力を合わせ、自分たちの手で運営し、地域社会の理解と協力を得ながら事業運営を行っております。

当センターでは、就業に関する情報の収集・調査・研究を行うとともに、会員の技能・知識の向上を図るため、刈払機や植木の剪定等の各種技能講習会を実施しています。また、仕事の確保や新会員の入会促進のため、CM放映やボランティア作業の実施、各種イベント等への参加による広報活動にも力を入れています。

主に受注している仕事は、一般家庭からは植木手入れ・除草作業、襖・障子の張替え、軽易な清掃作業等が多く、公共団体・民間事業所からは屋内外の軽作業が中心で、駐車場や施設等の管理分野の仕事も増えてきています。そのほか、派遣事業や職業紹介事業に取り組み、独自事業として、刃物研ぎを実施しています。

1 年齢別会員登録状況

(令和7年3月31日現在)

性別 年齢別	男(人)	女(人)	計(人)	構成比(%)
60歳未満	-	-	-	-
60～64	15	4	19	2.4
65～69	84	52	136	17.0
70～74	194	79	273	34.0
75～79	190	66	256	32.0
80歳以上	92	25	117	14.6
合 計	575	226	801	100.0
構成比 (%)	71.8	28.2	100.0	
平均年齢(歳)	74.7	73.8	74.4	

2 職群別会員登録状況

職 群	性 別	男 (人)	女 (人)	計 (人)	構成比 (%)
植木手入れ、襖・障子・網戸の張替、大工、塗装、刃物研ぎ等		154	11	165	20.6
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等		20	30	50	6.3
施設管理、駐車(輪)場管理等		145	19	164	20.5
パンフレット配布、外交、調査等		10	3	13	1.6
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等		226	100	326	40.7
家事援助、調理補助、病院付き添い等		19	63	82	10.2
その他		1	0	1	0.1
合 計		575	226	801	100.0

3 発注者別実績

区 分	受 注 件数(件)	就業延べ 人員(人)	契 約 金 額 (円)			
			配分金	材料費	事務費	合 計
公 共	1,791	24,653	122,772,837	9,991,009	14,621,166	147,385,012
一般企業等	2,492	33,963	146,454,009	9,422,781	17,394,573	173,271,363
個人・家庭	5,427	17,355	82,853,664	20,514,736	9,932,510	113,300,910
独 自	25	117	415,926	7,155	19	443,100
合 計	9,735	76,088	352,496,436	39,935,681	41,948,268	434,380,385

4 職群別実績

区分	受注件数(件)	就業延べ人員(人)	契約金額(円)			
			配分金	材料費	事務費	合計
専門技術	2	1	6,150	0	738	6,888
技能	2,123	6,974	42,246,421	12,949,660	5,000,258	60,196,339
事務整理	27	1,127	5,498,553	0	649,482	6,148,035
施設管理	90	15,268	77,265,201	1,226,082	9,246,747	87,738,030
販売外交	25	1,333	2,514,360	232,960	243,612	2,990,932
軽作業	3,635	46,350	203,424,863	25,358,499	24,292,620	253,075,982
サービス	680	5,030	21,504,828	153,630	2,510,485	24,168,943
その他	0	0	0	0	0	0
合計	6,582	76,083	352,460,376	39,920,831	41,943,942	434,325,149

5 労働者派遣事業

受注件数	就業延べ人員(人)	契約金額(円)			派遣協力費(円)
		賃金	手数料等	合計	
19	7,068	31,317,897	9,445,229	40,763,126	3,234,173

6 職業紹介事業

常用求人数(人)	求職申込件数(件)	求人者手数料(円)
0	0	0

福祉関係施設団体一覧表

福祉関係施設一覧

保育園

くらのまち保育園	入舟町6-1	20-5151
おおつか保育園	大塚町640-1	27-5343
はこのもり保育園	箱森町36-31	23-4827
さくら第2保育園	泉川町196-5	24-3900
けやき保育園	城内町2-18-13	23-8905
アイ・スマイル	今泉町2-2-5	51-6276
大平西保育園	大平町富田1447	43-2545
大平南第1保育園	大平町西水代1705-2	43-2704
大平中央保育園	大平町西野田20-7	43-7708
ひかり保育園	大平町新1339-1	43-8511
フォレストキッズ保育園	大平町川連509-5	20-0808
藤岡はーとらんど保育園	藤岡町赤麻1711-2	62-2355
都賀よつば保育園	都賀町原宿2263-1	29-1234
いわふね保育園	岩舟町静5133-1	55-7900
すみれ保育園	岩舟町静1866-1	55-2318

児童館

はこのもり児童センター	箱森町36-31	24-4034
いまいづみ児童館	今泉町1-2-7	27-5322
そのべ児童館	薙部町2-14-9	20-6231
さくら3Jホール	泉川町651-1	22-7100
大平児童館	大平町藏井2007-1	43-2350
大平みなみ児童館	大平町西水代1704-4	43-9880

認定こども園

認定西方なかよしこども園	西方町本郷516-2	92-2900
認定こども園アルス幼稚園	片柳町1-20-1	22-0824
認定こども園アルスみなみ幼稚園	沼和田町36-41	23-7155
認定こども園おおみや幼児教育センター	大宮町1647-3	28-0038
認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	片柳町5-11-37	22-3175
認定こども園さくら	泉川町651-1	24-3900
さくら学園S E I 認定こども園	箱森町50-17	25-1711
認定こども園栃木幼稚園	旭町22-5	24-4802
認定こども園ひらかわ幼稚園	大宮町2378-7	27-0236
認定こども園吹上幼稚園	吹上町1376	31-1543
認定こども園若葉幼稚園	小平町9-3	24-4075
認定こども園おおひらふじ幼稚園	大平町富田4012-8	43-3665
認定こども園大平みなみ幼稚園	大平町西水代1742-1	43-3810
幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	藤岡町大前358-1	62-5431
認定こども園ふじおか幼稚園	藤岡町藤岡342	61-1152

認定こども園都賀幼稚園	都賀町家中 1889-1	27-7155
認定こども園岩舟幼稚園	岩舟町静 622	55-2154
認定こども園しづわでら幼稚園	岩舟町静和 1151-4	54-1152

地域子育て支援センター

地域子育て支援センター	箱森町 36-31	23-2740
地域子育て支援センターおおひら	大平町西水代 1704-4	43-1134
地域子育て支援センターふじおか	藤岡町赤麻 502-1	62-5011
地域子育て支援センターワン	都賀町原宿 2263-1	27-2122
地域子育て支援センターにしかた	西方町本郷 516-2	92-2900
地域子育て支援センターいわふね	岩舟町静 5133-1	55-7920
子育て支援センターゆめふうせん (認定こども園さくら内)	泉川町 651-1	24-3900
子育て支援センターふれあいポッケ (認定こども園おおみや幼児教育センター内)	大宮町 1647-3	27-8890
子育て支援センターきらり (けやき保育園内)	城内町 2-18-13	23-8905
子育て支援センターエンジェル (フォレストキッズ保育園内)	大平町川連 502-1	20-0808
子育て支援センターもりのカフェ (ふじおか幼稚園内)	藤岡町藤岡 342	61-1152
子育て支援センターたんぽぽ (おもちゃ図書館内)	今泉町 2-1-40	51-3475
子育て支援センターおおひらふじ (認定こども園おおひらふじ幼稚園内)	大平町富田 4012-8	43-3665
子育て支援センターバンビーニ (幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園内)	藤岡町大前 358-1	62-5431

小規模保育施設

ちびっこランドイオン栃木園	箱森町 37-9 イオン栃木店	25-1230
きらら保育園栃木大宮	大宮町 2329-6	25-6118
うずま保育園	室町 1-22	21-8815
とちぎメリーランド保育園	都賀町家中 2336-1	27-5933

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センター	箱森町 36-31	25-1040
-----------------	-----------	---------

養護老人ホーム

いぶきの里	吹上町 777-1	25-6872
-------	-----------	---------

特別養護老人ホーム

代官荘	田村町 928	27-3978
うづま荘	川原田町 1612	24-9760
レユーナ	箱森町 1-14	22-6033

まろにえ四季の里	大宮町2023-3	27-8501
みつみねの郷	梅沢町970	31-3235
みながわ桜園	皆川城内町520	20-8770
とちぎ泉川	泉川町73-1	20-2111
蔵の街ひまわり	城内町2-17-23	21-8808
常若の杜みながわ	皆川城内町1771-1	25-6996
かたやなぎ	片柳町4-14-43-18	25-7766
たいようの家	平井町122-8	28-6278
幸寿苑	大平町上高島774	43-1400
幸寿苑たかしまの郷	大平町上高島777-2	45-2002
おおひら	大平町西水代1930-1	45-2770
咲くら館	大平町下皆川916	43-7400
緑風苑	藤岡町中根355-2	67-3921
スイートホームひまわり	都賀町原宿1424-1	29-3232
雅の風	西方町金崎403-1	92-0533
清松園	岩舟町和泉816	55-6677
かがやき	岩舟町静戸970-1	54-3366
みすぎの郷	岩舟町小野寺1500	25-7760
いぶきの里	吹上町777-1	25-8147

介護老人保健施設

とちぎの郷	境町27-21	21-8290
ノイエシュテルン	惣社町138	27-2522
ぶどうの舎	大平町富田5-232	21-8833
八州苑	藤岡町太田1394-1	62-0888
にしかた	西方町金崎273	92-2324
安純の里	岩舟町古江405	55-2000

介護医療院

介護医療院ふじぬま	大平町富田5212-7	43-2233
-----------	-------------	---------

ケアハウス

星風会ケアハウスアルネッサンス	惣社町123-1	29-1177
-----------------	----------	---------

グループホーム

星風会グループホームこすもす	惣社町121-3	27-2215
星風会グループホームこすもす2号館	惣社町123-3	27-3101
栃木グループホームそよ風	沼和田町10-10	20-5660
有限会社栃木ケアーズ	箱森町19-34	25-0550
栃木ケアーズひらいグループホームほほえみ	平井町321	20-2552
栃木ケアーズふきあげグループホームほほえみ	吹上町1639-1	31-2700
グループホーム アイリス	片柳町2-1-50	24-8822

グループホームエフビー今泉	今泉町2-8-40-2	25-6922
グループホームふじぬま	大平町富田5212-2	43-2466
星風会グループホームこすもすおおひら	大平町富田5-225	45-1610
グループホーム八州苑	藤岡町太田1395	61-1151
グループホームふじいと	都賀町臼久保298-5	92-0299
(サテライト型事業所) グループホームふじいと穏	都賀町家中2214-2	25-5357
星風会グループホームこすもすつが	都賀町家中2223-10	29-1616
グループホームふれんど西方	西方町金崎731	91-1551

老人福祉センター等

長寿園	菌部町2-14-9	22-0333
泉寿園	今泉町1-2-7	27-3818
福寿園	千塚町210	31-3666
大平健康福祉センター ゆうゆうプラザ	大平町西野田666-1	45-2601
渡良瀬の里	藤岡町赤麻502-1	62-1635
岩舟健康福祉センター 遊楽々館	岩舟町三谷1038-1	54-3331
北部健康福祉センター ゆったり～な	西方町本城2-1	25-7444

障害児通所支援事業所

キッズホームとちぎ	今泉町2-1-40	22-4481
ひまわり	岩舟町静1612	55-4800
あすなろ	大皆川町572-2	20-8338
あすひ	吹上町571	21-7101
やまと	万町27-9	28-6385
星風会病院星風院	田村町925-2	27-5222
もくせいの里	大平町西山田1198	43-0593
Kきっず とちぎ	神田町2-8	21-8017
Kきっず おおひら	大平町榎本363	51-1564
くすのき事業所	都賀町富張255-1	91-1511
Kきっず ひので	本町15-4	51-2829
かぜのこ・ふわり	平柳町1-15-11	25-5030
A S K Aclub 大平	大平町西水代3510-1	45-2525
クヴェル 栃木教室	沼和田町11-20 前澤ビルA	21-7606
クルールとちぎ	湊町4-13	51-3480
就労準備型放課後等デイサービスH i l o	都賀町家中2293-3	51-7893
くえるば キッズ	今泉町1-4-8	51-2427
児童発達支援事業所 S T E P ラボ	藤岡町藤岡6466-7	51-3341
はまなす	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3510
放課後等デイサービス ウィズ・ユー栃木大平	大平町富田975-38	51-2211
放課後等デイサービス ウィズ・ユー栃木沼和田	沼和田町41-38	51-1672
のびるばぴーす	平柳町3-54-17	25-5233
A S K Aclub 本町	本町10-13	20-2525

のびるばふあむ	皆川城内町390-6	25-6223
グローバルキッズメソッド114	湊町4-16	25-5018
グローバルキッズメソッド137	平柳町1-2-7-1	28-8635

障害児入所施設

星風会病院星風院	田村町925-2	27-5222
----------	----------	---------

生活介護事業所

ゆうの家	大光寺町347-2	29-6111
あゆみ	皆川城内町333-2	31-1755
すべて	平柳町1-15-11	25-5030
悦山荘	田村町928	27-4731
星風会病院星風院	田村町925-2	27-5222
あすなろ	大皆川町572-2	20-8338
やまと	万町27-9	28-6385
みずほの家	大平町横堀672	20-1112
もくせいの里	大平町西山田1198	43-0593
すぎのこ	岩舟町鷺巣279-1	55-3500
けやきの家	岩舟町曲ヶ島825-3	54-3510
ひのきの杜	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3131
ひのきの杜共生	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3131
ひばり野学園	都賀町臼久保298-1	92-0211
梅のはな	梅沢町958-11	31-3235
生活介護事業所このゆび☆とまれ	皆川城内町1974-3	22-5380
ハートフルふきあげとみはりの杜事業所	都賀町富張255-1	91-1511
あすひ	吹上町571	21-7101
あいのいえ	大光寺町348-1	21-8904
ゆ一あい工房	城内町2-62-14	25-4001
わらしへの家	大宮町2708-3	27-1627
やまとデイセンター（共生型）	万町27-9	28-6375
みすぎの郷（共生型）	岩舟町小野寺1500	25-7760
共生型小規模みつみねの郷（共生型）	梅沢町970	31-3235
共生型デイサービスセンターみつみねの郷（共生型）	梅沢町970	31-3235
星風会デイサービスセンターとちぎ泉川（共生型）	泉川町73-1	20-2112
デイサービスセンターふじいと（共生型）	都賀町臼久保301-1	92-0299
特別養護老人ホーム レユーナ (基準該当生活介護)	箱森町1-14	22-6033
はまなす	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3131
カーサ・エスペランサ	都賀町合戦場599-6	25-6565
デイサービスあんず（共生型）	沼和田町42-28	51-1735

療養介護

星風会病院星風院	田村町925-2	27-5222
----------	----------	---------

自立訓練（生活訓練）事業所

ゆうの家	大光寺町347-2	29-6111
自立支援事業所Nalu	都賀町家中2293-1	51-3837

就労継続支援A型事業所

アイエヌライン	樋ノ口町396-16	51-2747
Y's	栃木市岩舟町静226-1	21-7860

就労継続支援B型事業所

蔵の街ウェイブ第1事業所	平柳町1-2-7	23-4465
ゆつ蔵	柳橋町3-20	25-3523
ゆうの家	大光寺町347-2	29-6111
めぐみ	平井町993-3	23-6559
ゆーあい工房	城内町2-62-14	25-4001
ハートフルふきあげ吹上事業所	大森町465	31-3911
わらしへの家	大宮町2708-3	27-1627
障害福祉サービス事業所 海がめ物語	神田町6-15	51-2291
すまいるわーく桜	大平町川連277-1	20-0611
みずほの家	大平町横堀672	20-1112
就労支援事業所フロンティア	大平町富田1630-2	25-6808
就労継続支援センターいちごの郷	都賀町家中2357	28-0252
すぎのこ	岩舟町鷺巣279-1	55-3500
ハートフルふきあげとみはりの杜事業所	都賀町富張255-1	91-1511
K. connect	沼和田町18-2	22-7222
蔵LOVE	今泉町1-1-5	25-7729
晴ればれ	岩舟町静1529-1	21-8395
障がい福祉サービス事業所Honu	都賀町家中2293-3	51-3557
クローバー	神田町6-18	51-2291
ウーリー栃木	室町1-23 BBアペックス3階	23-5931
アルファーム	岩舟町静1141-3	25-7478
FARMBASEわたらせ	藤岡町赤麻550-1	25-8305

就労移行支援事業所

自立支援事業所 Nalu	都賀町家中2293-1	51-3837
--------------	-------------	---------

障害者等地域活動支援センター

オープンハウスたんぽぽ	小平町6-11	24-9833
さざなみの家	平柳町1-2-7	23-4465
藤岡地域活動支援センター	藤岡町都賀390-13	62-1660
都賀地域活動支援センター	都賀町家中2357-15	28-0252

短期入所事業所

星風会病院星風院	田村町925-2	27-5222
障害者支援施設悦山荘	田村町928	27-4731
あゆみ	皆川城内町333-2	31-1755
べるで	皆川城内町333-2	31-1755
もくせいの里	大平町西山田1198	43-0593
ひのきの杜共生	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3131
ひのきの杜	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3131
ひばり野学園	都賀町臼久保298-1	92-0211
指定短期入所ひまわり	都賀町原宿1424-1	29-3232
梅の実	梅沢町972	31-3235
カーサ・エスペランサ	都賀町合戦場599-6	25-6565
ハートフルふきあげとみはりの杜事業所	都賀町富張255-1	91-1511
短期入所栃木藤岡町	藤岡町藤岡4288-5	28-6972
グループホームとみはり	都賀町富張255-1	91-1511
みすぎの郷（共生型）	岩舟町小野寺1500	25-7760
共生型小規模みつみねの郷（共生型）	梅沢町970	31-3235
共生型短期入所みつみねの郷（共生型）	梅沢町970	31-3235
短期入所栃木岩舟町	岩舟町静1822-5	28-6975

共同生活援助事業所

ホームみどり（住居数 3）	皆川城内町
ほうれん荘（住居数 2）	大光寺町 他
グループホームふきあげ（住居数 3）	箱森町 他
グループホームとみはり（住居数 5）	都賀町富張 他
しぇあはうす このゆびとまれ（住居数 2）	野中町
花水木（住居数 11）	岩舟町畠岡 他
梅の実（住居数 3）	梅沢町
カーサ・エスペランサ（住居数 1）	都賀町合戦場
共同生活援助事業所なごみの家（住居数 1）	大平町北武井
グループホームハーモニー（住居数 5）	都賀町家中 他
ブラザーズ大平（住居数 3）	大平町富田 他
あっとほーむ藍（住居数 3）	大平町川連
ソーシャルインクルーホーム栃木藤岡町（住居数 2）	藤岡町藤岡
青空ハイツ（住居数 1）	柳橋町
ひだまりファーム（住居数 4）	湊町
共同生活援助事業所わらしひの家（住居数 1）	大宮町
ソーシャルインクルーホーム栃木岩舟町（住居数 2）	岩舟町静
星に願いを（住居数 1）	祝町

障害者支援施設

障害者支援施設悦山荘	田村町928	27-4731
もくせいの里	大平町西山田1198	43-0593
ひのきの杜	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3131
ひのきの杜共生	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3131
ひばり野学園	都賀町臼久保298-1	92-0211

社会福祉年報

令和7年度(令和6年度実績)

令和7年12月

栃木市 福祉総務課

〒328-8686 栃木市万町9-25

TEL 0282-21-2201

FAX 0282-21-2682